

小山市公共施設白書

平成 29 年 7 月

小 山 市

目次

I 公共施設白書の概要	1
1. 「小山市公共施設白書」の位置づけ	1
2. 対象範囲	1
3. 公共建築物の概要	2
4. インフラ施設の概要	3
5. 土地の概要	5
II 公共建築物の分類別状況	6
1. 市民文化系施設	6
(1) 施設概要	6
(2) 利用の実態	12
(3) 施設コストの実態	17
2. 社会教育系施設	18
(1) 施設概要	18
(2) 利用の実態	20
(3) 施設コストの実態	22
3. スポーツ・レクリエーション系施設	23
(1) 施設概要	23
(2) 利用の実態	25
(3) 施設コストの実態	27
4. 産業系施設	28
(1) 施設概要	28
(2) 施設コストの実態	30
5. 学校教育系施設	31
(1) 施設概要	31
(2) 利用の実態	37
(3) 施設コストの実態	40
6. 子育て支援施設	41
(1) 施設概要	41
(2) 利用の実態	47
(3) 施設コストの実態	50
7. 保健・福祉施設	51
(1) 施設概要	51
(2) 利用の実態	54
(3) 施設コストの実態	56

8.	行政系施設	57
	(1) 施設概要	57
	(2) 利用の実態	67
	(3) 施設コストの実態	69
9.	公営住宅	70
	(1) 施設概要	70
	(2) 利用の実態	74
	(3) 施設コストの実態	75
10.	公園施設	76
	(1) 施設概要	76
	(2) 利用の実態	79
	(3) 施設コストの実態	80
11.	上水道施設	81
	(1) 施設概要	81
	(2) 施設コストの実態	83
12.	下水道施設	84
	(1) 施設概要	84
	(2) 施設コストの実態	87
13.	県営施設	88
	(1) 施設概要	88
	(2) 施設コストの実態	89
14.	その他施設	90
	(1) 施設概要	90
	(2) 利用の実態	92
	(3) 施設コストの実態	93
Ⅲ	人口分布と公共建築物の配置の現状把握	94
1.	地域別の人口密度の分布推移	94
2.	年齢三区分別の人口増減率	95
	(1) 三区分別の人口比率	95
	(2) 年少人口の増減率	95
	(3) 生産年齢人口の増減率	96
	(4) 老年人口の増減率	97
3.	人口分布と公共施設の配置状況	98
	(1) 年少人口分布と関連施設の配置状況	98
	(2) 生産年齢人口分布と関連施設の配置状況	99
	(3) 老年人口分布と関連施設の配置状況	100

IV 地域別の現状と分析（公共建築物の最適化の検討）	101
1. 小山地域	102
(1) 地域の概要・特性	102
(2) 人口	102
(3) 施設の状況	103
2. 大谷地域	105
(1) 地域の概要・特性	105
(2) 人口	105
(3) 施設の状況	106
3. 間々田地域	108
(1) 地域の概要・特性	108
(2) 人口	108
(3) 施設の状況	109
4. 美田地域	111
(1) 地域の概要・特性	111
(2) 人口	111
(3) 施設の状況	112
5. 桑絹地域	114
(1) 地域の概要・特性	114
(2) 人口	114
(3) 施設の状況	115
V 公共施設整備の課題	117
(1) 全般的な課題	117
(2) 施設分類別の課題	123

◆白書の見方および注意事項などについて◆

○図表データの基準日等について

- ・公共建築物に係るデータは、平成 28（2016）年 4 月現在であり、本報告書作成のために調査したものです。
- ・平成 27（2015）年度の年間日数は 366 日です。
- ・人口については、実績値は住民基本台帳であり、推計値は人口ビジョンによるものです。

○県営施設について

- ・県営施設については、維持管理費を市が負担しているため、本白書に含めています。

○数値の合計について

- ・構成比を算出した割合（％）は、小数第 2 位以下を四捨五入しているため、合計しても 100％にならない場合があります。
- ・施設の延床面積など、小数点以下を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

○建物棟数について

- ・「表 1 公共建築物の大分類別施設数・延床面積」の建物棟数は、複合施設の場合、代表施設でない施設をカウントしていないため、分類別状況の棟数（たとえば、表 1 の市民文化系施設の棟数 55 に対して、11 ページの表 11 の棟数は 58）とは一致しない場合があります。

○延床面積について

- ・借上している施設は築年別整備延床面積に含みません。このため、延床面積の合計より築年別整備延床面積の合計ほうが少ない場合があります（Ⅱ公共建築物の分類別状況、Ⅳ地域別の現状と分析）。また、人口分布と公共施設の配置状況（表 105～107）も借上げしている施設の面積を含みません。

○築年数について

- ・築年数は平成 28（2016）年 4 月 1 日までの年数を表し、1 か月未満は切り捨てています。なお、複数の建物がある場合は最も古い建物の築年数としていますが、学校施設については、主要な校舎の中で最も古い建物の築年数としています。

○維持管理・運営コストについて

- ・利用者 1 人あたりのコストは、利用者数が把握できる施設についてのみ図示しています。
- ・維持管理・運営コストには職員の人件費を含みます。

○増減率の表示について

- ・増減率はパーセントで表しています。

○施設の動向について（平成 28 年 4 月以降）

- ・東ニュータウン下水道処理施設は平成 28 年度中に解体しました。

○施設の「単独・複合」について

- ・単独・複合とは、異なる用途の施設を含む建物がある場合に「複合」、そうでない場合に「単独」とする分類です。

○開館日平均

- ・開館日平均は、平成 27（2015）年度利用者数を、平成 27（2015）年度の年間開館日数で除した値です。

I 公共施設白書の概要

1. 「小山市公共施設白書」の位置づけ

本市では、人口の増加や行政需要の拡大等を背景に、昭和 40（1965）年代から 50（1975）年代にかけて多くの公共建築物と道路・上下水道などのインフラ施設の建設・整備を行ってきました。

これらの公共施設等は、年月の経過に伴う経年劣化や耐震性能不足等がみられ、厳しい財政状況が続く中で、適切な改修や更新等の維持管理を行い、良好な状態を保持しながら将来に引き継いでいくかが大きな課題となっています。

そのため、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要です。

このような状況のもと、平成 28（2016）年 3 月に今後の公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための指針となる「小山市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

この「小山市公共施設白書」は、本市の公共施設等全体の状況を把握するため、インフラ施設の概要のほか、公共建築物の分類別施設概要・利用状況・施設コスト、地域別の人口推移、将来の更新費用の試算結果などをまとめたものです。

平成 29（2017）年度においては、本白書を踏まえ、本市の公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等を総合的かつ計画的に管理するために、「小山市公共施設等マネジメント推進計画」の策定を予定しています。

2. 対象範囲

本白書では、以下に示す施設を対象としています。

①市が所有・管理する公共建築物

②インフラ施設

道路、橋梁、上水道、下水道、集落排水、公園 ※建築物を除く

③土地（行政財産、普通財産）

※ただし、平成 26（2014）年 5 月に国土交通省が策定した「インフラ長寿命化計画（行動計画）」に定める対象施設を参考に、次のような施設を除くものとします。

- 1）自然災害や事故等の短期の外的要因に左右される施設（経年劣化に寄らない施設、例えば法面斜面・急傾斜地崩壊防止施設、スノーシェッド）
- 2）予防保全の効果が見込めない精密機械・消耗部材（例えば機械操作盤、無線通信機器）
- 3）財政にほとんど影響しない小規模の施設（渡り廊下、倉庫）等、本白書の趣旨に合わない施設（10 m²未満の施設）

3. 公共建築物の概要

公共建築物の延床面積の合計は約 43.1 万㎡、施設数 290、棟数 775 となっています。

総務省の大分類別では、学校教育系施設が最も多く、54.9%となっており、次いで公営住宅で9.9%となっています。産業系施設は小山南工業団地管理棟の1棟しかなく、全体の0.02%となっています。

なお、公共建築物は、平成 28 (2016) 年 4 月時点で調査したもので、県営施設を含みます。

表 1 公共建築物の大分類別施設数・延床面積

NO	用途	施設数	棟数	延床面積(㎡)	割合(%)
1	市民文化系施設	37	55	24,480	5.7
2	社会教育系施設	9	11	10,664	2.5
3	スポーツ・レクリエーション系施設	4	4	2,885	0.7
4	産業系施設	1	1	94	0.0
5	学校教育系施設	41	356	236,975	54.9
6	子育て支援施設	45	43	11,275	2.6
7	保健・福祉施設	11	16	7,597	1.8
8	行政系施設	68	86	27,873	6.5
9	公営住宅	21	110	42,871	9.9
10	公園施設	9	18	4,766	1.1
11	上水道施設	6	22	14,246	3.3
12	下水道施設	21	35	25,356	5.9
13	県営施設	5	5	1,872	0.4
14	その他施設	12	13	20,714	4.8
	計	290	775	431,668	100.0

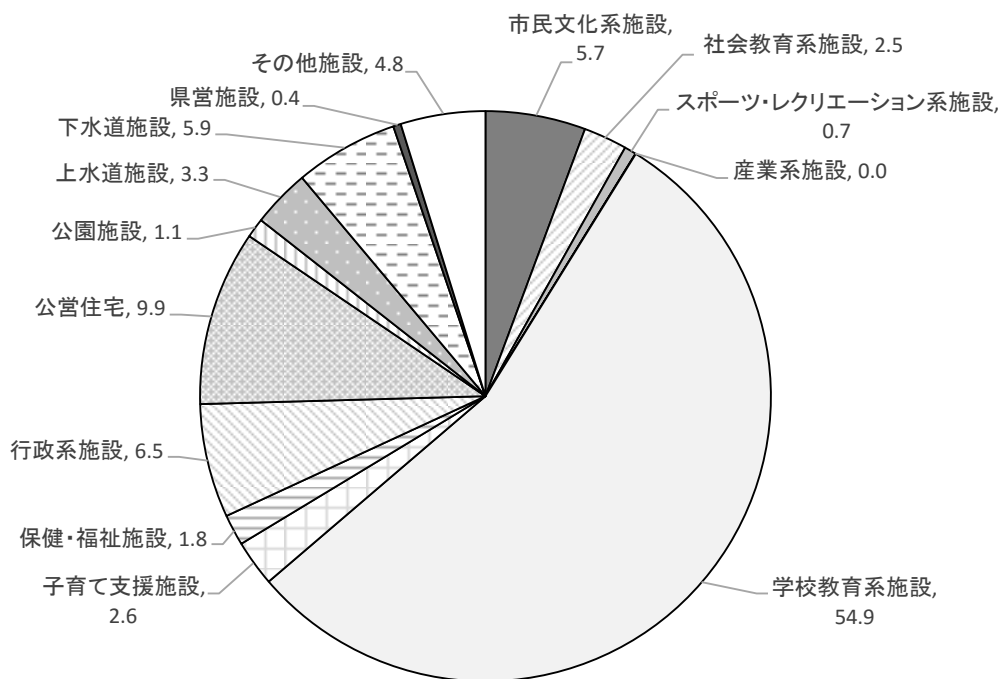


図 1 公共建築物の大分類別延床面積割合 (%)

4. インフラ施設の概要

インフラ施設については、道路が 1,338,892m（自転車歩行者道 19,657m）、上水道が 924,908 m、下水道が 645,880m（ほかに集落排水が 190,731m）あります。

表 2 道路の実延長と面積

	実延長 m	道路面積 道路部 m ²	路線数
1級(幹線)市道	87,841	896,122	38
2級(幹線)市道	88,019	594,353	59
その他市道	1,163,032	6,202,725	3,535
計	1,338,892	7,693,200	3,632

	実延長 m	道路面積 m ²
自転車歩行者道	19,657	110,670

表 3 橋梁の実延長と面積

区分	橋数	橋長(m)	橋面積(m ²)
鋼橋	23	1,446	8,422
コンクリート橋	438	3,646	19,660
合計	461	5,092	28,082

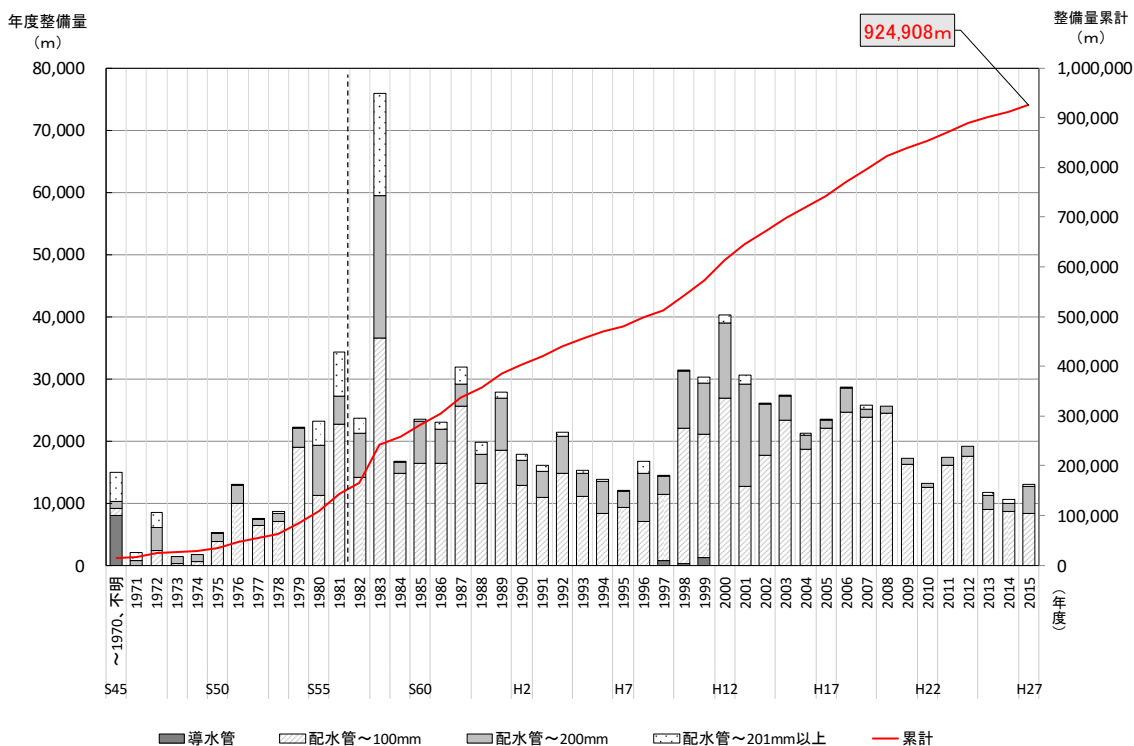


図 2 上水道の年度別整備延長

表 4 下水道・集落排水の管種別延長 (m)

(下水道)

	コンクリート管	陶管	塩ビ管	更生管	その他
延長	151,258	196,926	198,090	0	99,606

(集落排水)

	コンクリート管	陶管	塩ビ管	更生管	その他
延長	0	0	190,731	0	0

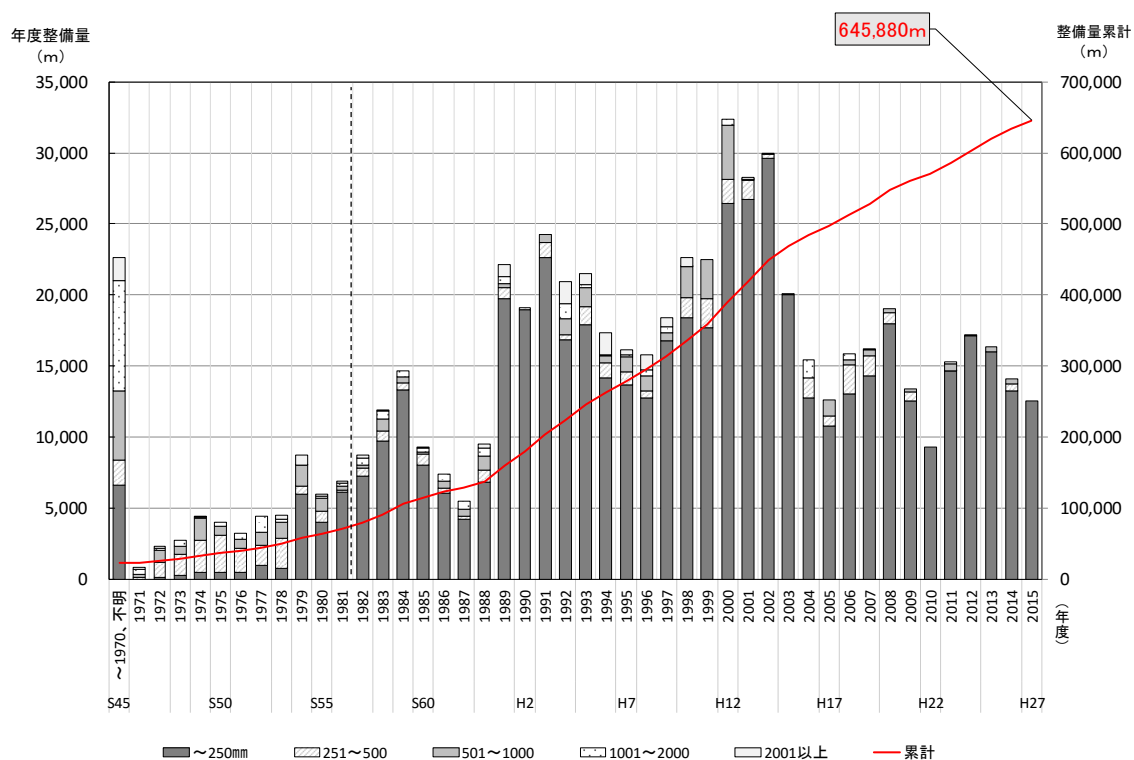


図 3 下水道の年度別管径別整備延長

表 5 公園の状況

管理対象都市公園の数	管理対象都市公園の面積	一人当たり都市公園面積
159	132.51ha	8.24 m ²

5. 土地の概要

市が所有する土地は約 794.4 万㎡あり、このうち約 768.8 万㎡が行政財産、約 25.6 万㎡が普通財産となっています。

なお、現時点では、所管課が不明の土地は全て行政財産に区分しており、仮に行政財産としている土地があります。

表 6 土地の現状

財産種別	地積 (㎡)
行政財産	7,687,514.12
普通財産	256,085.75
合計	7,943,599.87

資料：固定資産台帳

Ⅱ 公共建築物の分類別状況

1. 市民文化系施設

(1) 施設概要

①施設一覧

市民文化系施設は 37 施設あり、小山地域に 9 施設、大谷地域に 3 施設、間々田地域に 11 施設、美田地域に 6 施設、桑絹地域に 8 施設あり、間々田地域が最も多く、大谷地域が最も少なくなっています。総延床面積は 24,480 m²で、全施設面積の 5.7%を占めています。

表 7 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	単独 複合	
集会施設	小山	御殿町自治会倉庫	城山町2-2258-9	昭和44年1月	47年2か月	19	19	単独	
		須賀町公民館	宮本町2-2152-1	昭和41年10月	49年6か月	240	201	複合	
		小野塚イツ子記念館	天神町2-2070-1	明治5年1月	144年3か月	560	230	単独	
		中央公民館	中央町1-1-1	昭和53年5月	37年10か月	8,200	1,749	複合	
		小山市まちなか交流センター	城山町3-7-5	平成25年3月	3年0か月	3,341	335	複合	
		小山市小山城南市民交流センター	東城南4-1-12	平成25年3月	3年0か月	7,994	1,726	単独	
		城北集会所	城北1-7-29	昭和62年3月	29年0か月	807	284	単独	
		男女共同参画センター	八幡町1-4-5	昭和52年3月	39年0か月	662	239	複合	
		大谷	大谷公民館	大字横倉新田8-2	昭和56年3月	35年0か月	2,653	623	単独
	泉ヶ丘集会所	大字中久喜1496-40	昭和53年3月	38年0か月	673	219	単独		
	間々田	間々田4丁目公民館	大字間々田878-2	昭和60年3月	31年0か月	273	147	単独	
		長者町自治会公民館	大字千駄塚313-8	平成17年2月	11年1か月	307	166	単独	
		樺山公民館	大字乙女445-92	昭和63年10月	27年5か月	166	60	単独	
		生井公民館	大字生良1054-2	昭和63年3月	28年0か月	5,009	551	単独	
		寒川公民館	大字中里869-1	昭和62年3月	29年0か月	3,451	544	単独	
		小山市間々田市民交流センター	大字間々田1960-1	平成21年2月	7年1か月	36,402	1,945	複合	
		間々田6丁目集会所	大字間々田2350	昭和51年2月	40年1か月	1,000	181	単独	
		網戸中坪集会所	大字網戸714	昭和51年3月	40年0か月	1,357	198	単独	
		押切集会所	大字押切90-1	昭和54年3月	37年0か月	622	149	単独	
		中里集会所	大字中里1039-1	昭和52年3月	39年0か月	436	178	単独	
		生井分室(旧生良公民館)	大字生良412-1	昭和46年4月	45年0か月	1,265	81	複合	
		美田	思水ヶ丘公民館	大字大行寺1096-2	昭和49年12月	41年3か月	196	157	単独
		旧川入集会所	大字南小林436	昭和53年3月	38年0か月	593	179	単独	
	豊田公民館	大字松沼467	昭和59年2月	32年1か月	2,284	652	単独		
	中公民館	大字下河原田864	昭和55年3月	36年0か月	4,232	567	単独		
	穂積公民館	大字菟島61	昭和58年3月	33年0か月	1,459	390	単独		
	堀の内集会所	大字上泉772	昭和54年3月	37年0か月	390	149	単独		
	桑絹	旧向野北集会所	大字向野973-25	昭和57年3月	34年0か月	792	181	単独	
		旧桑公民館	大字羽川139-2	昭和57年3月	34年0か月	2,101	569	単独	
		旧喜沢東部集会所	大字喜沢359-3	平成3年3月	25年0か月	418	178	単独	
		絹公民館	大字福良1119-1	昭和61年3月	30年0か月	3,270	609	単独	
		東出井集会所	大字出井1060-2	昭和52年3月	39年0か月	850	218	単独	
		馬廻集会所	大字出井1175-7	昭和60年3月	31年0か月	665	178	単独	
		鉢形南集会所	大字鉢形1098-8	昭和61年3月	30年0か月	650	178	単独	
	小山市桑市民交流センター	大字羽川858-1	平成28年1月	0年2か月	12,461	2,457	複合		
	文化施設	小山	文化センター	中央町1-1-1	昭和53年5月	37年10か月	8,200	7,633	複合
		大谷	小山市埋蔵文化財センター	大字横倉1268-8	昭和49年4月	42年0か月	1,268	362	単独
		合計	-	-	-	115,268	24,480	-	

※間々田6丁目集会所は、平成29(2017)年度より自治会公民館として譲渡予定

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 8 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
集会施設	小山	御殿町自治会倉庫	自治会貸付(コミュニティ目的)
		須賀町公民館	
		小野塚イツ子記念館	社会教育法に基づき、住民のために教育・文化に関する事業を行う
		中央公民館	社会教育法に基づき、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。
		小山市まちなか交流センター	市民の交流の促進及び市民活動の支援等により、中心市街地の活性化に資するため。
		小山市小山城南市民交流センター	市民の交流の促進するための場所を提供すること、また地域の福祉向上等を通じて市民生活を向上させるため。
		城北集会所	住民の教養、生活文化の向上を図るとともに、人権教育・啓発等の推進の場として設置
		男女共同参画センター	男女共同参画社会の実現の推進
	大谷	大谷公民館	社会教育法に基づき、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。
		泉ヶ丘集会所	住民の教養、生活文化の向上を図るとともに、人権教育・啓発等の推進の場として設置
	間々田	間々田4丁目公民館	
		長者町自治会公民館	自治会貸付(コミュニティ目的)
		楓山公民館	
		生井公民館	社会教育法に基づき、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。
		寒川公民館	
		小山市間々田市民交流センター	市民の交流の促進するための場所を提供すること、また地域の福祉向上等を通じて市民生活を向上させるため。
		間々田6丁目集会所	
		網戸中坪集会所	住民の教養、生活文化の向上を図るとともに、人権教育・啓発等の推進の場として設置
		押切集会所	
		中里集会所	
	美田	生井分室(旧生良公民館)	埋蔵文化財の整理
		思水ヶ丘公民館	自治会貸付(コミュニティ目的)
		旧川入集会所	
		豊田公民館	社会教育法に基づき、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。
		中公民館	
		穂積公民館	住民の教養、生活文化の向上等を図るとともに、人権教育・啓発等推進の場として設置
桑網	堀の内集会所		
	旧向野北集会所	自治会貸付(コミュニティ目的)	
	旧桑公民館	生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与(平成28年度より閉館)	
	旧喜沢東部集会所	自治会貸付(コミュニティ目的)	
	絹公民館	社会教育法に基づき、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。	
	東出井集会所		
	馬廻集会所	住民の教養、生活文化の向上を図るとともに、人権教育・啓発等の推進の場として設置	
鉢形南集会所			
文化施設	小山	文化センター	小山市民の教養の向上と芸術文化の振興等を図るため
	大谷	小山市埋蔵文化財センター	埋蔵文化財の整理

③施設運営の状況

「小野塚イツ子記念館」、「中央公民館」、「小山市まちなか交流センター」、「小山市小山城南市民交流センター」、「文化センター」の5施設は、指定管理者制度を導入しています。「小山市間々田市民交流センター」及び「小山市桑市民交流センター」は、夜間及び休日の管理人業務を委託しています。

表 9 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
集会施設	小山	御殿町自治会倉庫	09:00～22:00	定めなし	直営	-
		須賀町公民館				
		小野塚イツ子記念館	09:00～21:30	年末年始、館内整理日	指定管理	356
		中央公民館				
		小山市まちなか交流センター				
		小山市小山城南市民交流センター	08:30～21:30	月祝、年末年始	指定管理	299
		城北集会所	09:00～22:00	定めなし	直営	-
	男女共同参画センター	08:30～17:15	土日祝、年末年始	直営	246	
	大谷	大谷公民館	08:30～21:30	土日祝、年末年始、特別整理期間	直営	360
	泉ヶ丘集会所	09:00～22:00	定めなし	直営	-	
	間々田	間々田4丁目公民館	09:00～22:00	定めなし	直営	-
		長者町自治会公民館				
		楓山公民館	08:30～21:30	土日祝、年末年始、特別整理期間	直営	360
		生井公民館				
		寒川公民館				
		小山市間々田市民交流センター	08:30～21:30	土日祝、年末年始、特別整理期間	直営・一部業務委託	360
		間々田6丁目集会所	09:00～22:00	定めなし	直営	-
		網戸中坪集会所				
		押切集会所				
		中里集会所				
	生井分室(旧生良公民館)					
	美田	思水ヶ丘公民館	09:00～22:00	定めなし	直営	-
		旧川入集会所				
		豊田公民館	08:30～21:30	土日祝、年末年始、特別整理期間	直営	360
		中公民館				
		穂積公民館				
	堀の内集会所	09:00～22:00	定めなし	直営	-	
	桑網	旧向野北集会所	09:00～22:00	定めなし	直営	-
		旧桑公民館	08:30～21:30	日祝(平成28年度より閉館)	直営	355
		旧喜沢東部集会所	09:00～22:00	定めなし	直営	-
絹公民館		08:30～21:30	土日祝、年末年始、特別整理期間	直営	360	
東出井集会所		09:00～22:00	定めなし	直営	-	
馬廻集会所						
鉢形南集会所						
小山市桑市民交流センター		08:30～21:30	土日祝、年末年始	直営・一部業務委託	360	
文化施設	小山	文化センター	09:00～21:30	年末年始	指定管理	359
	大谷	小山市埋蔵文化財センター	08:30～17:15	土日祝、年末年始	直営	246

※小山市城南市民交流センター、大谷公民館、生井公民館、寒川公民館、小山市間々田市民交流センター、豊田公民館、中公民館、穂積公民館、絹公民館、小山市桑市民交流センターは、それぞれ出張所を含む。

※中央、大谷、生井、寒川、豊田、中、穂積、絹を除いた公民館および集会所は、自治会へ貸し付けているもの。



④ 築年別整備状況

「小山市桑市民交流センター」と「小山市小山城南市民交流センター」、「小山市間々田市民交流センター」は築後10年経過していません。昭和56（1981）年以前に整備された延床面積が56.7%を占めています。「文化センター」は昭和53（1978）年度に建築された「中央市民会館」に含まれています。なお、「間々田6丁目集会所」は平成28（2016）年度に大規模改修を実施しました。

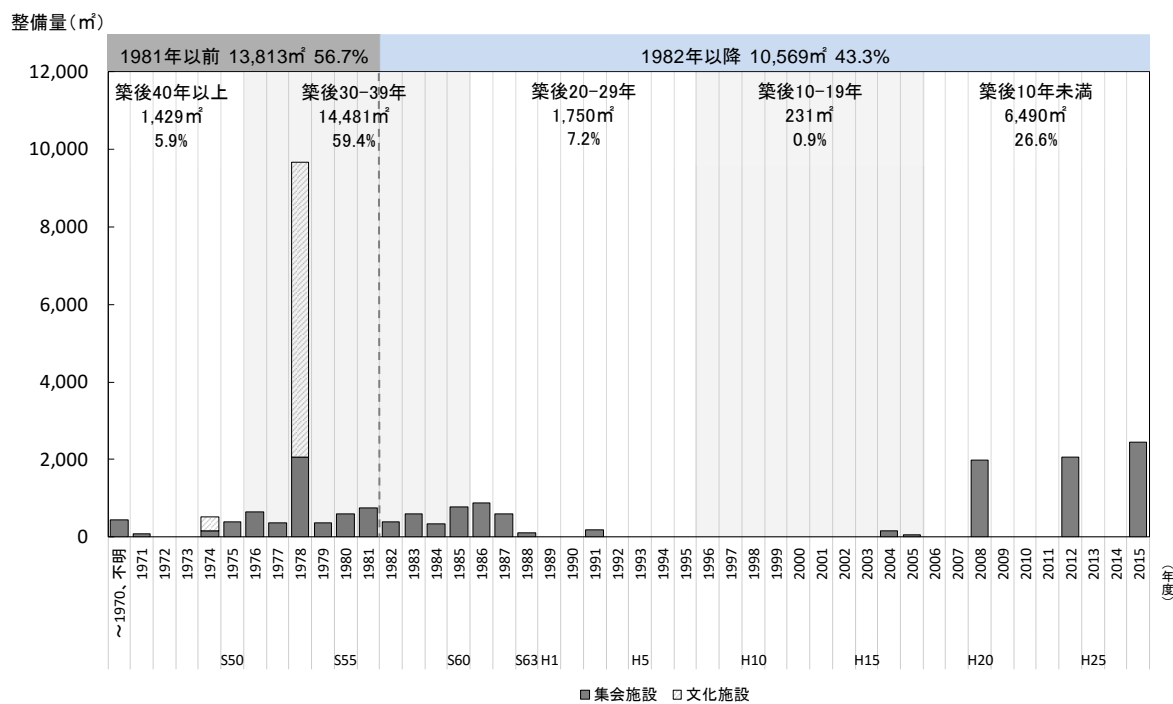


図 4 築年別整備状況

表 10 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (㎡)				
			不明、 ~昭和50(1975)	昭和51(1976) ~昭和60(1985)	昭和61(1986) ~平成7(1995)	平成8(1996) ~平成17(2005)	平成18(2006) ~平成27(2015)
集会施設	小山	御殿町自治会倉庫	19	0	0	0	0
		須賀町公民館	201	0	0	0	0
		小野塚イツ子記念館	230	0	0	0	0
		中央公民館	0	1,749	0	0	0
		小山市まちなか交流センター	0	0	0	0	335
		小山市小山城南市民交流センター	0	0	0	0	1,726
		城北集会所	0	0	284	0	0
	大谷	男女共同参画センター	0	239	0	0	0
		大谷公民館	0	596	0	0	27
	間々田	泉ヶ丘集会所	0	178	41	0	0
		間々田4丁目公民館	0	147	0	0	0
		長者町自治会公民館	0	0	0	166	0
		楓山公民館	0	0	60	0	0
		生井公民館	0	0	551	0	0
		寒川公民館	0	0	544	0	0
		小山市間々田市民交流センター	0	0	0	0	1,945
		間々田6丁目集会所	181	0	0	0	0
		網戸中坪集会所	198	0	0	0	0
		押切集会所	0	149	0	0	0
		中里集会所	0	178	0	0	0
		生井分室(旧生良公民館)	81	0	0	0	0
	美田	思水ヶ丘公民館	157	0	0	0	0
		旧川入集会所	0	179	0	0	0
		豊田公民館	0	596	56	0	0
		中公民館	0	365	37	65	0
		穂積公民館	0	390	0	0	0
		堀の内集会所	0	149	0	0	0
	桑網	旧向野北集会所	0	181	0	0	0
		旧桑公民館	0	569	0	0	0
		旧喜沢東部集会所	0	0	178	0	0
		絹公民館	0	609	0	0	0
		東出井集会所	0	218	0	0	0
馬廻集会所		0	178	0	0	0	
鉢形南集会所		0	178	0	0	0	
小山市桑市民交流センター		0	0	0	0	2,457	
文化施設	小山	文化センター	0	7,633	0	0	0
	大谷	小山市埋蔵文化財センター	362	0	0	0	0
合計			1,429	14,481	1,750	231	6,490

⑤建物状況

新耐震基準に適合している建物棟数は、全棟数の58.6%に該当します。大規模改修は、「網戸中坪集会所」（平成24（2012）年度実施）と「押切集会所」（平成27（2015）年度実施）および「間々田6丁目集会所」（平成28（2016）年度実施）で完了しています。延床面積500㎡以上の建物のうち、「中央公民館」と「文化センター」を含む「中央市民会館」は耐震診断を実施した結果、新耐震基準に適合していないことがわかっています。「旧桑公民館」と「大谷公民館」は、耐震診断も耐震改修も未実施となっています。

バリアフリーは、車いす用エレベータが6施設、身障者用トイレが18施設、車いす用スロープと自動ドア、手すりがともに13施設、点字ブロックが8施設で対応済みです。なお、バリアフリーの対応が不要な施設は10施設あります。

表 11 建物状況

分類	地域	施設名称	耐震基準適合状況				耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
			全棟数	適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック
集会施設	小山	御殿町自治会倉庫	1	0	0	1	0	未	未	未	未	未	未
		須賀町公民館	1	0	0	1	0	未	未	未	未	未	未
		小野塚イソ子記念館	2	0	0	2	0	不要	済	済	未	済	未
		中央公民館	1	0	1	0	0	済	済	済	済	済	済
		小山市まちなか交流センター	1	1	0	0	0	済	済	不要	済	済	済
		小山市小山市城南市民交流センター	1	1	0	0	0	済	済	不要	済	済	済
		城北集会所	1	1	0	0	0	不要	済	不要	不要	不要	不要
	大谷	男女共同参画センター	1	0	0	1	0	未	済	済	未	済	未
		大谷公民館	3	1	0	2	0	不要	済	済	済	済	未
	間々田	泉ヶ丘集会所	2	1	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		間々田4丁目公民館	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未
		長者町自治会公民館	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未
		楓山公民館	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未
		生井公民館	4	4	0	0	0	不要	済	済	済	未	未
		寒川公民館	4	4	0	0	0	不要	済	済	済	未	未
		小山市間々田市民交流センター	1	1	0	0	0	済	済	不要	済	不要	済
		間々田6丁目集会所	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		網戸中坪集会所	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		押切集会所	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		中里集会所	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		生井分室(旧生井公民館)	1	0	0	1	0	不要	済	済	不要	済	不要
		美田	思水ヶ丘公民館	1	0	0	1	0	未	未	未	未	未
	旧川入集会所		1	0	0	1	0	未	未	未	未	未	未
	豊田公民館		4	4	0	0	0	不要	済	済	済	済	済
	中公民館		4	3	0	1	0	不要	済	済	済	済	済
	穂積公民館		1	1	0	0	0	不要	済	済	済	未	未
	堀の内集会所		1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	桑絹	旧向野北集会所	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未
		旧桑公民館	1	0	0	1	0	未	済	済	済	済	未
		旧喜沢東部集会所	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未
		絹公民館	4	4	0	0	0	不要	済	済	済	済	未
		東出井集会所	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		馬廻集会所	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
鉢形南集会所		1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
小山市桑市民交流センター		1	1	0	0	0	済	済	不要	済	済	済	
文化施設	小山	文化センター	1	0	1	0	0	済	済	済	不要	済	済
	大谷	小山市埋蔵文化財センター	3	0	0	3	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要

(2) 利用の実態

①利用状況

平成 27 (2015) 年度の利用者数は「文化センター」が 172,838 人と最も多くなっています。公民館、集会所ともに、小山地域の利用者数が最も多くなっています。「東出井集会所」の平成 27 (2015) 年度の利用者数は、平成 23 (2011) 年度の 2 倍以上に増加しています。

表 12 施設利用者数

分類	地域	施設名称	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	増減率 (H27年度/ H23年度)	H27開館日 平均(人)
集会施設	小山	御殿町自治会倉庫	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		須賀町公民館	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		小野塚イツ子記念館	-	-	-	-	-	-	-
		中央公民館	不明	不明	不明	71,743	77,034	-	216.4
		小山市まちなか交流センター	-	-	9,900	12,674	13,558	-	37.7
		小山市小山城南市民交流センター	-	-	59,233	61,906	71,458	-	239.0
		城北集会所	2,808	2,904	4,608	3,984	3,936	40.2	-
		男女共同参画センター	3,759	3,812	3,931	3,910	3,199	-14.9	13.0
	大谷	大谷公民館	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		泉ヶ丘集会所	不明	不明	不明	不明	1,680	-	-
	間々田	間々田4丁目公民館	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		長者町自治会公民館	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		榎山公民館	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		生井公民館	不明	3,472	4,284	7,131	7,398	-	20.6
		寒川公民館	不明	不明	8,208	9,576	7,419	-	20.6
		小山市間々田市民交流センター	不明	46,192	57,806	37,075	34,964	-	97.1
		間々田6丁目集会所	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		網戸中坪集会所	不明	474	210	210	360	-	-
		押切集会所	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		中里集会所	864	720	588	480	384	-55.6	-
	美田	思水ヶ丘公民館	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		旧川入集会所	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		豊田公民館	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		中公民館	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	0.0	13.9
		穂積公民館	不明	不明	不明	6,920	7,200	-	20.0
		堀の内集会所	342	1,263	413	413	552	61.4	-
	桑綱	旧向野北集会所	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		旧桑公民館	15,951	15,818	15,185	14,826	13,131	-17.7	37.0
		旧喜沢東部集会所	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		綱公民館	不明	9,000	9,644	8,453	5,983	-	16.6
		東出井集会所	588	816	581	1,108	1,276	117.0	-
		馬廻集会所	669	492	570	648	596	-10.9	-
		鉢形南集会所	1,008	1,344	1,374	900	720	-28.6	-
小山市桑市民交流センター		-	-	-	-	-	-	-	
文化施設	小山	文化センター	174,301	182,175	173,200	185,661	172,838	-0.8	481.4

(※1) 小野塚イツ子記念館の利用者数は中央公民館の利用者数に含まれる。

(※2) 小山市桑市民交流センターは平成 28 (2016) 年度開館

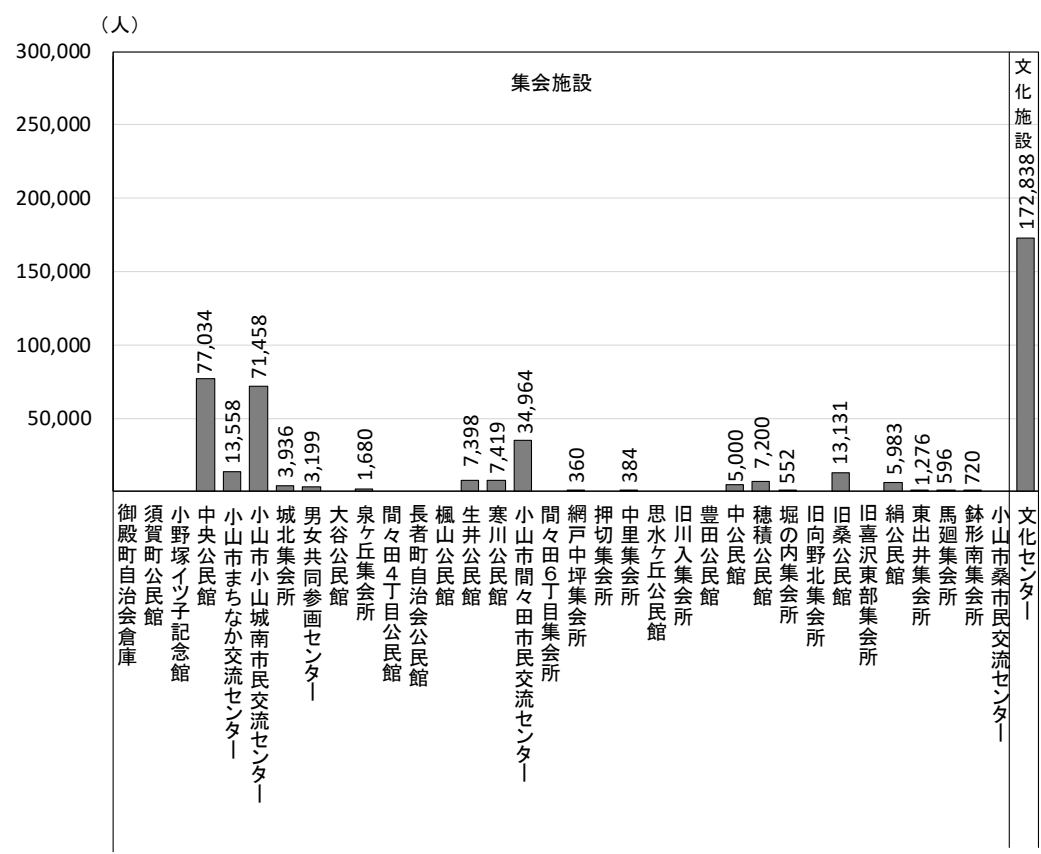


図 5 施設利用者数

②諸室の利用状況

「文化センター」の小ホールや「小山市小山城南市民交流センター」の多目的ホールなど、稼働率が70%を超える諸室があります。一方で、公民館の料理実習室など、稼働率が10%を下回る諸室も見られます。

表 13 諸室の利用状況(1/3)

地域	施設名	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員 (人)	年間利用 可能コマ数	年間利用 コマ数	稼働率	年間利用 人数	1回当たり平均 利用人数
小山	中央公民館	第1研修室	201	100	1,001	654	65.3	21,530	33
		第2研修室	55	30	982	630	64.2	6,945	11
		第3研修室	51	30	983	598	60.8	6,871	11
		会議室(PC室)	51	20	982	224	22.8	2,562	11
		視聴覚室	173	80	978	343	35.1	9,545	28
		料理実習室	80	36	982	153	15.6	2,333	15
		和室1(19畳)	36	-	1,017	523	51.4	3,788	7
		和室2(14畳)	33	-	1,023	339	33.1	1,698	5
		実習室	66	40	983	617	62.8	8,432	14
		試写室	60	24	983	558	56.8	5,231	9
		社会教育団体室	26	12	982	456	46.4	2,753	6
		小野塚イツ子記念館研修室1	156	60	909	356	39.2	4,783	13
		小野塚イツ子記念館研修室2	74	-	901	60	6.7	563	9
	小山市まちなか交流センター	研修室1	78	50	1,065	453	42.5	4,287	9
		研修室2	98	50	1,065	416	39.1	4,458	11
		多目的会議室	72	30	355	229	64.5	2,148	9
	小山市小山城南市民交流センター	研修室1	40	20	1,065	570	53.5	5,533	10
		研修室2	40	20	1,065	470	44.1	5,371	11
		調理実習室	60	24	1,065	187	17.6	2,205	12
		陶芸室	36	8	1,065	139	13.1	924	7
		多目的ホール1	112	60	1,065	862	80.9	11,507	13
		多目的ホール2	112	60	1,065	723	67.9	13,158	18
		多目的ホール3	112	60	1,065	824	77.4	11,836	14
		工作室	48	24	1,065	378	35.5	3,038	8
		会議室	86	50	1,065	461	43.3	7,833	17
		音楽室	45	14	1,065	628	59.0	5,291	8
	和室	42	20	1,065	583	54.7	4,762	8	
	城北集会所	ホール	155	100	1,077	144	13.4	3,648	25
		会議室	23	15	1,077	24	2.2	192	8
		調理室	33	15	1,077	24	2.2	96	4
	男女共同参画センター	第一研修室	99	34	2,126	436	20.5	1,384	3
		第二研修室	71	26	2,126	274	12.9	713	3
		第三研修室	15	6	2,126	207	9.7	181	1
ミーティングルーム		10	6	2,126	198	9.3	222	1	
セミナー室		31	18	2,126	383	18.0	699	2	
大谷	大谷公民館	第一研修室	150	100	1,077	768	71.3	8,451	11
		第二研修室	30	15	1,077	326	30.3	1,561	5
		第三研修室	47	20	1,077	304	28.2	1,744	6
		料理実習室	65	30	1,077	243	22.6	1,182	5
		会議室	31	20	1,077	402	37.3	2,121	5
	泉ヶ丘集会所	ホール	116	77	1,077	48	4.5	1,680	35
		会議室	23	15	1,077	0	-	0	-
		調理室	23	15	1,077	0	-	0	-

表 14 諸室の利用状況 (2/3)

地域	施設名	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員 (人)	年間利用 可能コマ数	年間利用 コマ数	稼働率	年間利用 人数	1回当たり平 均利用人数
間々田	生井公民館	研修室	87	50	1,077	343	31.8	5,727	17
		小会議室	41	20	1,077	176	16.3	1,219	7
		和室(16畳)	33	20	1,077	67	6.2	102	2
		料理実習室	59	20	1,077	67	6.2	350	5
	寒川公民館	第1研修室	98	50	1,077	258	24.0	3,995	15
		第2研修室(和室16畳)	41	20	1,077	66	6.1	571	9
		会議室	40	20	1,077	196	18.2	1,477	8
		料理実習室	67	20	1,077	15	1.4	176	12
	小山市間々田市民交流センター	研修室1	86	45	1,014	451	44.5	2,825	6
		研修室2	104	50	1,014	482	47.5	2,371	5
		研修室3	51	25	1,014	566	55.8	2,359	4
		研修室4	51	25	1,014	492	48.5	3,160	6
		和室1(10畳)	19	10	1,014	349	34.4	1,140	3
		和室2(10畳)	19	10	1,014	281	27.7	369	1
		料理実習室	55	30	1,014	244	24.1	498	2
		工作室	55	30	1,014	383	37.8	2,203	6
		陶芸窯室	18	10	1,014	329	32.4	1,017	3
		多目的ホール1	147	100	1,014	796	78.5	8,189	10
		多目的ホール2	72	50	1,014	477	47.0	2,395	5
	多目的ホール3	75	50	1,014	527	52.0	2,932	6	
	運動実習室	128	100	1,014	741	73.1	5,506	7	
	間々田6丁目集会所	ホール	60	40	1,077	0	-	0	-
		会議室	23	15	1,077	0	-	0	-
		調理室	23	15	1,077	0	-	0	-
	網戸中坪集会所	ホール	60	40	1,077	20	1.9	360	18
		会議室	23	15	1,077	0	-	0	-
		調理室	23	15	1,077	0	-	0	-
	押切集会所	ホール	60	40	1,077	0	-	0	-
		会議室	20	13	1,077	0	-	0	-
		調理室	23	15	1,077	0	-	0	-
	中里集会所	ホール	60	40	1,077	72	6.7	384	5
		会議室	23	15	1,077	0	-	0	-
		調理室	23	15	1,077	0	-	0	-
	美田	豊田公民館	和室	42	30	1,077	317	29.4	3,496
会議室			36	30	1,077	371	34.4	3,894	10
料理実習室			54	20	1,077	40	3.7	354	9
陶芸室			42	20	356	236	66.3	1,828	8
中公民館		会議室	80	80	1,077	339	31.5	2,640	8
		和室(16畳)	34	20	1,077	91	8.4	310	3
		料理実習室	65	20	1,077	39	3.6	585	15
		研修室	99	100	1,077	236	21.9	1,465	6
穂積公民館		第1研修室	78	60	1,077	380	35.3	5,040	13
		第2研修室(和室16畳)	34	20	1,077	101	9.4	1,020	10
		料理実習室	58	24	1,077	72	6.7	720	10
堀の内集会所		ホール	60	40	1,077	68	6.3	552	8
		会議室	20	13	1,077	0	-	0	-
	調理室	23	15	1,077	0	-	0	-	

表 15 諸室の利用状況 (3/3)

地域	施設名	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員 (人)	年間利用 可能コマ数	年間利用 コマ数	稼働率	年間利用 人数	1回当たり平 均利用人数
桑絹	旧桑公民館	研修室	145	100	4,260	2,019	47.4	7,457	4
		会議室	20	10	4,260	1,056	24.8	2,664	3
		和室(18畳)	60	30	4,260	754	17.7	1,965	3
		料理実習室	56	20	4,260	506	11.9	1,034	2
	絹公民館	第1研修室	94	70	1,095	199	18.2	3,246	16
		第2研修室(和室14畳)	34	30	1,095	23	2.1	210	9
		第3研修室(和室15畳)	39	20	1,095	96	8.8	1,527	16
		会議室	35	20	1,095	72	6.6	923	13
		料理実習室	60	20	1,095	3	0.3	77	26
	東出井集会所	ホール	90	60	1,077	68	6.3	1,120	16
		会議室	23	15	1,077	12	1.1	156	13
		調理室	23	15	1,077	0	-	0	-
	馬廻集会所	ホール	60	40	1,077	44	4.1	380	9
		会議室	23	15	1,077	36	3.3	216	6
		調理室	23	15	1,077	0	-	0	-
	鉢形南集会所	ホール	60	40	1,077	72	6.7	720	10
		会議室	23	15	1,077	0	-	0	-
		調理室	23	15	1,077	0	-	0	-
	小山市桑市民交流センター	多目的ホール1	84	50	-	-	-	-	-
		多目的ホール2	84	50	-	-	-	-	-
		多目的ホール3	84	50	-	-	-	-	-
		会議室1	101	60	-	-	-	-	-
		会議室2	75	45	-	-	-	-	-
		会議室3	76	45	-	-	-	-	-
		会議室4	51	30	-	-	-	-	-
		和室	43	24	-	-	-	-	-
		料理実習室	78	25	-	-	-	-	-
工作室		76	18	-	-	-	-	-	
小山	文化センター	大ホール	1,466	1,012	321	202	62.9	101,090	500
		大ホール(楽屋1・2)	33	5	321	225	70.1	560	2
		小ホール	525	450	324	291	89.8	55,720	191
		小ホール(控室)	38	12	324	356	109.9	2,508	7
		ギャラリー	55	20	340	293	86.2	16,028	55
		大ホール(楽屋3・4)	60	7	321	223	69.5	777	3
		大ホール(楽屋5)	89	15	321	117	36.4	1,755	15

(3) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は19,190千円で、維持管理費の割合が15.4%、事業運営費の割合が64.3%、指定管理料の割合が20.3%となっています。「文化センター」の総コストは193,631千円で最も高くなっています。利用者1人あたりのコストは「男女共同参画センター」、「絹公民館」、「中公民館」が高くなっています。なお、「旧桑公民館」の機能は、平成28(2016)年度より「小山市桑市民交流センター」に移行しています。

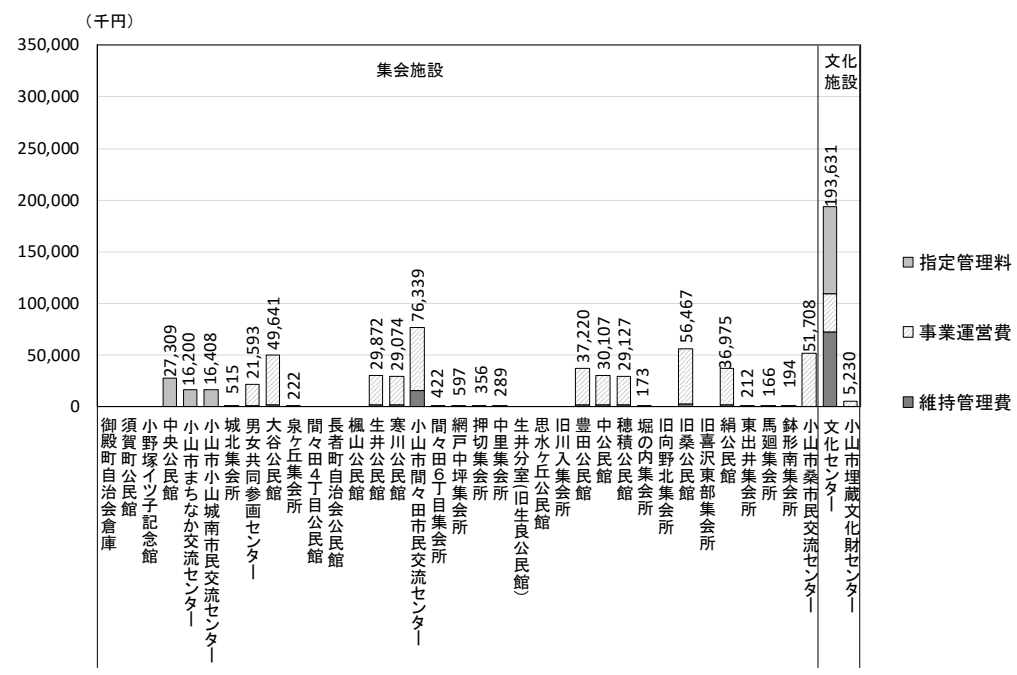


図6 維持管理・運営コスト

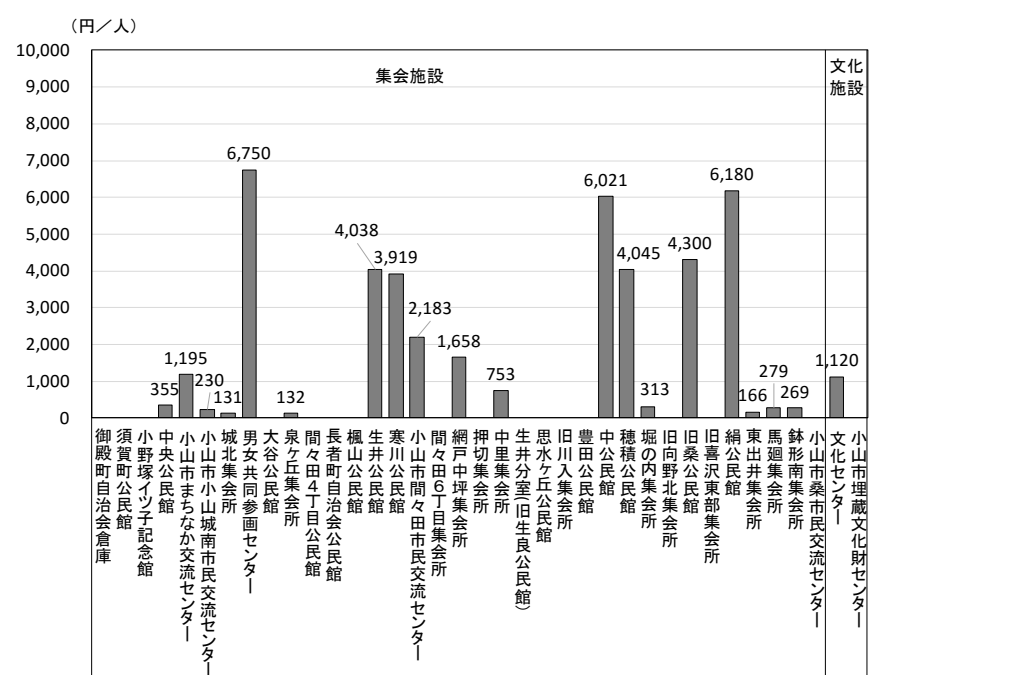


図7 利用者1人あたりのコスト

※小野塚イツ子記念館の維持管理・運営コストは中央公民館の維持管理・運営コストに含まれる。

2. 社会教育系施設

(1) 施設概要

①施設一覧

社会教育系施設は9施設あり、小山地域に2施設、大谷地域に1施設、間々田地域に3施設、桑絹地域に3施設あり、間々田地域と桑絹地域が最も多く、美田地域には該当施設がありません。総延床面積は10,664㎡で、全施設面積の2.5%を占めています。

表 16 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
図書館	小山	中央図書館小山分館	中央町1-1-1	昭和53年5月	37年10か月	8,200	376	複合
	大谷	中央図書館	城東1-19-40	平成4年9月	23年6か月	5,654	5,199	単独
	間々田	中央図書館間々田分館	大字間々田1960-1	平成21年2月	7年1か月	36,442	92	複合
	桑絹	中央図書館桑分館	大字羽川1858-1	平成28年1月	0年2か月	12,641	145	複合
博物館等	小山	生涯学習センター	中央町3-7-1	平成6年5月	21年10か月	5,591	1,456	複合
	間々田	博物館	乙女1-31-7	昭和57年3月	34年0か月	3,494	1,908	単独
		車屋美術館	乙女3-10-34	明治45年1月	104年3か月	2,747	826	単独
	桑絹	飯塚分室(旧羽川小学校飯塚分校)	大字飯塚342	昭和38年1月	53年3か月	2,418	255	単独
		寺野東遺跡資料館	大字梁2075-4	平成16年10月	11年5か月	29,274	407	単独
合計			-	-	-	106,461	10,664	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 17 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
図書館	小山	中央図書館小山分館	図書その他必要な資料を収集、整理、保存して、市民の利用に供すること
	大谷	中央図書館	
	間々田	中央図書館間々田分館	
	桑絹	中央図書館桑分館	
博物館等	小山	生涯学習センター	生涯学習等をおとして、市民相互の交流促進・商店街の活性化による地域づくり
	間々田	博物館	「郷土の歴史」に対する学習要求に適切に応えるとともに、本市の発展生成過程に対する理解を深め、さらには愛郷心の涵養と連帯感を醸成し、もって生活文化の向上に寄与すること
		車屋美術館	美術に関する市民の知識及び教養の向上並びに学術及び文化の振興を図るため。
	桑絹	飯塚分室(旧羽川小学校飯塚分校)	市民の貴重な文化財を広く市民に公開し、郷土の歴史と文化への関心を高め、教育、学術及び文化の振興を図るため
		寺野東遺跡資料館	

③施設運営の状況

「生涯学習センター」は、指定管理者制度を導入しています。図書館は、中央・2階サービスデスク業務、移動図書館・配本所業務および分館業務を委託しています。「寺野東遺跡資料館」は、資料館及び史跡公園内の管理業務を委託しています。

表 18 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館 日数
図書館	小山	中央図書館小山分館	09:00~18:00	月祝、第4木曜日、特別整理期間、年末年始	包括業務委託	277
	大谷	中央図書館	09:00~19:00	月、第4木曜日、特別整理期間、年末年始	直営・一部業務委託	290
	間々田	中央図書館間々田分館	09:00~18:00	月祝、第4木曜日、特別整理期間、年末年始	包括業務委託	280
	桑絹	中央図書館桑分館	09:00~18:00	月祝、第4木曜日、特別整理期間、年末年始	包括業務委託	-
博物館等	小山	生涯学習センター	09:00~21:30	年末年始、館内整理日	指定管理	360
	間々田	博物館	09:00~17:00	月、祝日の翌日、第4金曜日	直営	291
		車屋美術館	09:00~17:00	毎週月曜日、第4金曜日、祝日の翌日	直営	292
	桑絹	飯塚分室(旧羽川小学校飯塚分校)	08:30~17:15	土日祝、年末年始	直営	246
		寺野東遺跡資料館	09:00~16:30	月、祝日の翌日、年末年始	直営・一部業務委託	300

(※) 中央図書館桑分館は平成28(2016)年度開館

④築年別整備状況

最も延床面積が大きい「中央図書館」は、平成4(1992)年度に建築されています。「生涯学習センター」は、平成6(1994)年度に建築された「ロブレ」に含まれています。「車屋美術館」には、小川家住宅などの文化財が含まれます。

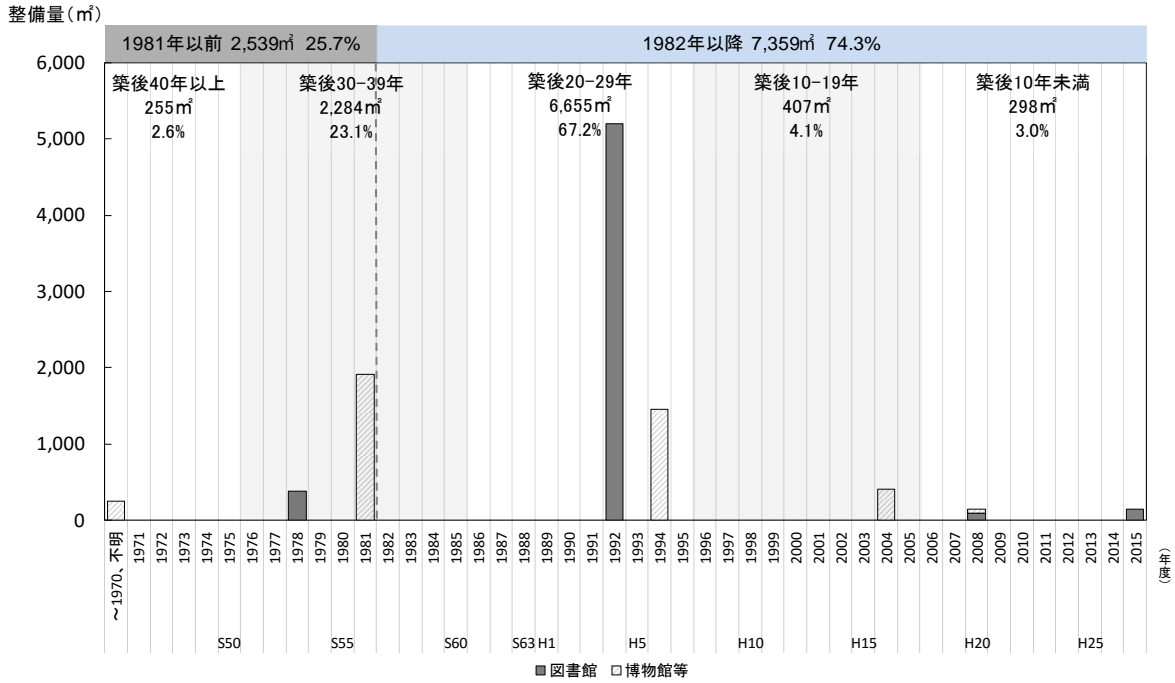


図 8 築年別整備状況

表 19 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (m²)				
			不明、 ~昭和50(1975)	昭和51(1976) ~昭和60(1985)	昭和61(1986) ~平成7(1995)	平成8(1996) ~平成17(2005)	平成18(2006) ~平成27(2015)
図書館	小山	中央図書館小山分館	0	376	0	0	0
	大谷	中央図書館	0	0	5,199	0	0
	間々田	中央図書館間々田分館	0	0	0	0	92
	桑絹	中央図書館桑分館	0	0	0	0	145
博物館等	小山	生涯学習センター	0	0	1,456	0	0
	間々田	博物館	0	1,908	0	0	0
		車屋美術館	0	0	0	0	61
	桑絹	飯塚分室(旧羽川小学校飯塚分校)	255	0	0	0	0
		寺野東遺跡資料館	0	0	0	407	0
合計			255	2,284	6,655	407	298

⑤建物状況

新耐震基準に適合している建物棟数は、全棟数の78.6%に該当します。「中央図書館小山分館」は「中央市民会館」に含まれますが、耐震診断を実施した結果、新耐震基準に適合していないことがわかっています。「飯塚分室（旧羽川小学校飯塚分校）」は、耐震診断も耐震改修も未実施となっています。

バリアフリーは、車いす用エレベータが5施設、身障者用トイレが7施設、車いす用スロープが7施設、自動ドアが6施設、手すりが7施設、点字ブロックが5施設で対応済みです。「生涯学習センター」と「飯塚分室（旧羽川小学校飯塚分校）」は、バリアフリーの対応は不要です。

表 20 建物状況

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
				適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック
図書館	小山	中央図書館小山分館	1	0	1	0	0	済	済	済	未	済	済
	大谷	中央図書館	1	1	0	0	0	済	済	済	済	済	済
	間々田	中央図書館間々田分館	1	1	0	0	0	済	済	済	済	済	済
	桑絹	中央図書館桑分館	1	1	0	0	0	済	済	済	済	済	済
博物館等	小山	生涯学習センター	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	間々田	博物館	1	1	0	0	0	済	済	済	済	済	不要
		車屋美術館	5	5	0	0	0	不要	済	済	済	済	不要
	桑絹	飯塚分室(旧羽川小学校飯塚分校)	2	0	0	2	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		寺野東遺跡資料館	1	1	0	0	0	不要	済	済	済	済	済

(2) 利用の実態

①利用状況

利用者数は、「中央図書館」が最も多くなっています。年度によって利用者数にばらつきはありますが、単調増加や単調減少の傾向は見られず、平成27(2015)年度の利用者数は平成23(2011)年度と大きく変化していません。

表 21 施設利用者数

分類	地域	施設名称	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	増減率 (H27年度/ H23年度)	H27開館日 平均(人)
図書館	小山	中央図書館小山分館	27,349	28,097	23,345	22,272	23,202	-15.2	83.8
	大谷	中央図書館	355,096	339,398	324,090	320,291	326,352	-8.1	1125.4
	間々田	中央図書館間々田分館	30,223	30,891	30,280	31,176	31,144	3.0	111.2
	桑絹	中央図書館桑分館(※)	-	-	-	-	-	-	-
博物館等	小山	生涯学習センター	48,272	58,044	51,938	49,653	51,158	6.0	142.1
	間々田	博物館	28,868	28,882	23,728	26,057	28,481	-1.3	97.9
		車屋美術館	10,268	10,724	12,129	14,776	11,687	13.8	40.0
	桑絹	飯塚分室(旧羽川小学校飯塚分校)	-	-	-	-	-	-	-
		寺野東遺跡資料館	5,516	5,645	4,382	4,781	5,078	-7.9	16.9

(※) 中央図書館桑分館は平成28(2016)年度開館

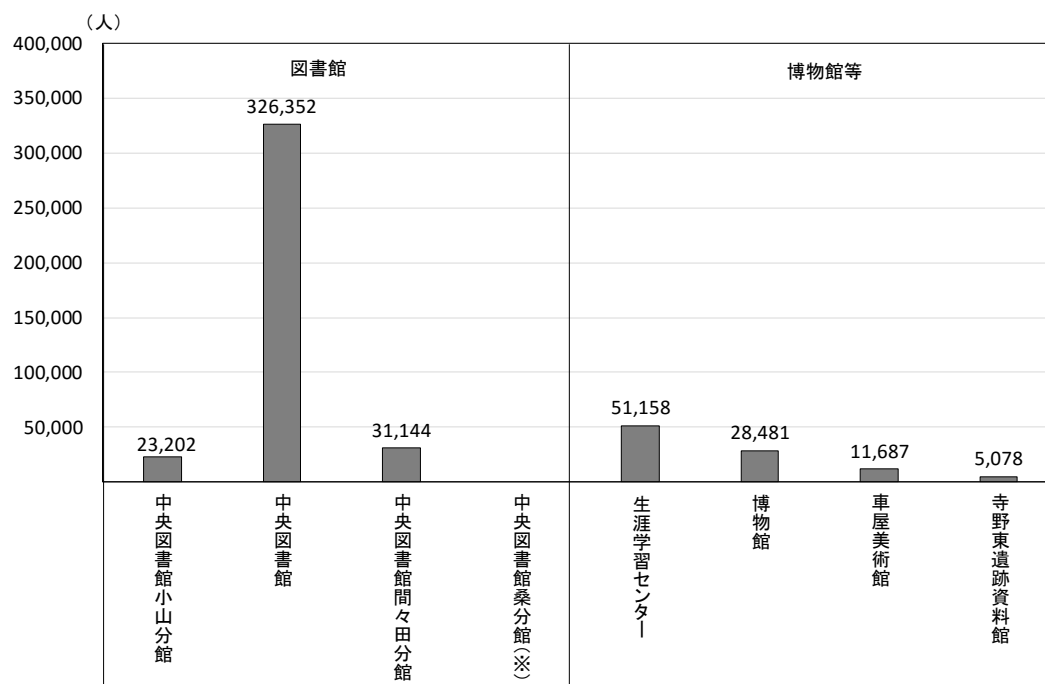


図 9 施設利用者数

②諸室の利用状況

「中央図書館」の第二集会室の稼働率が100%となっています。一方、同施設のリスニングルームと視聴覚ホールの稼働率は10%を下回っています。「生涯学習センター」のセミナー室は、2部屋とも稼働率が90%を超えています。

表 22 諸室の利用状況

地域	施設名	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員 (人)	年間利用可能コマ数	年間利用コマ数	稼働率	年間利用人数	1回当たり平均利用人数
大谷	中央図書館	パソコンルーム1	14	6	3,480	1,741	50.0	1,741	1
		パソコンルーム2	14	5	2,900	1,856	64.0	1,856	1
		研究個室	29	5	2,320	1,138	49.1	1,138	1
		第一集会室	52	26	580	240	41.4	2,329	10
		第二集会室	116	40	580	580	100.0	4,717	8
		第三集会室	48	20	580	84	14.5	488	6
		リスニングルーム	20	10	1,160	85	7.3	305	4
		視聴覚ホール	158	100	580	46	7.9	925	20
小山	生涯学習センター	ホール	198	150	360	307	85.3	23,531	77
		ギャラリー	236	-	360	260	72.2	13,507	52
		第1セミナー室	53	30	360	334	92.8	6,515	20
		第2セミナー室	43	29	360	327	90.8	5,610	17
		和室(14畳)	38	-	360	212	58.9	1,995	9

(3) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は40,848千円で、維持管理費の割合が16.8%、事業運営費の割合が77.6%、指定管理料の割合が5.6%となっています。「生涯学習センター」は指定管理料のみとなっており、ほかの施設は事業運営費の割合が高くなっています。「中央図書館」は総コストが最も高く、利用者1人あたりのコストは指定管理である「生涯学習センター」を除くと最も低くなっています。

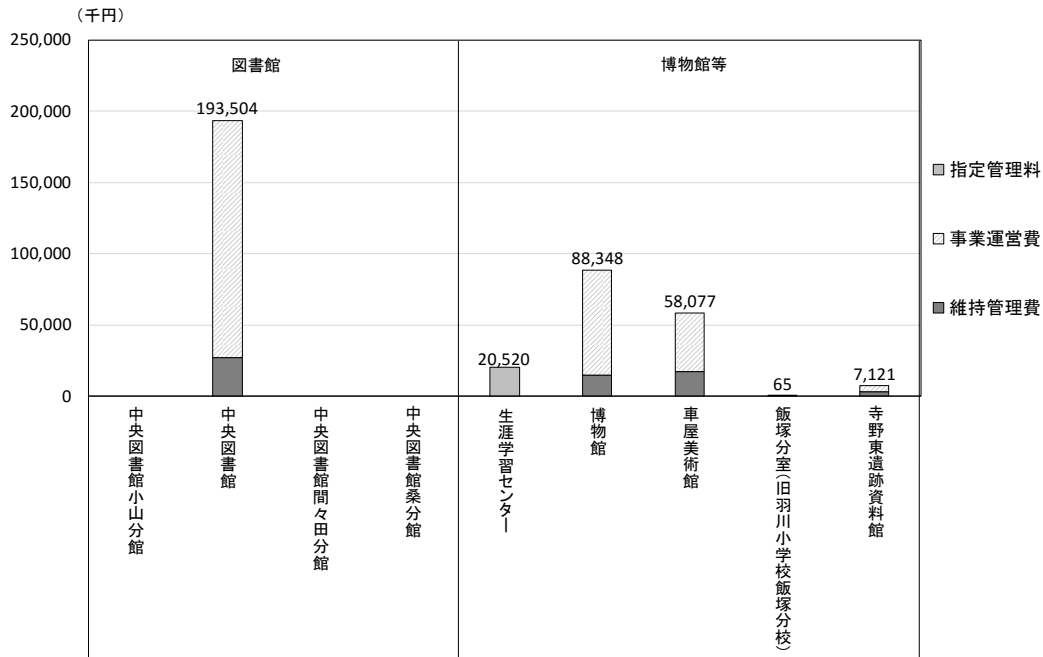


図 10 維持管理・運営コスト

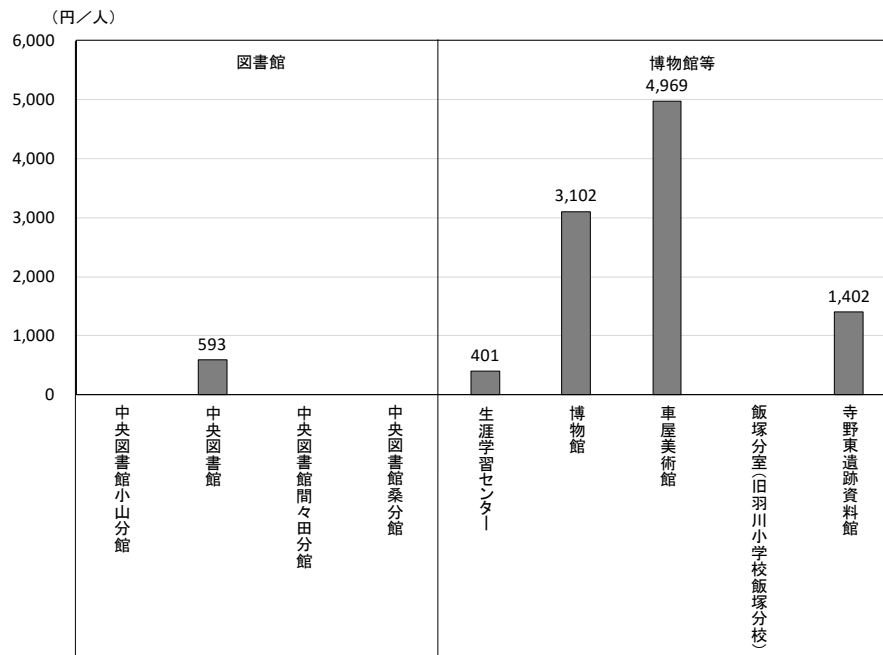


図 11 利用者1人あたりのコスト

※中央図書館各分館のコストは、中央図書館に含む。

※車屋美術館は、入館料が必要な有料施設

3. スポーツ・レクリエーション系施設

(1) 施設概要

①施設一覧

スポーツ・レクリエーション系施設は4施設あり、小山地域と大谷地域に2施設ずつあり、ほかの地域には該当施設がありません。総延床面積は2,885㎡で、全施設面積に占める割合は0.7%です。

表 23 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
スポーツ 施設	小山	弓道場	中央町1-1-1	昭和40年10月	50年5か月	2,021	135	単独
		武道館	三峯2-1-12	昭和47年3月	44年1か月	1,729	482	単独
	大谷	勤労者体育センター	犬塚3-1-2	昭和49年6月	41年9か月	7,898	1,135	単独
レクリエーション施設	大谷	小山市勤労青少年ホーム	犬塚3-1-2	昭和47年6月	43年10か月	7,898	1,133	単独
合計			-	-	-	19,547	2,885	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 24 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
スポーツ 施設	小山	弓道場	市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため
		武道館	
	大谷	勤労者体育センター	勤労者の福祉の増進と雇用の安定
レクリエーション施設	大谷	小山市勤労青少年ホーム	中小企業に働く青少年の福祉の増進と健全な育成

③施設運営の状況

「弓道場」と「武道館」は市の直営となっています。「勤労者体育センター」と「小山市勤労青少年ホーム」は、指定管理者制度を導入しています。

表 25 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館 日数
スポーツ 施設	小山	弓道場	09:00～21:30	年末年始	直営	360
		武道館				
	大谷	勤労者体育センター	09:00～21:00	年末年始	指定管理	356
レクリエーション施設	大谷	小山市勤労青少年ホーム	09:00～21:00	土日祝、年末年始	指定管理	246

④ 築年別整備状況

すべての施設が、築後40年以上経過しています。

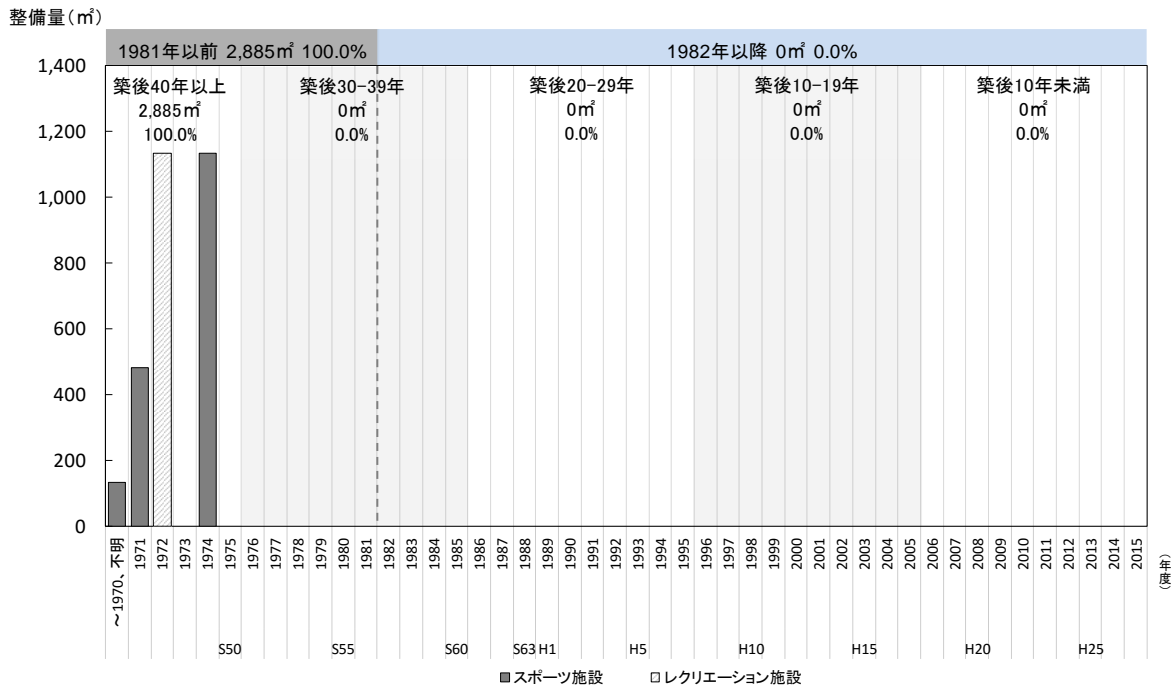


図 12 築年別整備状況

表 26 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (m²)				
			不明、 ~昭和50(1975)	昭和51(1976) ~昭和60(1985)	昭和61(1986) ~平成7(1995)	平成8(1996) ~平成17(2005)	平成18(2006) ~平成27(2015)
スポーツ施設	小山	弓道場	135	0	0	0	0
		武道館	482	0	0	0	0
	大谷	勤労者体育センター	1,135	0	0	0	0
レクリエーション施設	大谷	小山市勤労青少年ホーム	1,133	0	0	0	0
合計			2,885	0	0	0	0

⑤ 建物状況

新耐震基準に適合している建物はなく、耐震診断を実施した建物もありません。

バリアフリーは、身障者用トイレが1施設、車いす用スロープが2施設、手すりが2施設で対応済みです。

表 27 建物状況

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
				適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック
スポーツ施設	小山	弓道場	1	0	0	1	0	未	未	未	未	未	未
		武道館	1	0	0	1	0	未	未	未	未	未	未
	大谷	勤労者体育センター	1	0	0	1	0	未	済	済	未	済	未
レクリエーション施設	大谷	小山市勤労青少年ホーム	1	0	0	1	0	未	未	済	未	済	未

(2) 利用の実態

①利用状況

利用者数は、「小山市勤労青少年ホーム」が最も多くなっています。「武道館」の利用者数が、平成 25（2013）年度以降減少傾向にあります。

表 28 施設利用者数

分類	地域	施設名称	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	増減率 (H27年度/ H23年度)	H27開館日 平均(人)
スポーツ 施設	小山	弓道場	4,004	5,742	6,359	5,846	5,583	39.4	15.5
		武道館	8,133	7,650	8,021	7,432	5,943	-26.9	16.5
	大谷	勤労者体育センター	21,444	19,364	19,146	19,507	19,751	-7.9	55.5
レクリエー ション施設	大谷	小山市勤労青少年ホーム	40,115	39,524	38,659	38,413	36,455	-9.1	148.2

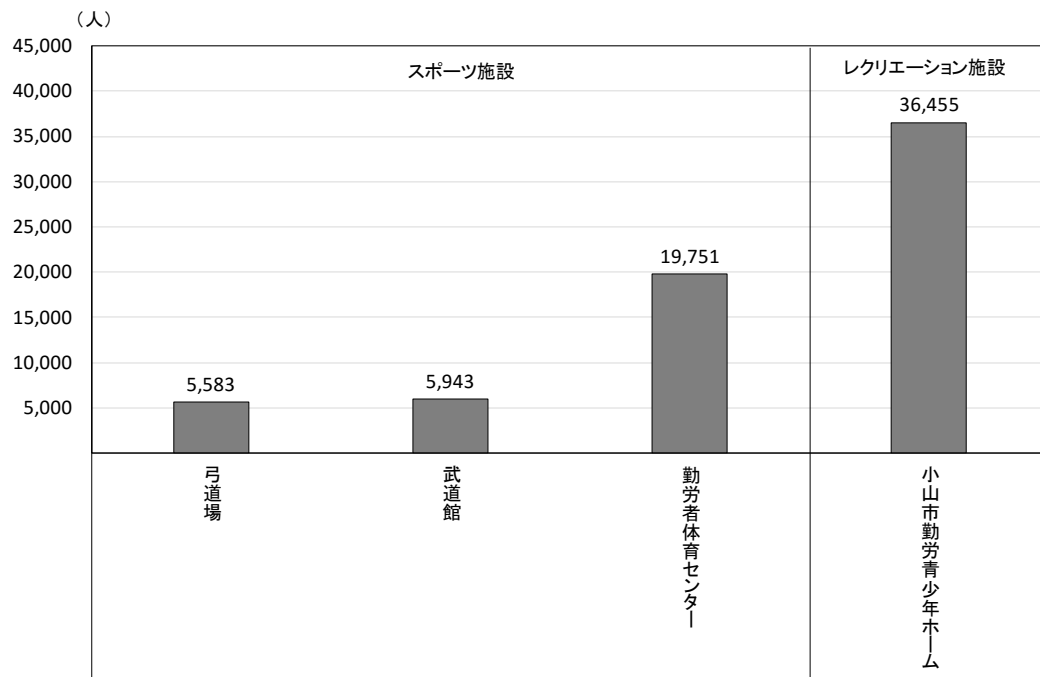


図 13 施設利用者数

②諸室の利用状況

「小山市勤労青少年ホーム」の小体育館の稼働率は87.9%、「勤労者体育センター」の体育館の稼働率は、91.6%となっています。一方、「小山市勤労青少年ホーム」の和室と料理室の稼働率はそれぞれ7.0%、13.9%と低くなっています。

表 29 諸室の利用状況

地域	施設名	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員 (人)	年間利用 可能コマ数	年間利用 コマ数	稼働率	年間利用 人数	1回当たり平 均利用人数
小山		弓道場	135	-	-	-	-	6,085	-
		武道館	100	-	-	-	-	962	-
		武道館	382	-	-	-	-	5,469	-
大谷	小山市勤労青少年ホーム	勤労者体育センター	831	150	1,290	1,181	91.6	19,751	17
		講習室	104	50	726	486	66.9	6,403	13
		研修室	66	20	726	320	44.1	3,554	11
		和室(20畳)	63	20	726	51	7.0	247	5
		音楽室	74	20	726	334	46.0	2,503	7
		小体育館	216	30	726	638	87.9	12,701	20
		料理室	63	25	726	101	13.9	572	6

(3) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は6,884千円で、指定管理料の割合が95.1%、維持管理費の割合が4.9%となっています。「小山市勤労青少年ホーム」と「勤労者体育センター」の総コストが高くなっており、これらの施設のコストは、利用者1人あたりのコストでも多くなっています。

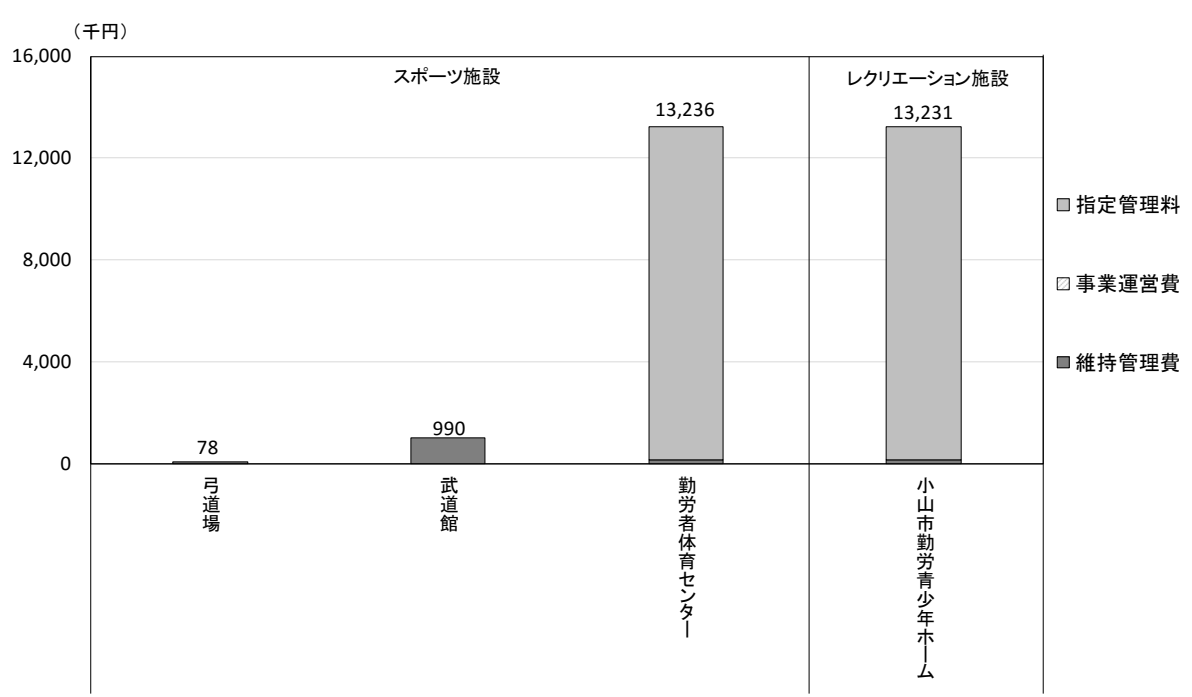


図 14 維持管理・運営コスト

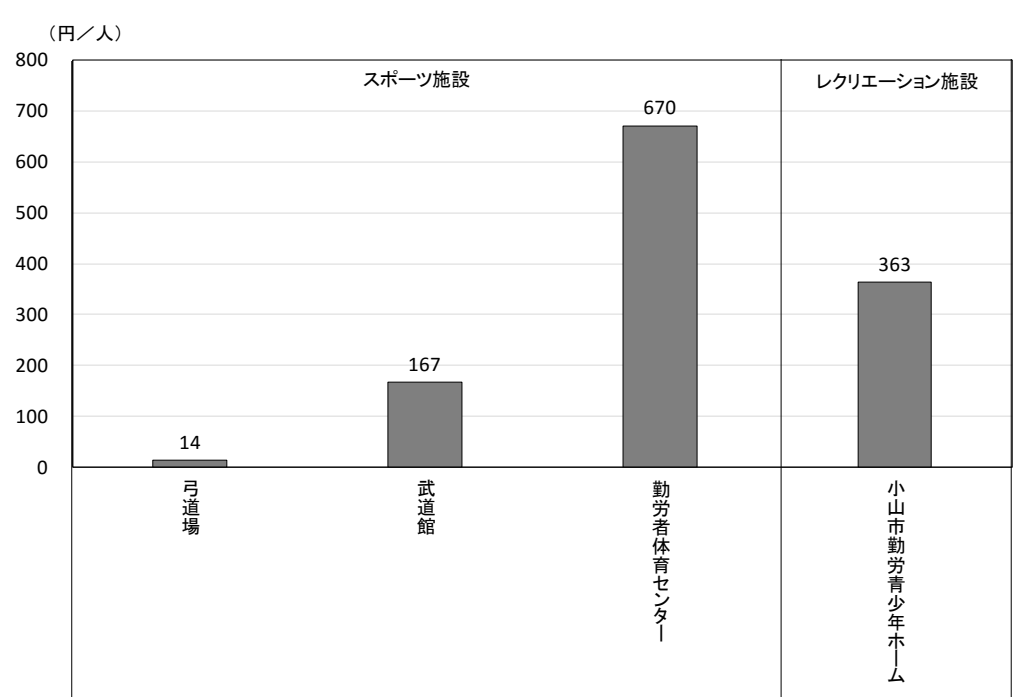


図 15 利用者1人あたりのコスト

4. 産業系施設

(1) 施設概要

①施設一覧

産業系施設は、間々田地域に1施設あり、他の地域には該当施設がありません。総延床面積は94㎡で、全施設面積に占める割合は0.0%（小数点以下第2位までみると0.02%）です。

表 30 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
産業系 施設	間々田	小山南工業団地管理棟	大字榎木275-15	平成20年5月	7年10か月	191	94	単独
		合計	-	-	-	191	94	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 31 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
産業系 施設	間々田	小山南工業団地管理棟	工業団地管理及び工業団地管理組合運営のため

③施設運営の状況

「小山南工業団地管理棟」は、管理棟及び工業団地内の維持管理業務を包括委託しています。委託期間は、平成29（2017）年3月31日までです。

表 32 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間閉館 日数
産業系 施設	間々田	小山南工業団地管理棟	-	定めなし	包括業務委託	-

④ 築年別整備状況

「小山南工業団地管理棟」は、平成 20（2008）年度に建築されています。

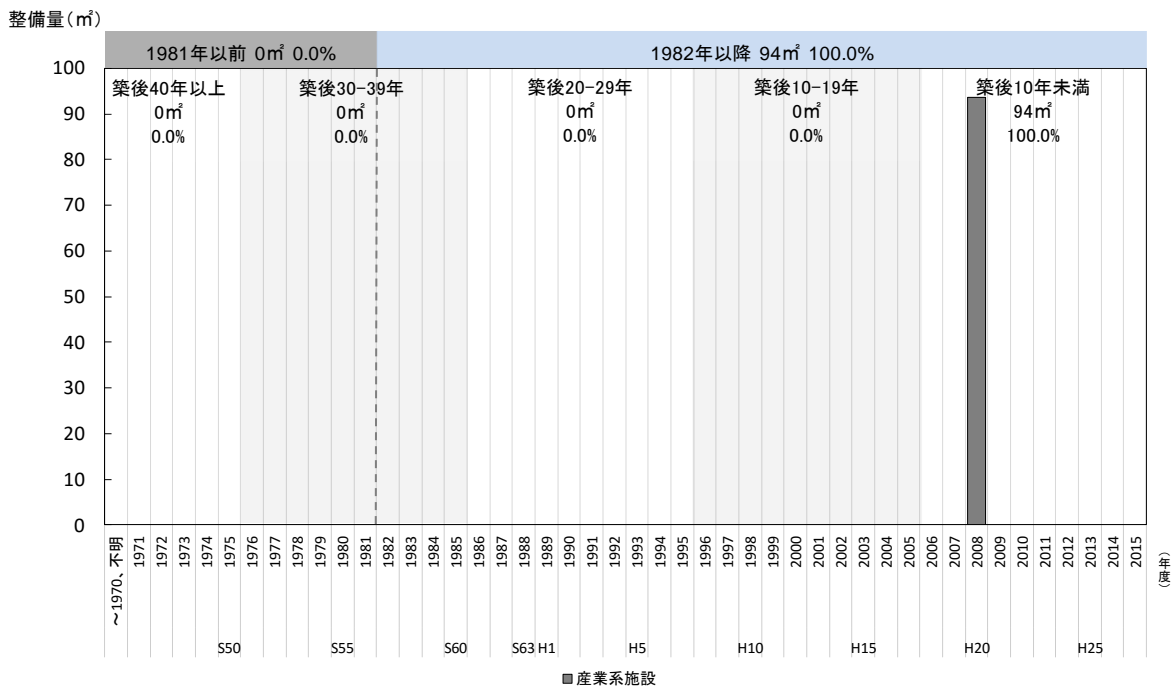


図 16 築年別整備状況

表 33 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (㎡)				
			不明、 ~昭和50(1975)	昭和51(1976) ~昭和60(1985)	昭和61(1986) ~平成7(1995)	平成8(1996) ~平成17(2005)	平成18(2006) ~平成27(2015)
産業系施設	間々田	小山南工業団地管理棟	0	0	0	0	94

⑤ 建物状況

「小山南工業団地管理棟」は、新耐震基準に適合しています。

バリアフリーは、すべて未対応となっています。

表 34 建物状況

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
				適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック
産業系施設	間々田	小山南工業団地管理棟	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未

(2) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストは、維持管理業務包括委託先の小山南工業団地管理組合による支出となっています。



図 17 維持管理・運営コスト

5. 学校教育系施設

(1) 施設概要

①施設一覧

学校教育系施設（併設を含む。）は41施設あり、小山地域に11施設（中学校2校、小学校7校、小山市不登校適応指導教室、青少年相談室）、大谷地域に7施設（中学校2校、小学校4校、小山市外国人児童生徒適応指導教室）、間々田地域に8施設（中学校2校、小学校6校）、美田地域に8施設（中学校3校、小学校5校）、桑絹地域に7施設（中学校2校、小学校5校）あります。小山地域が最も多く、桑絹地域と大谷地域が最も少なくなっています。総延床面積は236,975㎡で、小山市の公共施設の全施設面積の54.9%を占めており、最も多い割合となっています。

表 35 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
学校	小山	小山第一小学校	宮本町1-3-1	昭和43年11月	47年5か月	22,222	8,584	複合
		小山第二小学校	宮本町2-9-20	昭和48年12月	42年4か月	10,404	5,333	複合
		小山第三小学校	神鳥谷4-7-51	昭和56年3月	35年1か月	22,505	4,311	単独
		小山城南小学校	西城南5-29-1	昭和57年3月	34年1か月	23,779	6,402	単独
		旭小学校	駅南町5-6-69	昭和47年12月	43年4か月	19,832	6,855	単独
		小山城北小学校	城北5-18-1	昭和58年3月	33年0か月	24,608	4,628	単独
		若木小学校	若木町2-6-44	昭和59年3月	32年0か月	32,643	4,978	複合
		小山第二中学校	天神町1-6-36	昭和51年3月	40年0か月	17,240	8,243	単独
		小山城南中学校	東城南1-22-9	昭和62年3月	29年0か月	33,514	8,416	単独
		小山市不登校適応指導教室	八幡町1-5-15	平成5年12月	22年4か月	1,027	304	単独
		小山城東小学校	城東1-16-1	昭和52年3月	39年1か月	24,762	8,051	単独
	大谷	大谷東小学校	大字横倉新田271	昭和49年8月	41年8か月	35,965	8,792	複合
	大谷南小学校	大字東野田2147	昭和45年7月	45年9か月	15,415	4,685	単独	
	大谷北小学校	大塚5-6-10	昭和47年12月	43年4か月	21,407	7,812	単独	
	小山第三中学校	大塚3-29-1	昭和55年3月	36年1か月	40,271	10,111	単独	
	大谷中学校	大字横倉新田97	昭和60年6月	30年9か月	50,727	8,062	単独	
	小山市外国人児童生徒適応指導教室	城東1-16-1	平成21年4月	7年0か月	1,063	368	単独	
	間々田	間々田小学校	大字間々田1512	昭和55年3月	36年0か月	21,699	7,807	単独
	乙女小学校	大字乙女1954	昭和50年3月	41年1か月	29,727	7,070	単独	
	間々田東小学校	大字間々田57-2	昭和59年3月	32年1か月	28,202	5,069	単独	
	下生井小学校	大字下生井1546	昭和61年3月	30年0か月	12,515	3,311	単独	
	網戸小学校	大字網戸1514	昭和59年3月	32年0か月	15,240	3,255	単独	
	寒川小学校	大字中里861	昭和45年3月	46年1か月	15,865	3,315	単独	
	間々田中学校	大字間々田2364	昭和55年2月	36年2か月	40,223	9,977	単独	
	乙女中学校	大字乙女1731	昭和63年3月	28年0か月	45,172	7,951	単独	
	美田	豊田南小学校	大字松沼668	昭和51年8月	39年8か月	19,695	5,698	単独
	豊田北小学校	大字大本808	昭和48年3月	43年1か月	14,850	3,639	単独	
	穂積小学校	大字萩島27	昭和53年8月	37年8か月	17,342	4,289	単独	
	中小小学校	大字南小林109	昭和53年8月	37年7か月	22,753	4,253	単独	
	羽川西小学校	大字黒本771-2	昭和52年3月	39年0か月	32,668	6,748	複合	
	小山中学校	大字洪井779-1	昭和56年7月	34年8か月	36,285	8,965	単独	
	豊田中学校	大字松沼397	昭和54年3月	37年0か月	21,201	5,438	単独	
	美田中学校	大字下国府塚287	平成17年8月	10年8か月	32,815	6,763	単独	
	桑絹	羽川小学校	大字羽川125	昭和57年5月	33年10か月	29,187	6,718	単独
	萱橋小学校	大字萱橋1169-1	昭和58年6月	32年9か月	23,110	4,078	単独	
	福良小学校	大字福良2246	昭和62年3月	29年0か月	16,929	3,356	単独	
	梁小学校	大字梁67	昭和60年3月	31年0か月	18,632	3,857	単独	
	延島小学校	大字延島1019	平成1年6月	26年9か月	14,084	3,377	単独	
	桑中学校	大字出井1859	昭和58年3月	33年0か月	44,869	9,813	単独	
	網中学校	大字福良2240-1	平成5年11月	22年4か月	25,025	6,183	単独	
	その他 教育施設	小山	青少年相談室	八幡町1-8-49	平成19年4月	9年0か月	469	109
		合計	-	-	-	975,941	236,975	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 36 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的		
学校	小山	小山第一小学校	学校教育法によりその区域内にある児童生徒を就学させるに必要な小・中学校を設置しなければならない。		
		小山第二小学校			
		小山第三小学校			
		小山城南小学校			
		旭小学校			
		小山城北小学校			
		若木小学校			
		小山第二中学校			
		小山城南中学校			
		小山市不登校適応指導教室		不登校児童生徒支援	
	大谷	小山城東小学校	学校教育法によりその区域内にある児童生徒を就学させるに必要な小・中学校を設置しなければならない。		
		大谷東小学校			
		大谷南小学校			
		大谷北小学校			
		小山第三中学校			
		大谷中学校			
	小山市外国人児童生徒適応指導教室	日本語がほとんど分からない外国人児童生徒に対して、一定期間集中的に日本語指導、学校生活への適応指導を行う。			
	間々田	間々田小学校			
		乙女小学校			
		間々田東小学校			
		下生井小学校			
		網戸小学校			
		寒川小学校			
		間々田中学校			
		乙女中学校			
		美田		豊田南小学校	学校教育法によりその区域内にある児童生徒を就学させるに必要な小・中学校を設置しなければならない。
				豊田北小学校	
	穂積小学校				
	中小学校				
	羽川西小学校				
	小山中学校				
	豊田中学校				
美田中学校					
桑絹	羽川小学校				
	萱橋小学校				
	福良小学校				
	梁小学校				
	延島小学校				
	桑中学校 絹中学校				
その他教育施設	小山	青少年相談室	青少年相談事業運営のため		

③施設運営の状況

すべての施設が市の直営となっています。各小中学校は、休館日、年間開館日数などが共通しています。

表 37 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
学校	小山	小山第一小学校	08:05~16:35	土日祝、年末年始	直営	243
		小山第二小学校				
		小山第三小学校				
		小山城南小学校				
		旭小学校	08:10~16:40			
		小山城北小学校	08:00~16:30			
		若木小学校				
		小山第二中学校				
		小山城南中学校				
		小山市不登校適応指導教室	08:00~16:45			
		大谷	小山城東小学校			
	大谷東小学校		08:00~16:30			
	大谷南小学校					
	大谷北小学校		08:05~16:35			
	小山第三中学校		08:00~16:30			
	大谷中学校		08:00~16:45			
	小山市外国人児童生徒適応指導教室					
	間々田	間々田小学校	08:10~16:40			
		乙女小学校	08:00~16:30			
		間々田東小学校	08:05~16:35			
		下生井小学校	08:00~16:30			
		網戸小学校				
		寒川小学校	08:10~16:40			
		間々田中学校	08:00~16:30			
		乙女中学校				
	美田	豊田南小学校	08:05~16:35			
		豊田北小学校				
		穂積小学校				
		中小学校	08:00~16:30			
		羽川西小学校				
		小山中学校				
		豊田中学校				
	美田中学校					
	桑絹	羽川小学校	08:05~16:35			
		萱橋小学校				
		福良小学校				
梁小学校						
延島小学校		08:00~16:30				
桑中学校						
絹中学校						
その他教育施設	小山	青少年相談室	-	祝、お盆、年末年始	直営	238

④ 築年別整備状況

昭和 56（1981）年度以前の耐震基準前の施設が 49.5%と昭和 57（1982）年度以降の耐震基準の施設が 50.5%となっています。また、築後 30 年以上の建物延床面積が、全体の 70.6%を占めています。これらの施設は、今後更なる老朽化と修繕費用の増大が予想されます。

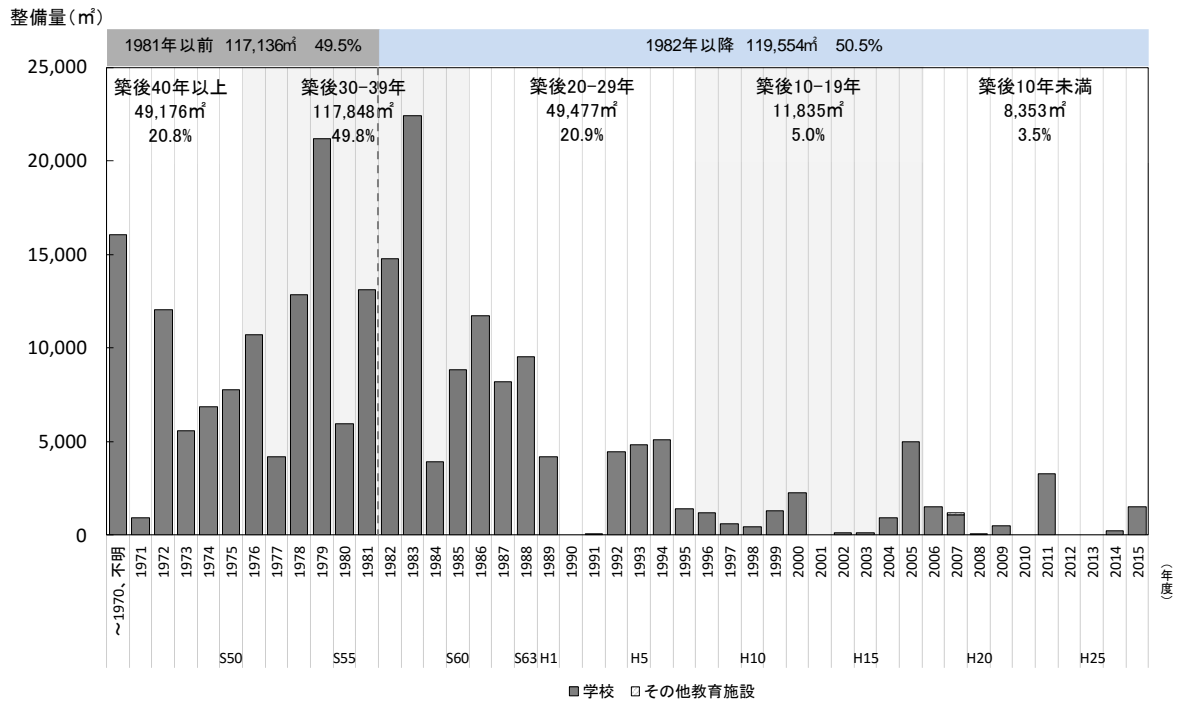


図 18 築年別整備状況

表 38 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (㎡)				
			不明、 ～昭和50(1975)	昭和51(1976) ～昭和60(1985)	昭和61(1986) ～平成7(1995)	平成8(1996) ～平成17(2005)	平成18(2006) ～平成27(2015)
学校	小山	小山第一小学校	8,413	42	129	0	0
		小山第二小学校	4,373	939	0	21	0
		小山第三小学校	0	4,311	0	0	0
		小山城南小学校	0	4,402	898	1,102	0
		旭小学校	5,269	877	72	0	637
		小山城北小学校	0	4,512	0	84	32
		若木小学校	858	4,120	0	0	0
		小山第二中学校	2,723	377	4,682	461	0
		小山城南中学校	0	0	7,535	881	0
	小山市不登校適応指導教室	0	0	19	0	0	
	大谷	小山城東小学校	0	8,033	18	0	0
		大谷東小学校	3,080	863	59	0	4,790
		大谷南小学校	2,106	0	1,336	1,243	0
		大谷北小学校	6,832	872	0	0	108
		小山第三中学校	0	6,340	3,531	0	240
		大谷中学校	0	7,901	65	96	0
		小山市外国人児童生徒適応指導教室	0	0	0	0	368
	間々田	間々田小学校	0	3,321	4,463	0	23
		乙女小学校	6,175	882	0	13	0
		間々田東小学校	0	4,971	0	0	98
		下生井小学校	0	2,474	837	0	0
		網戸小学校	0	3,255	0	0	0
		寒川小学校	1,889	630	796	0	0
		間々田中学校	1,301	8,194	43	439	0
	乙女中学校	0	0	7,951	0	0	
	美田	豊田南小学校	40	872	4,773	13	0
		豊田北小学校	2,698	734	87	120	0
		穂積小学校	0	3,025	0	1,264	0
		中小小学校	325	3,027	820	0	81
		羽川西小学校	0	6,748	0	0	0
		小山中学校	0	8,494	420	51	0
		豊田中学校	615	4,823	0	0	0
	美田中学校	0	0	0	4,896	1,867	
	桑絹	羽川小学校	848	5,870	0	0	0
		萱橋小学校	626	3,452	0	0	0
		福良小学校	0	742	2,614	0	0
		梁小学校	0	2,706	0	1,151	0
		延島小学校	0	0	3,377	0	0
		桑中学校	74	9,739	0	0	0
	絹中学校	931	300	4,952	0	0	
	その他 教育施設	小山	青少年相談室	0	0	0	0
合計			49,176	117,848	49,477	11,835	8,353

⑤建物状況

本市の小中学校の校舎及び屋内運動場は、平成 24（2016）年度までにすべて耐震改修済みです。

バリアフリーは、車いす用エレベータが 2 施設、身障者用トイレが 14 施設、車いす用スロープが 19 施設、手すりが 31 施設、点字ブロックが 1 施設で対応済みです。手すり以外は、未対応の施設が半数を超えています。

表 39 建物状況

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)						
				適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック	
学校	小山	小山第一小学校	8	7	0	1	4	未	済	済	未	済	未	
		小山第二小学校	9	5	0	4	4	未	済	未	未	済	未	
		小山第三小学校	7	2	0	5	0	未	未	未	未	済	未	
		小山城南小学校	11	11	0	0	0	未	未	済	未	済	未	
		旭小学校	14	6	0	8	3	未	済	未	未	済	未	
		小山城北小学校	12	12	0	0	0	未	済	済	未	済	未	
		若木小学校	9	8	0	1	1	未	未	未	未	済	未	
		小山第二中学校	10	10	0	0	1	未	済	未	未	済	未	
		小山城南中学校	10	10	0	0	0	未	済	未	未	済	未	
	小山市不登校適応指導教室	2	2	0	0	0	未	未	未	未	未	未		
	大谷	小山城東小学校	8	3	0	5	2	未	未	済	未	済	未	
		大谷東小学校	10	7	0	3	2	済	済	済	未	済	済	
		大谷南小学校	7	7	0	0	1	未	未	未	未	済	未	
		大谷北小学校	9	5	0	4	4	未	未	済	未	済	未	
		小山第三中学校	11	7	0	4	2	未	未	済	未	済	未	
		大谷中学校	13	12	0	1	1	未	未	未	未	済	未	
	小山市外国人児童生徒適応指導教室	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未		
	間々田	間々田小学校	8	7	0	1	1	未	済	済	未	済	未	
		乙女小学校	8	4	0	4	3	未	未	済	未	済	未	
		間々田東小学校	9	9	0	0	0	未	未	済	未	済	未	
		下生井小学校	7	7	0	0	0	未	未	未	未	済	未	
		網戸小学校	6	6	0	0	0	未	未	未	未	未	未	
		寒川小学校	8	8	0	0	3	未	未	未	未	未	未	
		間々田中学校	16	7	0	9	3	未	済	済	未	未	未	
		乙女中学校	10	10	0	0	0	未	済	済	未	済	未	
	美田	豊田南小学校	6	4	0	2	2	未	未	未	未	済	未	
		豊田北小学校	9	6	0	3	3	未	未	未	未	済	未	
		穂積小学校	8	6	0	2	2	未	済	済	未	済	未	
		中小小学校	9	3	0	6	1	未	未	未	未	済	未	
		羽川西小学校	10	6	0	4	5	未	未	未	未	未	未	
		小山中学校	10	5	0	5	1	未	未	済	未	未	未	
		豊田中学校	10	3	0	7	2	未	未	未	未	済	未	
	美田中学校	10	10	0	0	0	済	済	済	未	済	未		
	桑絹	羽川小学校	7	7	0	0	1	中	済	済	未	済	未	
		萱橋小学校	10	8	0	2	1	未	未	未	未	済	未	
		福良小学校	8	8	0	0	1	未	未	未	未	未	未	
		梁小学校	10	10	0	0	0	未	未	済	未	済	未	
		延島小学校	4	4	0	0	0	未	未	未	未	未	未	
		桑中学校	14	13	0	1	0	未	未	済	未	済	未	
		絹中学校	7	7	0	0	1	未	未	未	未	済	未	
	その他教育施設	小山	青少年相談室	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	不要	不要

(2) 利用の実態

①利用状況

平成 27 (2015) 年度時点で、小山地域と大谷地域の児童・生徒数は、半数以上の学校が平成 23 (2011) 年度と比較して増加しています。ほかの地域では、減少している学校が半数を超えています。減少率が最も大きいのは「下生井小学校」で、平成 23 (2011) 年度に比べて 44.2% 減少しています。一方、最も増加率が大きいのは「乙女中学校」で、平成 23 (2011) 年度比での生徒数は 18.7%増加しています。

表 40 施設利用者数（児童・生徒数）

分類	地域	施設名称	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	増減率 (H27年度/ H23年度)
学校	小山	小山第一小学校	295	303	318	316	306	3.7
		小山第二小学校	221	204	186	196	184	-16.7
		小山第三小学校	302	283	279	280	282	-6.6
		小山城南小学校	885	853	847	825	794	-10.3
		旭小学校	837	839	880	887	885	5.7
		小山城北小学校	423	471	436	425	438	3.5
		若木小学校	281	305	313	311	325	15.7
		小山第二中学校	325	344	344	335	335	3.1
	大谷	小山城南中学校	737	764	755	762	720	-2.3
		小山城東小学校	812	820	808	803	803	-1.1
		大谷東小学校	886	905	954	961	992	12.0
		大谷南小学校	129	131	119	121	116	-10.1
		大谷北小学校	752	762	734	752	739	-1.7
		小山第三中学校	753	749	773	787	828	10.0
	間々田	大谷中学校	445	467	473	487	480	7.9
		間々田小学校	634	578	543	519	515	-18.8
		乙女小学校	373	381	378	366	355	-4.8
		間々田東小学校	573	575	568	583	569	-0.7
		下生井小学校	43	36	35	33	24	-44.2
		網戸小学校	46	49	52	57	54	17.4
		寒川小学校	74	80	83	74	69	-6.8
		間々田中学校	621	592	596	592	577	-7.1
	美田	乙女中学校	251	261	272	291	298	18.7
		豊田南小学校	187	182	181	181	190	1.6
		豊田北小学校	142	133	121	114	113	-20.4
		穂積小学校	129	121	109	107	106	-17.8
		中小学校	93	76	79	79	78	-16.1
		羽川西小学校	224	203	199	193	175	-21.9
		小山中学校	443	420	393	432	441	-0.5
		豊田中学校	167	173	165	164	160	-4.2
	桑絹	美田中学校	157	156	147	122	117	-25.5
		羽川小学校	675	672	657	643	630	-6.7
萱橋小学校		144	149	137	136	140	-2.8	
福良小学校		98	89	77	74	66	-32.7	
梁小学校		93	91	80	72	65	-30.1	
延島小学校		69	64	63	60	55	-20.3	
桑中学校		555	543	526	526	514	-7.4	
絹中学校	128	136	143	141	141	10.2		

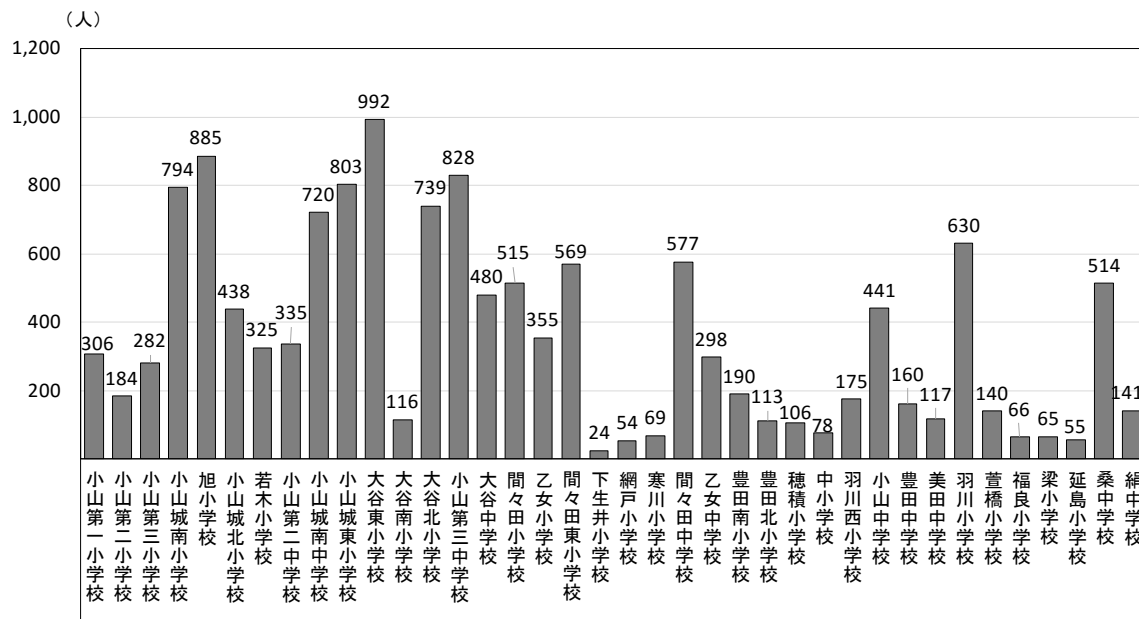


図 19 施設利用者数

②諸室の利用状況

学校の屋内運動場などの施設は、学校行事の運営に影響しない範囲で、夜間に一般開放されています。利用するためには事前の団体登録が必要となりますが、団体の登録者全員が利用したかを把握するのは難しいため、正確な利用人数を把握できない施設があります。

表 41 諸室の利用状況

地域	施設名	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員 (人)	年間利用 可能コマ数	年間利用 コマ数	稼働率	年間利用 人数	1回当たり平 均利用人数
小山	小山第一小学校	屋内運動場	1,500	-	315	175	55.6	2,800	16
	小山第二小学校	屋内運動場	941	-	560	360	64.3	不明	-
	小山第三小学校	屋内運動場	833	-	-	-	-	不明	-
	小山城北小学校	屋内運動場	834	-	-	-	-	不明	-
	若木小学校	屋内運動場	842	-	-	-	-	不明	-
		わくわくわかぎ	239	-	-	-	-	2,450	-
	小山第二中学校	屋内運動場	1,080	-	336	336	100.0	4,320	13
武道場		461	-	288	48	16.7	720	15	
小山城南中学校	屋内運動場	1,267	-	-	-	-	7,748	-	
	武道場	430	-	-	-	-	5,304	-	
大谷	小山城東小学校	屋内運動場	1,019	-	-	-	-	不明	-
	大谷東小学校	屋内運動場	849	-	-	-	-	9,555	-
	大谷南小学校	屋内運動場	1,121	-	240	150	62.5	2,640	18
	大谷北小学校	屋内運動場	833	-	-	-	-	5,904	-
	小山第三中学校	屋内運動場	1,222	-	-	-	-	6,000	-
練成館		330	-	-	-	-	1,200	-	
栄心館		240	-	-	-	-	2,000	-	
間々田	乙女小学校	屋内運動場	840	-	250	200	80.0	1,600	8
	間々田東小学校	屋内運動場	894	-	-	-	-	不明	-
	下生井小学校	屋内運動場	779	-	-	-	-	不明	-
	網戸小学校	屋内運動場	799	-	-	-	-	不明	-
	寒川小学校	屋内運動場	661	-	190	36	18.9	540	15
	間々田中学校	屋内運動場	1,053	-	250	250	100.0	5,000	20
	乙女中学校	屋内運動場	1,859	-	516	387	75.0	6,321	16
美田	豊田南小学校	屋内運動場	738	-	359	147	40.9	2,940	20
	穂積小学校	屋内運動場	1,165	-	-	-	-	不明	-
	中小学校	屋内運動場	820	-	-	-	-	不明	-
	羽川西小学校	屋内運動場	1,019	-	150	25	16.7	700	28
	小山中学校	屋内運動場	1,215	-	-	-	-	不明	-
	美田中学校	屋内運動場	1,406	-	-	-	-	不明	-
桑絹	羽川小学校	屋内運動場	848	-	-	-	-	不明	-
	萱橋小学校	屋内運動場	626	-	350	150	42.9	1,700	11
	福良小学校	屋内運動場	742	-	-	-	-	不明	-
	梁小学校	屋内運動場	947	-	-	-	-	不明	-
	延島小学校	屋内運動場	804	-	-	-	-	不明	-
	桑中学校	屋内運動場	1,181	-	-	-	-	2,100	-
	絹中学校	屋内運動場	931	-	-	-	-	不明	-
合計			33,368	-	-	-	-	-	-

(3) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は15,087千円で、維持管理費の割合が56.2%、事業運営費の割合が43.8%となっています。「羽川西小学校」は維持管理・運営コストが最も高く、74,189千円で、維持管理費は89.4%を占めています。これは平成27(2015)年9月の関東東北豪雨の被害により修繕費用が発生したためです。

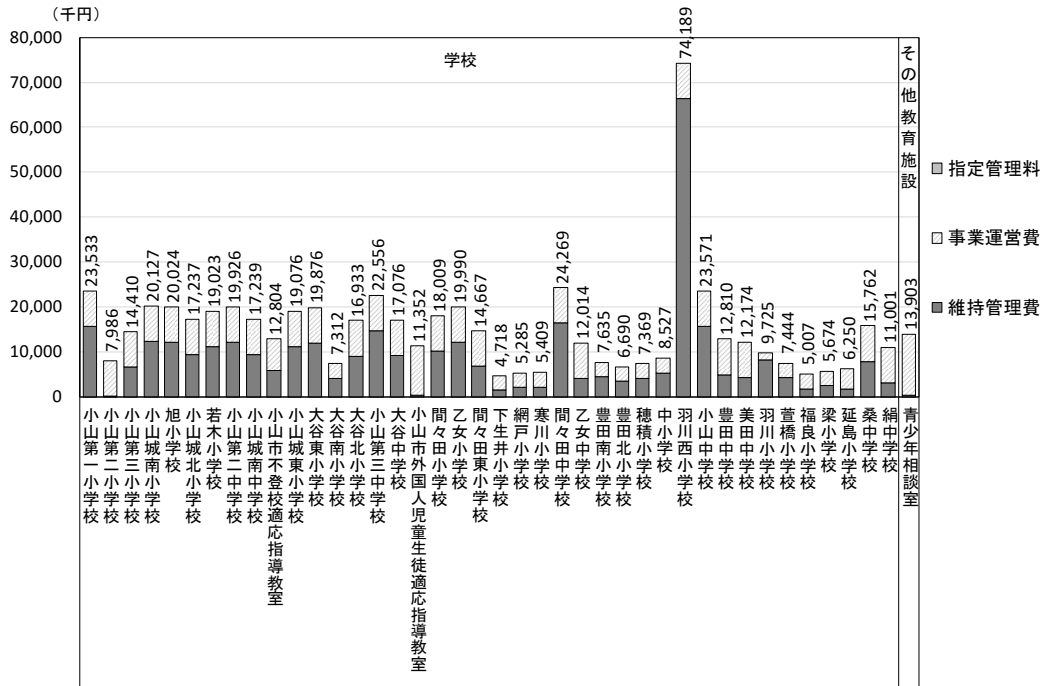


図 20 維持管理・運営コスト

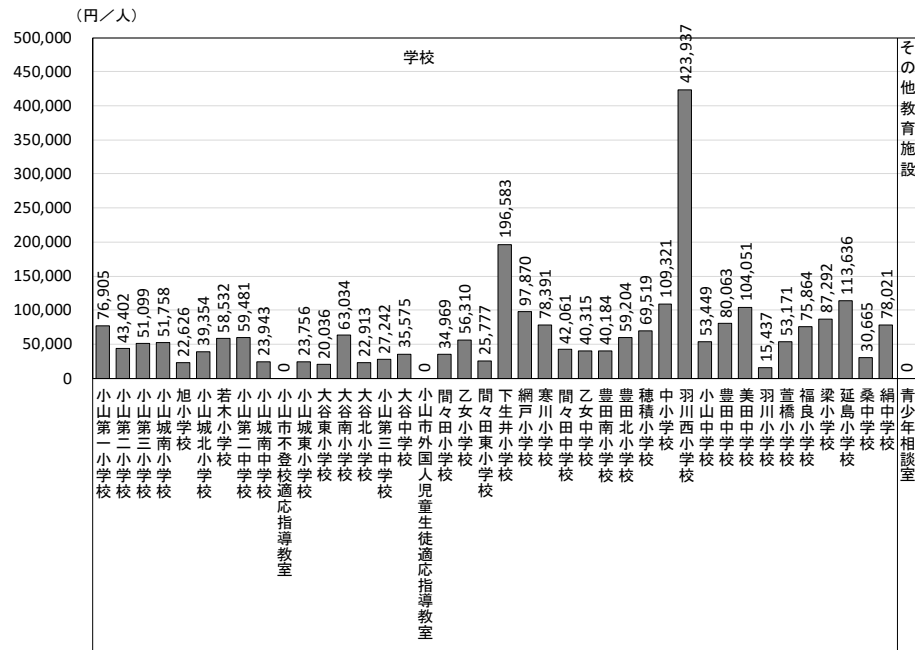


図 21 利用者1人あたりのコスト

6. 子育て支援施設

(1) 施設概要

①施設一覧

小山市の子育て支援施設は、学童保育館、児童センター、子育て支援総合センター、保育所を合わせて45施設あり、地域別では、小山地域に17施設、大谷地域に9施設、間々田地域に13施設、美田地域に1施設、桑絹地域に5施設あります。小山地域が最も多く、美田地域が最も少なくなっています。総延床面積は11,275㎡で、全施設面積の2.6%を占めています。幼児・児童施設数は地域によってばらつきが見られます。小山市は、幼保・こども園（幼稚園・保育所、認定こども園）のうち公立として所有しているのは保育所のみとなっています。美田地域には保育所はありません。

表 42 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合	
幼児・児童施設	小山	若木小学童保育館	若木町2-6-44	昭和59年3月	32年0か月	64	64	複合	
		若木小第二学童保育館	若木町2-6-44	平成21年11月	6年5か月	275	101	単独	
		若木小第三学童保育館	若木町2-6-44	平成27年1月	1年2か月	300	109	単独	
		小山第一小学童保育館	宮本町1-3-1	昭和43年11月	47年5か月	180	135	複合	
		小山第一小第二学童保育館	宮本町1-3-1	昭和43年11月	47年5か月	68	68	複合	
		小山第二小学童保育館	宮本町2-9-20	昭和49年8月	41年8か月	82	82	複合	
		小山市駅南児童センター	駅南町2-11-5	昭和54年12月	36年3か月	871	330	単独	
		小山第三小学童保育館	神鳥谷4-7-12	平成16年12月	11年4か月	481	115	単独	
		小山城南小学童保育館	西城南5-32-24	平成8年11月	19年4か月	330	68	単独	
		小山城南小第二学童保育館	西城南5-30-6	平成25年2月	3年1か月	768	99	単独	
		小山市城北児童センター	駅東通り3-25-2	昭和57年3月	34年0か月	1,855	499	単独	
		小山城北小学童保育館	城北3-18-23	平成11年12月	16年4か月	366	97	単独	
		小山城北小第二学童保育館	城北3-18-23	平成21年11月	6年5か月	313	101	単独	
		子育て支援総合センター	城山町3-7-5	平成25年3月	3年0か月	3,341	684	複合	
	大谷	大谷東小学童保育館	大字横倉新田259-8	平成3年3月	25年0か月	330	81	単独	
		大谷東小第二学童保育館	大字横倉新田271	平成24年2月	4年2か月	93	93	複合	
		小山城東小学童保育館	城東6-19-31	平成6年11月	21年4か月	315	81	単独	
		小山城東小第二学童保育館	大字土塔253-87	平成21年11月	6年5か月	584	101	単独	
		大谷北小学童保育館	犬塚5-19-10	平成5年11月	22年4か月	330	81	単独	
		大谷北小第二学童保育館	犬塚5-6-12	平成21年11月	6年5か月	219	101	単独	
		小山城東小第三学童保育館	城東1-16-1	平成28年3月	0年0か月	591	99	単独	
	間々田	間々田東小学童保育館	大字間々田57-2	平成14年3月	14年0か月	647	92	単独	
		間々田東小第三学童保育館	大字間々田57-2	平成22年11月	5年5か月	748	101	単独	
		間々田東小第四学童保育館	大字間々田57-2	平成26年1月	2年3か月	239	99	単独	
		間々田小学童保育館	大字間々田1421-4	平成4年3月	24年0か月	330	81	単独	
		間々田小第二学童保育館	大字間々田1473-3	平成18年1月	10年3か月	452	97	単独	
		間々田小第三学童保育館	大字間々田1960-1	平成21年2月	7年1か月	70	70	複合	
		間々田小第四学童保育館	大字間々田1449-1	平成3年8月	24年7か月	343	82	単独	
		乙女小学童保育館	大字乙女1343-20	昭和63年12月	27年3か月	251	81	単独	
		乙女小第二学童保育館	大字乙女1954	平成22年11月	5年5か月	457	101	単独	
		間々田東小第二学童保育館	美しが丘3-16-3	平成20年12月	7年4か月	679	99	単独	
	美田	羽川西小学童保育館	大字黒本771-2	昭和52年3月	39年0か月	170	170	複合	
	桑絹	羽川小学童保育館	大字羽川125	昭和62年7月	28年8か月	83	83	単独	
		梁小学童保育館	大字梁85-1	平成21年11月	6年5か月	816	101	単独	
	幼保・こども園	小山	若木保育所	若木町1-19-28	昭和52年2月	39年1か月	2,397	531	単独
			やはた保育所	八幡町2-8-8	平成10年1月	18年3か月	1,810	1,493	単独
			城北保育所	駅東通り3-15-1	昭和56年3月	35年0か月	2,300	768	単独
		大谷	中久喜保育所	大字中久喜1093-1	昭和50年4月	41年0か月	2,657	560	単独
			城東保育所	城東1-9-23	昭和49年4月	42年0か月	2,147	572	単独
		間々田	間々田北保育所	大字間々田2443-1	昭和54年3月	37年0か月	2,250	568	単独
			網戸保育所	大字網戸758-1	昭和51年3月	40年1か月	2,077	462	単独
			もみじ保育所	暁3-11-2	昭和49年4月	42年0か月	1,764	588	単独
		桑絹	桑保育所	大字荒井17-4	昭和38年5月	52年11か月	2,241	309	単独
			出井保育所	大字出井1060-1	昭和53年3月	38年0か月	2,768	445	単独
		絹保育所	大字高橋482-1	平成5年3月	23年0か月	2,719	532	単独	
合計			-	-	-	42,170	11,275	-	

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 43 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的	
幼児・児童施設	小山	若木小学童保育館	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業を行うための施設	
		若木小第二学童保育館		
		若木小第三学童保育館		
		小山第一小学童保育館		
		小山第一小第二学童保育館		
		小山第二小学童保育館		
		小山市駅南児童センター	児童の健全な遊びを通して、その健康増進、情操のかん養を図る	
		小山第三小学童保育館	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業を行うための施設	
		小山城南小学童保育館		
		小山城南小第二学童保育館		
		小山市城北児童センター	児童の健全な遊びを通して、その健康増進、情操のかん養を図る	
		小山城北小学童保育館	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業を行うための施設	
		小山城北小第二学童保育館		
		子育て支援総合センター		人と企業を呼び込むこと等による新たな子育てニーズ及び少子化社会に対応するため子育て支援事業を図る総合拠点として設置
	大谷	大谷東小学童保育館	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業を行うための施設	
		大谷東小第二学童保育館		
		小山城東小学童保育館		
		小山城東小第二学童保育館		
		大谷北小学童保育館		
		大谷北小第二学童保育館		
		小山城東小第三学童保育館		
	間々田	間々田東小学童保育館		児童福祉法(昭和22年法律第164号)第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業を行うための施設
		間々田東小第三学童保育館		
		間々田東小第四学童保育館		
		間々田小学童保育館		
		間々田小第二学童保育館		
		間々田小第三学童保育館		
		間々田小第四学童保育館		
		乙女小学童保育館		
	乙女小第二学童保育館			
	間々田東小第二学童保育館			
	美田	羽川西小学童保育館	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業を行うための施設	
	桑網	羽川小学童保育館		
梁小学童保育館				
幼保・こども園	小山	若木保育所	児童福祉法(昭和22年法律第164号)の規定に基づく児童福祉施設として保育所を設置している。	
		やはた保育所		
		城北保育所		
	大谷	中久喜保育所		
		城東保育所		
	間々田	間々田北保育所		
		網戸保育所		
		もみじ保育所		
	桑網	桑保育所		
		出井保育所		
網保育所				

③施設運営の状況

保育所はすべて市の直営となっており、「子育て支援センター」は市の直営・一部業務委託、それ以外の幼児・児童施設はすべて指定管理者制度を導入しています。

表 44 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
幼児・児童施設	小山	若木小学児童保育館	13:00～19:00	日祝、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	294
		若木小第二学童保育館				
		若木小第三学童保育館				
		小山第一小学児童保育館	13:30～19:00	土日祝、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	244
		小山第一小第二学童保育館				
		小山第二小学児童保育館	13:00～19:00	日祝、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	294
		小山市駅南児童センター	09:30～18:00	月祝、5/6、年末年始	指定管理	294
		小山第三小学児童保育館	13:00～19:00	日祝、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	294
		小山城南小学児童保育館				
		小山城南小第二学童保育館				
		小山市城北児童センター	09:30～18:00	月祝、5/6、年末年始	指定管理	292
		小山城北小学児童保育館	13:00～19:00	日祝、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	294
		小山城北小第二学童保育館				
		子育て支援総合センター	07:30～20:00	年末年始	直営・一部業務委託	360
	大谷	大谷東小学児童保育館	12:30～19:00	日祝、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	294
		大谷東小第二学童保育館				
		小山城東小学児童保育館	13:00～19:00	日祝、他(月に1～2度)、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	245
		小山城東小第二学童保育館	13:00～18:45			
		大谷北小学児童保育館	13:00～18:40			
		大谷北小第二学童保育館	13:00～19:00	日祝、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	294
		小山城東小第三学童保育館	13:00～18:45	日祝、他(月に1～2度)、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	246
	間々田	間々田東小学児童保育館	13:00～19:00	日祝、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	294
		間々田東小第三学童保育館				
		間々田東小第四学童保育館				
		間々田小学児童保育館				
		間々田小第二学童保育館				
		間々田小第三学童保育館				
		間々田小第四学童保育館				
		乙女小学児童保育館				
	乙女小第二学童保育館					
間々田東小第二学童保育館						
美田	羽川西小学児童保育館	13:00～18:30	日祝、年末年始、盆休み(8/13-8/16)	指定管理	294	
桑綱	羽川小学児童保育館	12:30～18:30				
	梁小学児童保育館	13:00～19:00				
幼保・こども園	小山	若木保育所	07:30～18:30	日祝、年末年始	直営	297
		やはた保育所				345
		城北保育所				297
	大谷	中久喜保育所	07:30～18:30			297
		城東保育所	07:30～19:30			345
	間々田	間々田北保育所	07:30～18:30			297
		網戸保育所	07:30～19:30			345
	桑綱	もみじ保育所	07:30～19:30			297
		桑保育所	07:30～18:30			345
		出井保育所	07:30～19:30			297
		綱保育所	07:30～18:30			297

④築年別整備状況

幼児・児童施設の建築年度は、広く分布しています。なお、保育所は、平成9（1997）年度に「やはた保育所」が建築されていますが、多くの施設が築後30年以上経過し、老朽化が進んでいます。

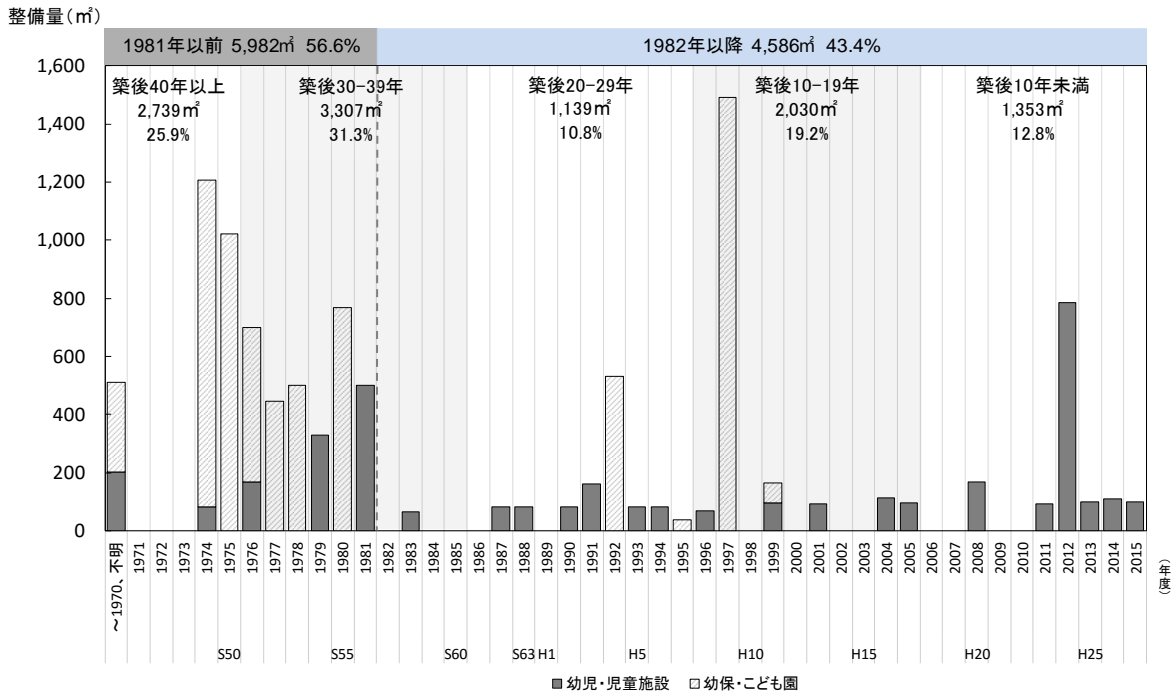


図 22 築年別整備状況

表 45 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (㎡)					
			不明、 ～昭和50(1975)	昭和51(1976) ～昭和60(1985)	昭和61(1986) ～平成7(1995)	平成8(1996) ～平成17(2005)	平成18(2006) ～平成27(2015)	
幼児・ 児童施設	小山	若木小学童保育館	0	64	0	0	0	
		若木小第二学童保育館	0	0	0	0	0	
		若木小第三学童保育館	0	0	0	0	109	
		小山第一小学童保育館	135	0	0	0	0	
		小山第一小第二学童保育館	68	0	0	0	0	
		小山第二小学童保育館	82	0	0	0	0	
		小山市駅南児童センター	0	330	0	0	0	
		小山第三小学童保育館	0	0	0	115	0	
		小山城南小学童保育館	0	0	0	68	0	
		小山城南小第二学童保育館	0	0	0	0	99	
		小山市城北児童センター	0	499	0	0	0	
		小山城北小学童保育館	0	0	0	97	0	
		小山城北小第二学童保育館	0	0	0	0	0	
		子育て支援総合センター	0	0	0	0	684	
	大谷	大谷東小学童保育館	0	0	81	0	0	
		大谷東小第二学童保育館	0	0	0	0	93	
		小山城東小学童保育館	0	0	81	0	0	
		小山城東小第二学童保育館	0	0	0	0	0	
		大谷北小学童保育館	0	0	81	0	0	
		大谷北小第二学童保育館	0	0	0	0	0	
		小山城東小第三学童保育館	0	0	0	0	99	
	間々田	間々田東小学童保育館	0	0	0	92	0	
		間々田東小第三学童保育館	0	0	0	0	0	
		間々田東小第四学童保育館	0	0	0	0	99	
		間々田小学童保育館	0	0	81	0	0	
		間々田小第二学童保育館	0	0	0	97	0	
		間々田小第三学童保育館	0	0	0	0	70	
		間々田小第四学童保育館	0	0	82	0	0	
		乙女小学童保育館	0	0	81	0	0	
	美田	羽川西小学童保育館	0	170	0	0	0	
		羽川小学童保育館	0	0	83	0	0	
	桑絹	梁小学童保育館	0	0	0	0	0	
		梁小学童保育館	0	0	0	0	0	
	幼保・ こども園	小山	若木保育所	0	531	0	0	0
			やはた保育所	0	0	0	1,493	0
			城北保育所	0	768	0	0	0
大谷		中久喜保育所	560	0	0	0	0	
		城東保育所	535	0	37	0	0	
間々田		間々田北保育所	0	500	0	68	0	
		網戸保育所	462	0	0	0	0	
		もみじ保育所	588	0	0	0	0	
桑絹		桑保育所	309	0	0	0	0	
		出井保育所	0	445	0	0	0	
絹保育所	0	0	532	0	0			
合計			2,739	3,307	1,139	2,030	1,353	

⑤建物状況

新耐震基準に適合している建物棟数は、全棟数の78.0%となっています。

バリアフリーは、車いす用エレベータが2施設、身障者用トイレが23施設、車いす用スロープが21施設、自動ドアが4施設、手すりが21施設、点字ブロックが20施設で対応済みです。保育所では手すりや点字ブロックをはじめとして未対応の施設が多く、学童保育館では車いす用エレベータと自動ドアで未対応がゼロとなっています。

表 46 建物状況

分類	地域	施設名称	耐震基準適合状況				耐震改修 実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
			全 棟 数	適 合	不 適 合	不 明		車いす用 エレベータ	身障者用 トイレ	車いす用 スロープ	自動ドア	手すり	点字 ブロック
幼児・ 児童施設	小山	若木小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	済	未
		若木小第二学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		若木小第三学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		小山第一小学童保育館	1	1	0	0	1	不要	済	済	済	済	済
		小山第一小第二学童保育館	1	1	0	0	1	不要	済	済	済	済	済
		小山第二小学童保育館	1	1	0	0	1	不要	未	未	不要	済	未
		小山市駅南児童センター	1	0	0	1	0	不要	済	済	不要	済	済
		小山第三小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		小山城南小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		小山城南小第二学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		小山市城北児童センター	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		小山城北小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		小山城北小第二学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		子育て支援総合センター	1	1	0	0	0	済	済	済	済	済	済
	大谷	大谷東小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		大谷東小第二学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	未	未
		小山城東小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		小山城東小第二学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		大谷北小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		大谷北小第二学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		小山城東小第三学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
	間々田	間々田東小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		間々田東小第三学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		間々田東小第四学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		間々田小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		間々田小第二学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		間々田小第三学童保育館	1	1	0	0	0	済	済	不要	済	不要	済
		間々田小第四学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		乙女小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		乙女小第二学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
		間々田東小第二学童保育館	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
	美田	羽川西小学童保育館	1	1	0	0	1	不要	未	未	不要	未	未
	桑絹	羽川小学童保育館	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
梁小学童保育館		1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済	
幼保・ こども園	小山	若木保育所	1	0	0	1	0	不要	未	中	未	未	未
		やはた保育所	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未
		城北保育所	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未
	大谷	中久喜保育所	2	0	0	2	0	不要	未	未	未	未	未
		城東保育所	2	1	0	1	0	不要	未	未	未	未	未
	間々田	間々田北保育所	2	1	0	1	0	未	未	未	未	未	未
		網戸保育所	1	0	0	1	0	不要	済	未	未	未	未
		もみじ保育所	1	0	0	1	0	不要	未	未	未	未	未
	桑絹	桑保育所	2	0	0	2	0	不要	未	未	未	未	未
		出井保育所	1	0	0	1	0	不要	未	済	未	未	未
絹保育所		2	2	0	0	0	不要	済	済	未	未	未	

(2) 利用の実態

①利用状況

「小山市駅南児童センター」と「小山市城北児童センター」の延床面積はそれぞれ 330 m²、499 m²で「小山市城北児童センター」の面積のほうが大きくなっていますが、利用者数は「小山市駅南児童センター」のほうが多くなっています。

表 47 施設利用者数

分類	地域	施設名称	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	増減率 (H27年度/ H23年度)	H27開館日 平均(人)
幼児・ 児童施設	小山	小山市駅南児童センター	21,828	21,656	17,521	22,747	24,831	13.8	84.5
		小山市城北児童センター	15,644	16,812	19,671	18,826	17,838	14.0	61.1

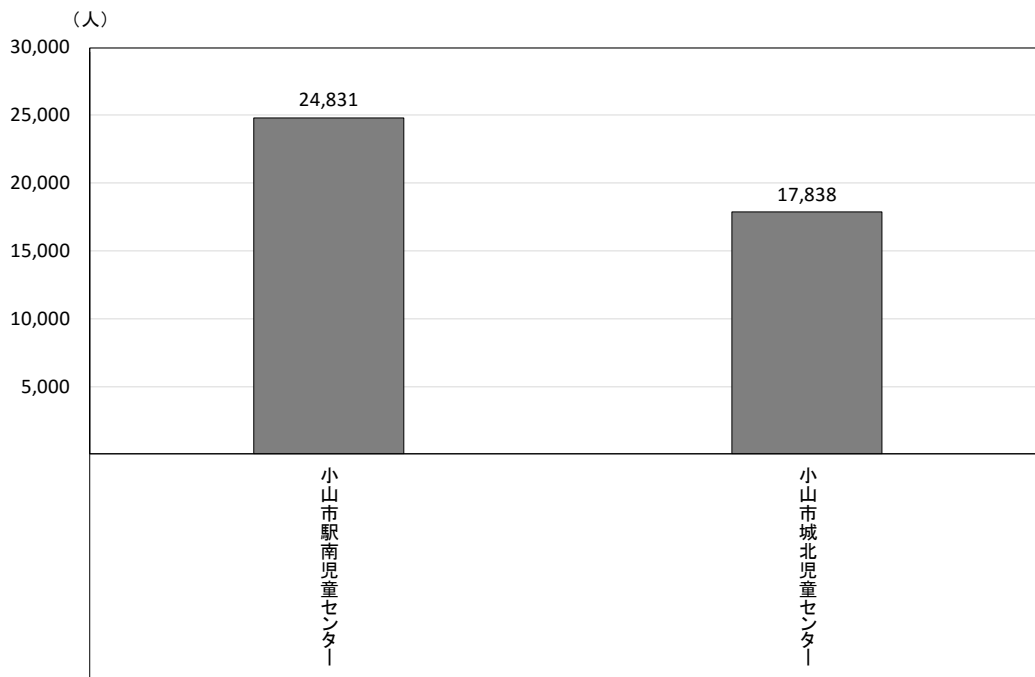


図 23 施設利用者数

②園児・児童数

学童保育館は、10人から50人の児童が利用しています。保育所の平成27（2015）年度の利用者数（児童数）は、平成23（2011）年度と比べるとすべての施設で減少しています。

表 48 施設利用者数（児童数）

分類	地域	施設名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	増減率 (H27年度/ H23年度)	
幼児・ 児童施設	小山	若木小学童保育館	13	27	20	18	18	38.5	
		若木小第二学童保育館	42	46	38	36	35	-16.7	
		若木小第三学童保育館	-	-	11	13	21	-	
		小山第一小学童保育館	47	44	48	53	26	-44.7	
		小山第一小第二学童保育館	-	-	-	-	29	-	
		小山第二小学童保育館	25	23	25	34	24	-4.0	
		小山第三小学童保育館	56	43	40	36	28	-50.0	
		小山城南小学童保育館	51	41	38	33	28	-45.1	
		小山城南小第二学童保育館	-	15	22	30	31	-	
		小山城北小学童保育館	28	25	20	28	30	7.1	
		小山城北小第二学童保育館	20	28	26	35	35	75.0	
	子育て支援総合センター	4,379	4,337	5,756	4,733	4,314	-1.5		
	大谷	大谷東小学童保育館	34	31	31	33	39	14.7	
		大谷東小第二学童保育館	24	28	32	34	40	66.7	
		小山城東小学童保育館	35	45	42	39	44	25.7	
		小山城東小第二学童保育館	27	35	39	38	36	33.3	
		大谷北小学童保育館	32	34	36	32	30	-6.3	
		大谷北小第二学童保育館	30	28	30	37	40	33.3	
		小山城東小第三学童保育館	-	-	-	25	30	-	
	間々田	間々田東小学童保育館	39	41	37	38	35	-10.3	
		間々田東小第三学童保育館	28	39	36	33	34	21.4	
		間々田東小第四学童保育館	-	-	11	24	30	-	
		間々田小学童保育館	31	27	29	26	25	-19.4	
		間々田小第二学童保育館	39	35	35	32	33	-15.4	
		間々田小第三学童保育館	29	26	18	15	17	-41.4	
		間々田小第四学童保育館	27	23	17	14	15	-44.4	
		乙女小学童保育館	22	27	25	28	28	27.3	
		乙女小第二学童保育館	28	30	31	32	31	10.7	
	間々田東小第二学童保育館	40	39	35	38	38	-5.0		
	美田	羽川西小学童保育館	15	17	18	17	10	-33.3	
	桑絹	羽川小学童保育館	41	37	39	39	50	22.0	
		梁小学童保育館	15	11	10	17	19	26.7	
	幼保・ こども園	小山	若木保育所	862	823	812	736	718	-16.7
			やはた保育所	1,677	1,595	1,467	1,324	1,268	-24.4
			城北保育所	1,216	1,212	1,153	1,015	976	-19.7
		大谷	中久喜保育所	800	798	794	689	693	-13.4
城東保育所			1,086	1,026	1,051	956	901	-17.0	
間々田		間々田北保育所	1,044	1,024	947	789	842	-19.3	
		網戸保育所	826	873	836	766	729	-11.7	
		もみじ保育所	1,182	1,150	1,090	1,037	1,083	-8.4	
桑絹		桑保育所	446	483	475	485	435	-2.5	
		出井保育所	849	922	951	787	682	-19.7	
	絹保育所	803	761	778	676	713	-11.2		

※学童保育館については年間実人数、保育所については各月1日の実人数を合算したもの

※子育て支援総合センターは、利用者数

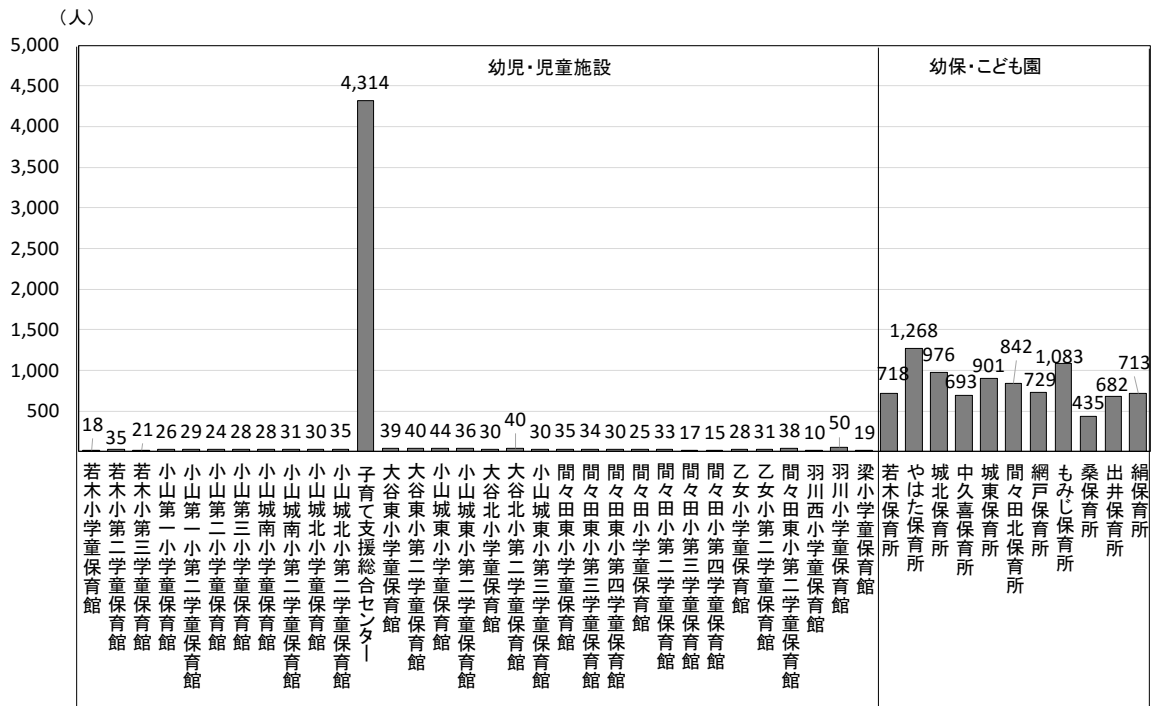


図 24 施設利用者数 (児童数)

(3) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は22,312千円で、維持管理費の割合が3.1%、事業運営費の割合が77.1%、指定管理料の割合が19.9%となっています。学童保育館のコストは、指定管理料のみとなっています。保育所の主な費目は事業運営費となっています。利用者1人あたりのコストは、「羽川西小学童保育館」が602,600円/人と最も高くなっています。

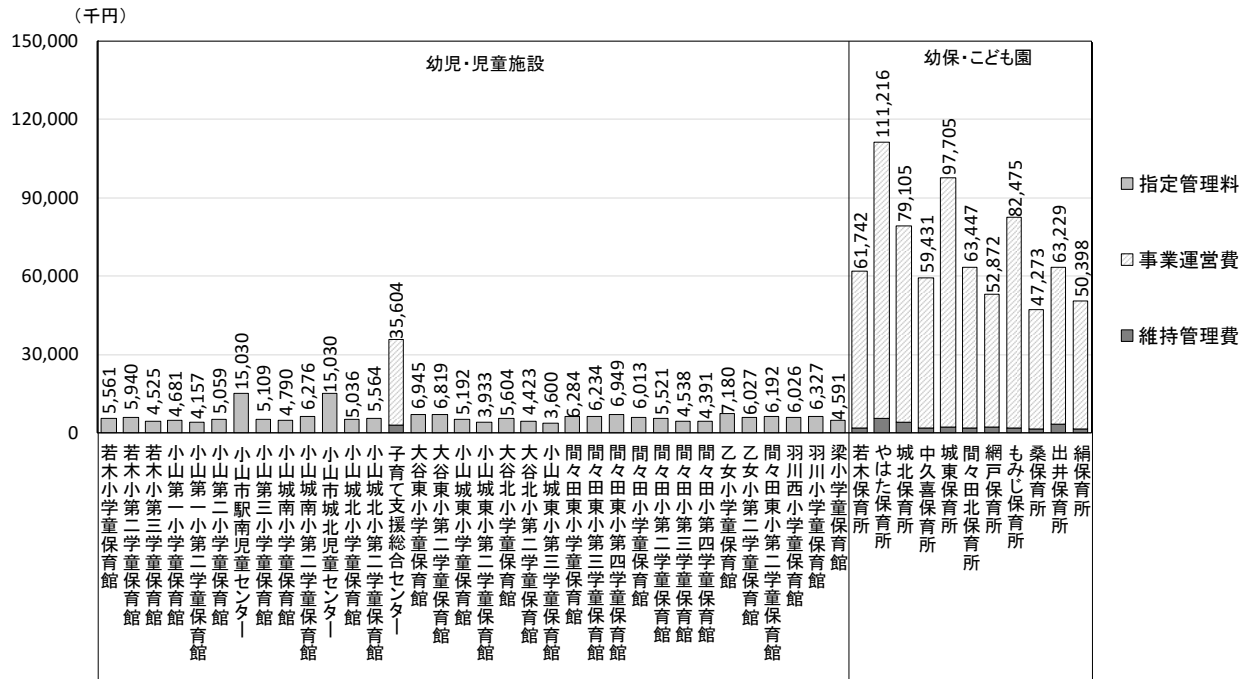


図 25 維持管理・運営コスト

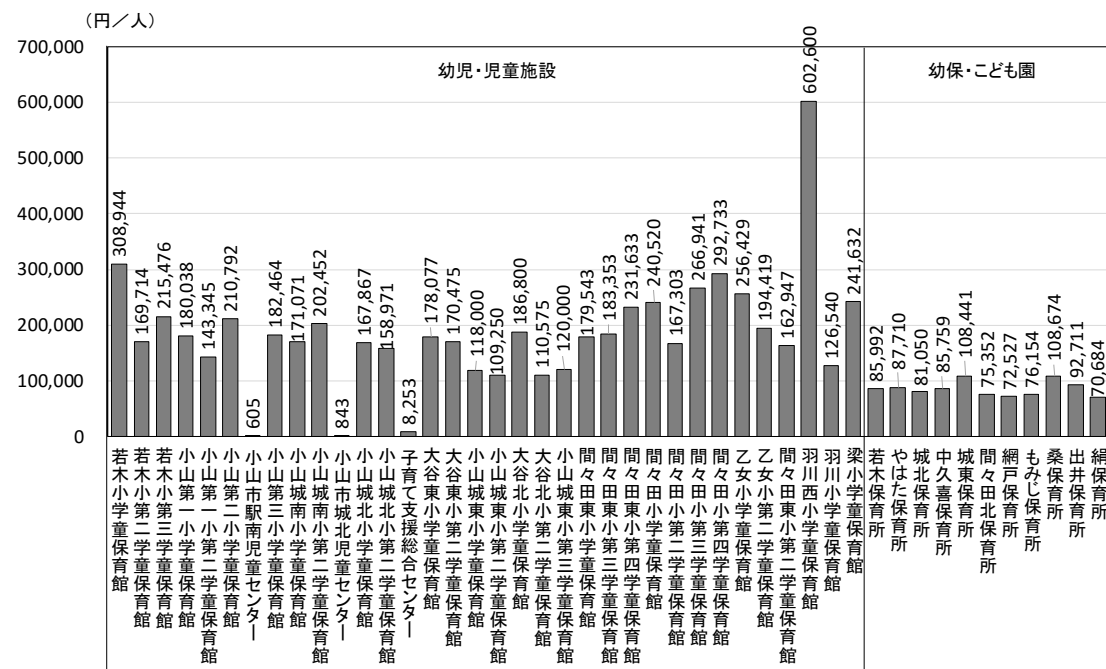


図 26 利用者1人あたりのコスト

7. 保健・福祉施設

(1) 施設概要

①施設一覧

保健・福祉施設は高齢福祉施設が7施設、障害福祉施設と保健施設が各2施設、合わせて11施設あります。小山地域に6施設、大谷地域と間々田地域に各2施設、桑絹地域に1施設であり、小山地域が最も多く、美田地域には該当施設がありません。総延床面積は7,597㎡で、全施設面積の1.8%を占めています。

表 49 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
高齢福祉施設	小山	いきいきふれあいセンターあゆみ	宮本町1-3-1	昭和43年11月	47年5か月	211	211	複合
		小山市ふれあい健康センター	大字外城546	平成11年2月	17年2か月	11,899	1,968	単独
	大谷	いきいきふれあいセンターみつわ	花垣町1-13-39	昭和38年1月	53年3か月	1,911	150	単独
		高齢者サポートセンター大谷	犬塚2-8-12	平成3年1月	25年2か月	421	83	単独
	間々田	いきいきふれあいセンター寒川	大字寒川1562-6	昭和53年3月	38年0か月	369	147	単独
		いきいきふれあいセンターなまい	大字生良412-1	昭和46年4月	45年0か月	1,265	121	複合
桑絹	いきいきふれあいセンター桑	大字荒井56-1	平成8年3月	20年0か月	2,982	244	単独	
障害福祉施設	小山	地域活動支援センターラベンダーハウス	本郷町2-8-21	不明	不明	631	387	単独
	大谷	地域活動支援センター小山こすもす園	犬塚3-36-3	平成4年11月	23年4か月	227	82	単独
保健施設	小山	保健センター分室	花垣町1-13-39	昭和38年1月	53年3か月	1,911	931	単独
		小山市保健・福祉センター	中央町2-2-21	昭和57年10月	33年5か月	2,092	3,272	複合
合計			-	-	-	23,921	7,597	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 50 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
高齢福祉施設	小山	いきいきふれあいセンターあゆみ	比較的元気な65歳以上の高齢者等に対し、要支援・要介護認定者にならずに済むよう、総合的な保健福祉の向上に資するため。
		小山市ふれあい健康センター	市民、特に高齢者に対して各種サービスを提供し、福祉の向上を図る
	大谷	いきいきふれあいセンターみつわ	比較的元気な65歳以上の高齢者等に対し、要支援・要介護認定者にならずに済むよう、総合的な保健福祉の向上に資するため。
		高齢者サポートセンター大谷	介護保険法の規定に基づき地域住民に対し、心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行い、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援すること
	間々田	いきいきふれあいセンター寒川	比較的元気な65歳以上の高齢者等に対し、要支援・要介護認定者にならずに済むよう、総合的な保健福祉の向上に資するため。
		いきいきふれあいセンターなまい	
桑絹	いきいきふれあいセンター桑		
障害福祉施設	小山	地域活動支援センターラベンダーハウス	障害者福祉作業所
	大谷	地域活動支援センター小山こすもす園	
保健施設	小山	保健センター分室	地域住民の健康保持、増進を図るための施設として設置する。
		小山市保健・福祉センター	地域住民の福祉を増進するための拠点として地域福祉センターの整備を促進し、もって地域福祉事業の振興を図る。また市民の健康保持、増進を図るための総合的な施設として設置する。

③施設運営の状況

「小山市ふれあい健康センター」は、指定管理者制度を導入しています。「いきいきふれあいセンター」は、いきいきふれあい事業の実施と、利用者からの負担金の徴収および施設の管理業務を委託しています。障害福祉施設は、小山市地域生活支援事業実施要綱（平成 18（2006）年 10 月 1 日施行）第 6 章（30 条～39 条）に基づき、地域活動支援センターⅢ型業務（地域の障がい者のための援護対策としての通所による援護）を委託しています。

表 51 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
高齢福祉施設	小山	いきいきふれあいセンターあゆみ	10:00～12:00	月水土日祝	包括業務委託	127
		小山市ふれあい健康センター	09:30～19:30	月、年末年始、臨時休館日	指定管理	307
		いきいきふれあいセンターみつわ	10:00～12:00	月火金土日祝	包括業務委託	90
	大谷	高齢者サポートセンター大谷	08:30～17:15	土日祝	包括業務委託	244
	間々田	いきいきふれあいセンター寒川	10:00～12:00	月火水金土日祝	包括業務委託	47
		いきいきふれあいセンターなまい	10:00～12:00	月水木金土日祝	包括業務委託	45
	桑絹	いきいきふれあいセンター桑	10:00～12:00	火水木金土日祝	包括業務委託	40
障害福祉施設	小山	地域活動支援センターラベンダーハウス	09:00～17:00	木日祝	包括業務委託	242
	大谷	地域活動支援センター小山こすもす園	09:00～17:00	土日祝	包括業務委託	236
保健施設	小山	保健センター分室	08:30～17:15	日祝、年末年始	直営	297
		小山市保健・福祉センター	08:30～17:15	土日祝、年末年始	直営	246

④ 築年別整備状況

築後40年以上経過している建物を含む施設が5施設あります。また、「地域活動支援センターラベンダーハウス」は建築年度が不明です。

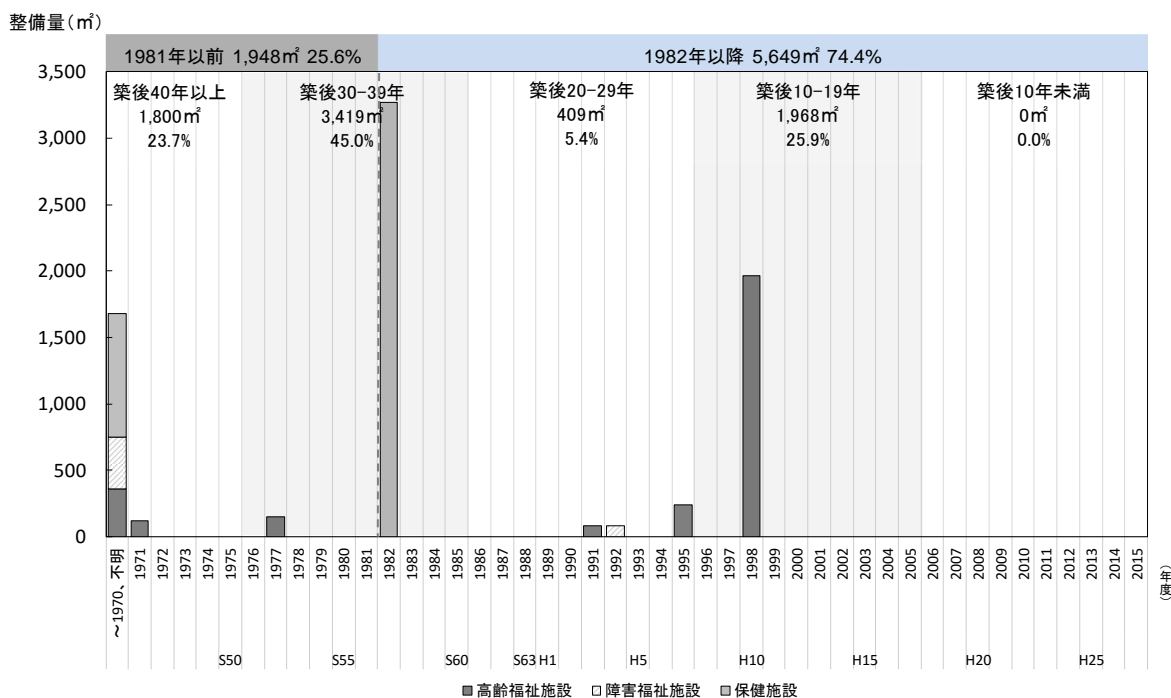


図 27 築年別整備状況

表 52 築年別延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (㎡)				
			不明、 ~昭和50(1975)	昭和51(1976) ~昭和60(1985)	昭和61(1986) ~平成7(1995)	平成8(1996) ~平成17(2005)	平成18(2006) ~平成27(2015)
高齢福祉施設	小山	いきいきふれあいセンターあゆみ	211	0	0	0	0
		小山市ふれあい健康センター	0	0	0	1,968	0
		いきいきふれあいセンターみつわ	150	0	0	0	0
	大谷	高齢者サポートセンター大谷	0	0	83	0	0
	間々田	いきいきふれあいセンター寒川	0	147	0	0	0
		いきいきふれあいセンターなまい	121	0	0	0	0
桑絹	いきいきふれあいセンター桑	0	0	244	0	0	
障害福祉施設	小山	地域活動支援センターラベンダーハウス	387	0	0	0	0
	大谷	地域活動支援センター小山こすす園	0	0	82	0	0
保健施設	小山	保健センター分室	931	0	0	0	0
		小山市保健・福祉センター	0	3,272	0	0	0
合計			1,800	3,419	409	1,968	0

⑤建物状況

新耐震基準に適合している建物棟数は、全棟数の47.1%に該当します。「いきいきふれあいセンターみつわ」、「いきいきふれあいセンター寒川」、「いきいきふれあいセンターなまい」、「地域活動支援センターラベンダーハウス」、「保健センター分室」は、耐震診断も耐震改修も未実施となっています。

バリアフリーは、車いす用エレベータが2施設、身障者用トイレが6施設、車いす用スロープが7施設、自動ドアが3施設、手すりが7施設、点字ブロックが3施設で対応済みです。「いきいきふれあいセンターあゆみ」、「小山市ふれあい健康センター」、「小山市保健・福祉センター」はすべてのバリアフリーに対応済みです。

表 53 建物状況

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)						
				適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック	
高齢福祉施設	小山	いきいきふれあいセンターあゆみ	1	1	0	0	1	不要	済	済	済	済	済	
		小山市ふれあい健康センター	3	3	0	0	0	済	済	済	済	済	済	
	大谷	いきいきふれあいセンターみつわ	1	0	0	1	0	不要	済	済	未	済	未	
		高齢者サポートセンター大谷	1	1	0	0	0	不要	未	済	未	済	未	
		間々田	いきいきふれあいセンター寒川	1	0	0	1	0	不要	未	未	未	未	未
		いきいきふれあいセンターなまい	1	0	0	1	0	不要	未	未	未	未	未	
桑網	いきいきふれあいセンター桑	1	1	0	0	0	不要	済	済	未	済	未		
障害福祉施設	小山	地域活動支援センターラベンダーハウス	2	0	0	2	0	未	未	未	未	未	未	
	大谷	地域活動支援センター小山こすもす園	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未	
保健施設	小山	保健センター分室	4	0	0	4	0	不要	済	済	不要	済	不要	
		小山市保健・福祉センター	1	1	0	0	0	済	済	済	済	済	済	

(2) 利用の実態

①利用状況

平成23(2011)年度比の平成27(2015)年度利用者数は、間々田地域と桑地域の施設ではすべて増加し、小山地域と大谷地域ではほぼ横ばいまたは減少しています。

「小山市ふれあい健康センター」と「小山市保健・福祉センター」の利用者数は、他の施設に比べて多くなっています。「いきいきふれあいセンターあゆみ」の利用者数が、平成26(2014)年度から減少傾向にあります。

表 54 施設利用者数

分類	地域	施設名称	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	増減率 (H27年度/ H23年度)	H27開館日 平均(人)	
高齢福祉施設	小山	いきいきふれあいセンターあゆみ	4,406	4,568	4,591	3,996	3,884	-11.8	30.6	
		小山市ふれあい健康センター	94,647	93,181	88,722	93,831	88,823	-6.2	289.3	
	大谷	いきいきふれあいセンターみつわ	2,758	2,775	2,645	2,511	2,762	0.1	30.7	
		高齢者サポートセンター大谷	-	-	-	4,078	4,116	-	16.9	
		間々田	いきいきふれあいセンター寒川	856	854	873	868	1,014	18.5	21.6
		いきいきふれあいセンターなまい	956	1,123	1,034	1,026	1,170	22.4	26.0	
桑網	いきいきふれあいセンター桑	2,468	2,446	2,232	2,056	2,798	13.4	70.0		
障害福祉施設	小山	地域活動支援センターラベンダーハウス	5,685	5,736	5,966	5,690	5,434	-4.4	22.5	
	大谷	地域活動支援センター小山こすもす園	2,220	2,138	2,141	2,173	2,112	-4.9	8.9	
保健施設	小山	保健センター分室	4,685	4,685	4,685	4,685	4,685	0.0	15.8	
		小山市保健・福祉センター	71,000	71,000	71,000	71,000	71,000	0.0	288.6	

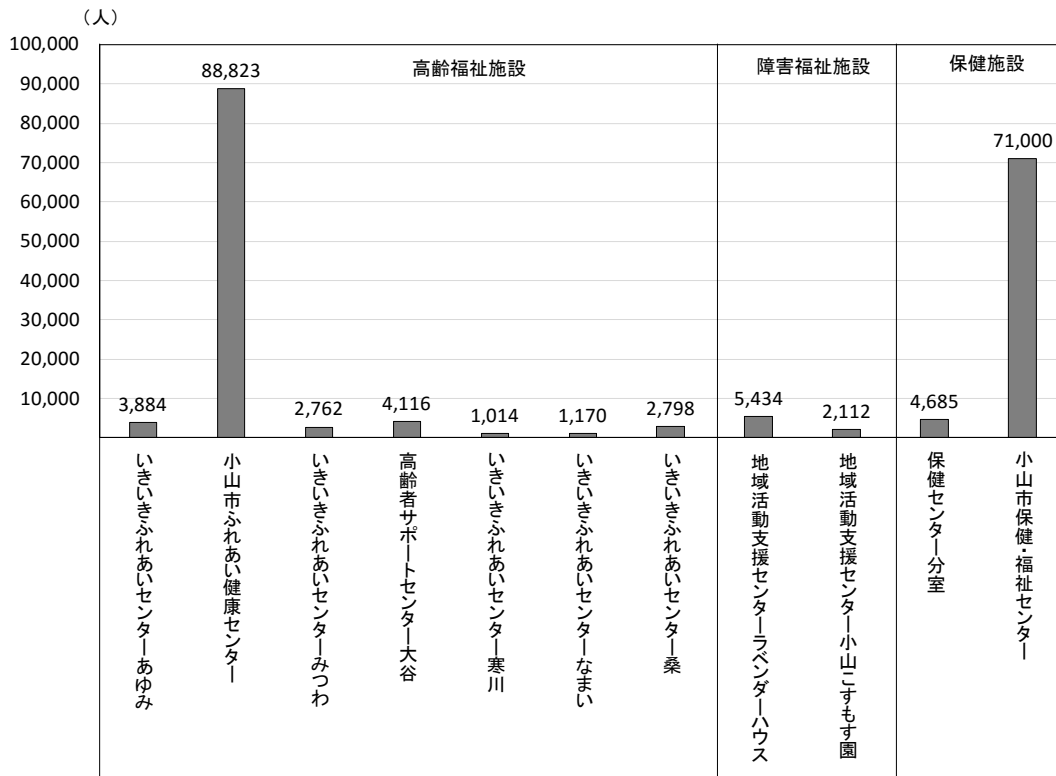


図 28 施設利用者数

②諸室の利用状況

「小山市ふれあい健康センター」の機能回復訓練室の稼働率が 66.7%で最も高くなっています。ほかの諸室の稼働率は、いずれも 50%を下回っています。

表 55 諸室の利用状況

地域	施設名	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員 (人)	年間利用可能コマ数	年間利用コマ数	稼働率	年間利用人数	1回当たり平均利用人数
小山	小山市ふれあい健康センター	教養娯楽室	96	-	921	393	42.7	3,534	9
		学習室	28	-	921	110	11.9	378	3
		せきれい	24	-	921	79	8.6	311	4
		機能回復訓練室	44	-	921	614	66.7	6,176	10
	いきいきふれあいセンターみつわ	いきいきふれあいセンターみつわ	150	80	1,098	517	47.1	18,764	36
	保健センター分室	保健研修室	147	90	324	120	37.0	2,745	23
		健康相談室	48	40	324	97	29.9	1,940	20

(3) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は87,537千円で、維持管理費の割合が1.7%、事業運営費の割合が92.5%、指定管理料の割合が5.8%となっています。「小山市保健・福祉センター」の総コストが859,229千円と最も高く、利用者1人あたりでも最も高くなっています。



図 29 維持管理・運営コスト

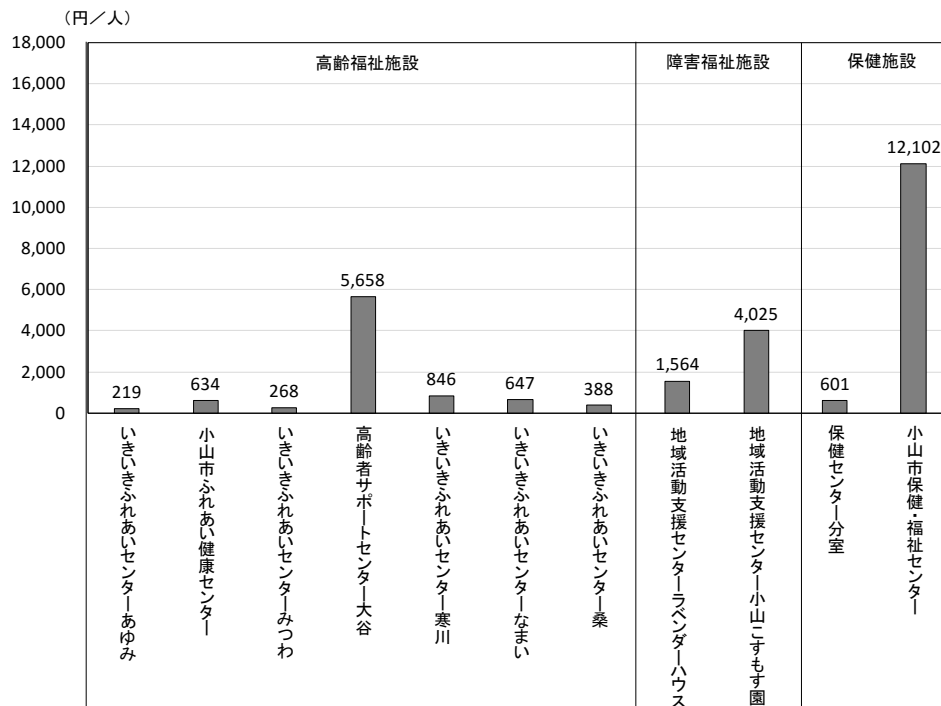


図 30 利用者1人あたりのコスト

8. 行政系施設

(1) 施設概要

①施設一覧

行政系施設は68施設あり、小山地域に18施設、大谷地域に5施設、間々田地域に16施設、美田地域に19施設、桑絹地域に10施設となっています。小山地域が最も多く、大谷地域が最も少なくなっており、総延床面積は27,873㎡で、全施設面積の6.5%を占めています。

表 56 施設一覧(1/2)

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合	
庁舎等	小山	小山市役所	中央町1-1-1	昭和39年10月	51年5か月	32,677	8,119	単独	
		神鳥谷庁舎	大字神鳥谷931-1	昭和45年1月	46年3か月	1,818	1,620	単独	
		小山市役所分室Ⅲ	城北町3-6-7	昭和45年1月	46年3か月	508	189	単独	
		こどもふれあい教室	宮本町1-3-1	昭和43年11月	47年5か月	152	152	複合	
		小山市健康医療介護総合支援センター	神鳥谷2251-7	平成27年3月	1年1か月	2,213	2,213	複合	
		勤労者福祉会館	八幡町1-4-5	昭和52年3月	39年0か月	662	239	複合	
	大谷	小山東出張所	犬塚3-1-3	昭和53年2月	38年2か月	4,763	1,314	単独	
美田	塩沢書類倉庫	大字塩沢609	昭和60年3月	31年1か月	394	788	単独		
消防施設	小山	第1分団1部器具置場	本郷町3-3-1	昭和57年3月	34年0か月	36	40	単独	
		観光橋水防倉庫兼第2分団2部器具置場	中央町1-1-65	平成14年12月	13年3か月	112	71	単独	
		第2分団3部器具置場	中央町2-2-22	昭和57年10月	33年5か月	68	40	単独	
		第3分団1部器具置場	宮本町2-5-14	昭和41年10月	49年6か月	240	44	複合	
		第4分団器具置場	神鳥谷6-4-8	昭和59年2月	32年1か月	111	40	単独	
		第3分団4部器具置場	駅南町3-23-11	昭和63年11月	27年4か月	168	46	単独	
		第1分団2部器具置場	城北5-12-10	昭和61年7月	29年8か月	130	40	単独	
		消防本部庁舎	大字神鳥谷1700-2	平成25年6月	2年9か月	6,067	4,627	単独	
		大谷	第6分団器具置場	大字横倉新田184-3	平成5年3月	23年0か月	97	46	単独
	第7分団器具置場	大字東野田2341-38	平成12年2月	16年1か月	516	53	単独		
	第5分団器具置場	犬塚2-8-11	平成4年1月	24年2か月	91	53	単独		
	大谷分署	犬塚3-24-4	昭和58年10月	32年5か月	1,508	704	単独		
	間々田	第9分団2部器具置場	大字間々田2435-6	平成25年2月	3年2か月	602	63	単独	
		第9分団1部器具置場	大字間々田1320-1	昭和59年3月	32年0か月	108	43	単独	
		第8分団1部器具置場	大字粟宮1451-1	昭和63年11月	27年4か月	1,412	46	単独	
		第8分団2部器具置場	大字西黒田313	昭和58年10月	32年5か月	1,693	40	単独	
		第10分団1部器具置場	大字南飯田261-4	平成13年2月	15年1か月	438	53	単独	
		第10分団3部器具置場	大字乙女998-1	昭和59年12月	31年3か月	470	40	単独	
		第16分団1部器具置場	大字網戸1247-2	昭和62年12月	28年3か月	420	46	単独	
		水防倉庫第42号	大字檜木72-12	平成1年3月	27年0か月	78	26	単独	
		水防倉庫第40号	大字生良412	昭和46年7月	44年8か月	1,265	17	単独	
		第16分団2部器具置場	大字下生井1228-2	昭和61年12月	29年3か月	180	46	単独	
		水防倉庫第44号	大字下生井字新堀1889	昭和59年10月	31年5か月	38	26	単独	
		第15分団1部器具置場	大字中里869-1	昭和62年8月	28年7か月	169	46	単独	
		水防倉庫第38号	大字中里869-1	昭和62年8月	28年7か月	3,451	26	単独	
		第15分団2部器具置場	大字寒川1096-4	平成2年1月	26年2か月	100	46	単独	
		第10分団2部器具置場	乙女2-21-6	平成20年10月	7年5か月	198	71	単独	
		間々田分署	乙女3-2-24	昭和54年5月	36年10か月	1,120	697	単独	
		美田	第11分団2部器具置場	大字小宅647-2	昭和59年9月	31年6か月	103	40	単独
			第11分団3部器具置場	大字鳥田456	平成11年12月	16年3か月	117	53	単独
			第12分団2部器具置場	大字立木395-7	平成14年1月	14年2か月	205	71	単独
			豊田分署	大字立木711-1	昭和63年3月	28年0か月	2,000	834	単独
	第12分団3部器具置場		大字卒鳥753	平成1年12月	26年3か月	43	46	単独	
	第12分団1部器具置場		大字松沼489	平成3年1月	25年2か月	159	46	単独	
	第11分団1部器具置場		大字小葉267	平成4年1月	24年2か月	99	53	単独	
	第14分団1部器具置場		大字南小林109	昭和62年11月	28年4か月	8,569	46	単独	
第14分団2部器具置場	大字下泉480-1		昭和60年8月	30年7か月	180	40	単独		
第14分団3部器具置場	大字下初田582-1	平成5年3月	23年0か月	71	46	単独			

表 57 施設一覧(2/2)

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合	
消防施設	美田	第13分団1部器具置場	大字大行寺276	平成10年1月	18年2か月	90	53	単独	
		大行寺水防倉庫	大字大行寺1198先	平成14年3月	14年0か月	109	26	単独	
		第13分団2部器具置場	大字菟島52	昭和57年12月	33年3か月	119	40	単独	
		水防倉庫第83号	大字石ノ上1036	昭和41年1月	50年3か月	28	13	単独	
		第13分団3部器具置場	大字間中1369-1	昭和60年8月	30年7か月	1,709	40	単独	
		消防本部島田倉庫	大字島田417	昭和42年3月	49年0か月	57	20	単独	
	桑網	消防本部立木倉庫	消防本部立木倉庫	大字立木455	昭和42年3月	49年0か月	57	20	単独
			第17分団3部器具置場	大字飯塚474-1	平成1年12月	26年3か月	490	46	単独
		水防倉庫第81号	大字飯塚474	平成1年12月	26年3か月	214	20	単独	
		第17分団1部器具置場	大字羽川139	昭和57年2月	34年1か月	501	40	単独	
		桑分署	大字羽川139-2	昭和61年2月	30年1か月	1,040	502	単独	
		第17分団2部器具置場	大字鉢形109-1	平成8年11月	19年4か月	72	53	単独	
		水防倉庫第23号	大字延島249	平成2年1月	26年2か月	161	26	単独	
		第18分団1部器具置場	大字延島2168-1	平成3年1月	25年2か月	77	46	単独	
		第18分団3部器具置場	大字福良193-2	平成6年3月	22年0か月	299	53	単独	
		第18分団2部器具置場	大字福良1119-1	昭和61年8月	29年7か月	128	40	単独	
網分遺所	大字福良1105-1	平成28年2月	0年2か月	2,563	643	単独			
その他 行政系 施設	小山	八幡倉庫	八幡町1-67	昭和41年4月	50年0か月	955	202	単独	
		小野塚イツ子遺贈財産(天神町2丁目)	天神町2-2893-1	昭和63年1月	28年3か月	654	299	単独	
		小山市文書館	八幡町2-4-24	昭和5年1月	86年3か月	772	154	単独	
		小山市文書館分室	東城南5-15-8	平成20年1月	8年3か月	2,027	2,075	単独	
	美田	黒本倉庫	大字黒本805-3	平成18年6月	9年9か月	1,683	418	単独	
合計			-	-	-	89,424	27,873	-	

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 58 設置目的等 (1/2)

分類	地域	施設名称	設置目的
庁舎等	小山	小山市役所	庁舎として利用するため。
		神鳥谷庁舎	
		小山市役所分室Ⅲ	
		こどもふれあい教室	子どもの体験活動と、子どもを取り巻く地域づくりの推進
		小山市健康医療介護総合支援センター	保健・医療・介護の拠点となる施設として設置する
	勤労者福祉会館	勤労者の福祉の増進	
大谷	小山東出張所	地方自治法(昭和22年、法律第67号)155条の規定により、本市長の権限に属する事務を分掌させるため。	
美田	塩沢書類倉庫	倉庫として利用	
消防施設	小山	第1分団1部器具置場	防災のため
		観光橋水防倉庫兼第2分団2部器具置場	
		第2分団3部器具置場	
		第3分団1部器具置場	
		第4分団器具置場	
		第3分団4部器具置場	
		第1分団2部器具置場	
	消防本部庁舎		
	大谷	第6分団器具置場	
		第7分団器具置場	
		第5分団器具置場	
		大谷分署	
	間々田	第9分団2部器具置場	
		第9分団1部器具置場	
		第8分団1部器具置場	
		第8分団2部器具置場	
		第10分団1部器具置場	
		第10分団3部器具置場	
		第16分団1部器具置場	
		水防倉庫第42号	
		水防倉庫第40号	
		第16分団2部器具置場	
		水防倉庫第44号	
		第15分団1部器具置場	
		水防倉庫第38号	
	第15分団2部器具置場		
	第10分団2部器具置場		
	間々田分署		
	美田	第11分団2部器具置場	
		第11分団3部器具置場	
第12分団2部器具置場			
豊田分署			
第12分団3部器具置場			
第12分団1部器具置場			
第11分団1部器具置場			
第14分団1部器具置場			
第14分団2部器具置場			
第14分団3部器具置場			

表 59 設置目的等 (2/2)

分類	地域	施設名称	設置目的
消防施設	美田	第13分団1部器具置場	防災のため
		大行寺水防倉庫	
		第13分団2部器具置場	
		水防倉庫第83号	
		第13分団3部器具置場	
		消防本部島田倉庫	
	消防本部立木倉庫		
	桑網	第17分団3部器具置場	
		水防倉庫第81号	
		第17分団1部器具置場	
		桑分署	
		第17分団2部器具置場	
		水防倉庫第23号	
		第18分団1部器具置場	
		第18分団3部器具置場	
第18分団2部器具置場			
絹分遣所			
その他行政系施設	小山	八幡倉庫	H5栃木県養蚕農業協同組合連合会より建物無償譲渡。倉庫として利用。
		小野塚イツ子遺贈財産(天神町2丁目)	小野塚イツ子氏より遺贈(共同住宅、倉庫として利用)
		小山市文書館	歴史資料として重要な価値を有する公文書その他の記録を市民共通の財産として継続的に後代に伝えるため、それら一般の利用に供すること
		小山市文書館分室	文書等の収集、整理及び保存
	美田	黒本倉庫	倉庫として利用するため。

③施設運営の状況

すべての施設が市の直営となっています。

表 60 施設運営の状況(1/2)

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
庁舎等	小山	小山市役所	08:30~19:00	土日(一部窓口(市民課)のみ開庁)、年末年始	直営	346
		神鳥谷庁舎				
		小山市役所分室Ⅲ				
		こどもふれあい教室				
		小山市健康医療介護総合支援センター 勤労者福祉会館	08:30~17:15	土日祝、年末年始	直営	246
大谷	小山東出張所					
美田	塩沢書類倉庫	-	-	直営	-	
消防施設	小山	第1分団1部器具置場				
		観光橋水防倉庫兼第2分団2部器具置場				
		第2分団3部器具置場				
		第3分団1部器具置場				
		第4分団器具置場				
		第3分団4部器具置場				
		第1分団2部器具置場				
		消防本部庁舎				
	大谷	第6分団器具置場				
		第7分団器具置場				
		第5分団器具置場				
		大谷分署				
	間々田	第9分団2部器具置場				
		第9分団1部器具置場				
		第8分団1部器具置場				
		第8分団2部器具置場				
		第10分団1部器具置場				
		第10分団3部器具置場				
		第16分団1部器具置場				
		水防倉庫第42号				
		水防倉庫第40号				
		第16分団2部器具置場				
		水防倉庫第44号				
		第15分団1部器具置場				
		水防倉庫第38号				
		第15分団2部器具置場				
	第10分団2部器具置場					
	間々田分署					
	美田	第11分団2部器具置場				
		第11分団3部器具置場				
		第12分団2部器具置場				
		豊田分署				
		第12分団3部器具置場				
		第12分団1部器具置場				
		第11分団1部器具置場				
		第14分団1部器具置場				
第14分団2部器具置場						
第14分団3部器具置場						

表 61 施設運営の状況 (2/2)

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
消防施設	美田	第13分団1部器具置場	-	-	直営	-
		大行寺水防倉庫				
		第13分団2部器具置場				
		水防倉庫第83号				
		第13分団3部器具置場				
		消防本部島田倉庫				
	消防本部立木倉庫					
	桑絹	第17分団3部器具置場				
		水防倉庫第81号				
		第17分団1部器具置場				
		桑分署				
		第17分団2部器具置場				
		水防倉庫第23号				
		第18分団1部器具置場				
第18分団3部器具置場						
第18分団2部器具置場						
絹分遣所						
その他行政系施設	小山	八幡倉庫	-	-	直営	-
		小野塚イツ子遺贈財産(天神町2丁目)	-	-	直営	-
		小山市文書館	08:30~17:15	月、祝日の翌日、年末年始、館内整理日、特別整理期間	直営	306
		小山市文書館分室	-	月土日祝	直営	189
	美田	黒本倉庫	-	-	直営	-

④ 築年別整備状況

「小山市役所」の庁舎が昭和 39 (1964) 年度、別館が昭和 30 (1955) 年度に建築され、築 30 年以上経過しており老朽化が進んでいます。消防施設の建築年度は広く分布しており、平成 25 (2013) 年度には消防本部庁舎が更新されました。

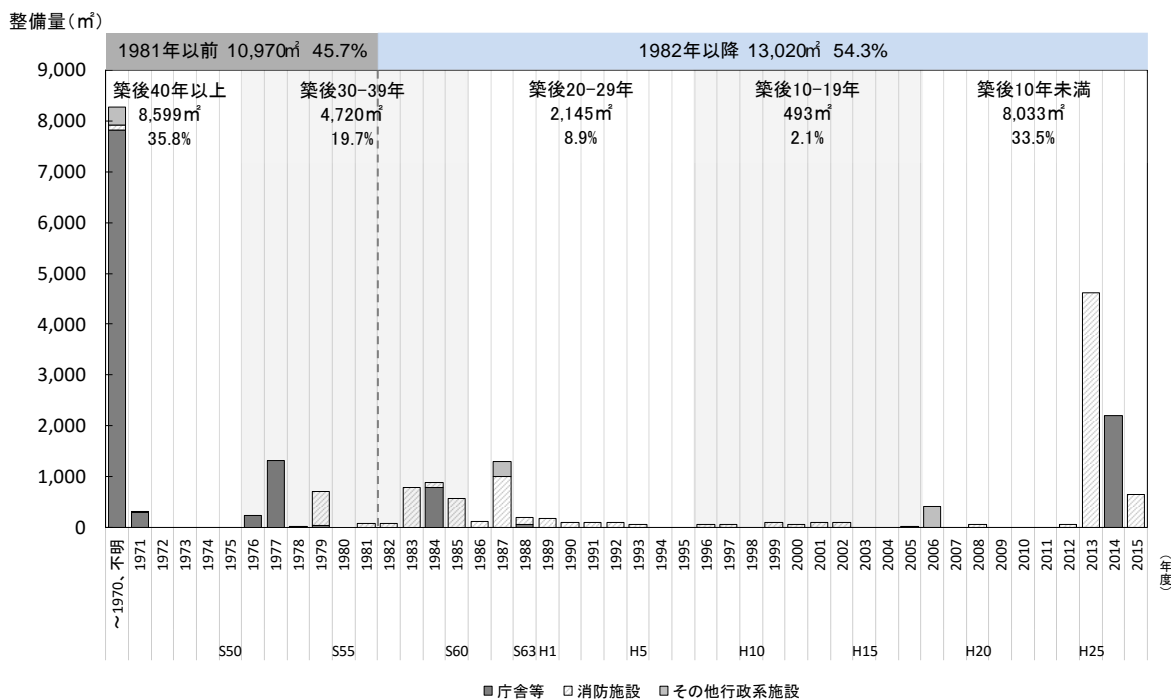


図 31 築年別整備状況

表 62 築年別整備延床面積(1/2)

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (㎡)				
			不明、 ～昭和50(1975)	昭和51(1976) ～昭和60(1985)	昭和61(1986) ～平成7(1995)	平成8(1996) ～平成17(2005)	平成18(2006) ～平成27(2015)
庁舎等	小山	小山市役所	7,976	70	72	0	0
		神鳥谷庁舎	0	0	0	0	0
		小山市役所分室Ⅲ	0	0	0	0	0
		こどもふれあい教室	152	0	0	0	0
		小山市健康医療介護総合支援センター	0	0	0	0	2,213
		勤労者福祉会館	0	239	0	0	0
	大谷	小山東出張所	0	1,314	0	0	0
美田	塩沢書類倉庫	0	788	0	0	0	
消防施設	小山	第1分団1部器具置場	0	40	0	0	0
		観光橋水防倉庫兼第2分団2部器具置場	0	0	0	71	0
		第2分団3部器具置場	0	40	0	0	0
		第3分団1部器具置場	44	0	0	0	0
		第4分団器具置場	0	40	0	0	0
		第3分団4部器具置場	0	0	46	0	0
		第1分団2部器具置場	0	0	40	0	0
		消防本部庁舎	0	0	0	0	4,627
	大谷	第6分団器具置場	0	0	46	0	0
		第7分団器具置場	0	0	0	53	0
		第5分団器具置場	0	0	53	0	0
		大谷分署	0	671	0	33	0
	間々田	第9分団2部器具置場	0	0	0	0	63
		第9分団1部器具置場	0	43	0	0	0
		第8分団1部器具置場	0	0	46	0	0
		第8分団2部器具置場	0	40	0	0	0
		第10分団1部器具置場	0	0	0	53	0
		第10分団3部器具置場	0	40	0	0	0
		第16分団1部器具置場	0	0	46	0	0
		水防倉庫第42号	0	0	26	0	0
		水防倉庫第40号	17	0	0	0	0
		第16分団2部器具置場	0	0	46	0	0
		水防倉庫第44号	0	26	0	0	0
		第15分団1部器具置場	0	0	46	0	0
		水防倉庫第38号	0	0	26	0	0
		第15分団2部器具置場	0	0	46	0	0
	第10分団2部器具置場	0	0	0	0	71	
	間々田分署	0	670	0	27	0	
	美田	第11分団2部器具置場	0	40	0	0	0
		第11分団3部器具置場	0	0	0	53	0
		第12分団2部器具置場	0	0	0	71	0
		豊田分署	0	0	834	0	0
第12分団3部器具置場		0	0	46	0	0	
第12分団1部器具置場		0	0	46	0	0	
第11分団1部器具置場		0	0	53	0	0	
第14分団1部器具置場		0	0	46	0	0	
第14分団2部器具置場		0	40	0	0	0	
第14分団3部器具置場		0	0	46	0	0	

表 63 築年別整備延床面積 (2/2)

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (㎡)				
			不明、 ～昭和50(1975)	昭和51(1976) ～昭和60(1985)	昭和61(1986) ～平成7(1995)	平成8(1996) ～平成17(2005)	平成18(2006) ～平成27(2015)
消防施設	美田	第13分団1部器具置場	0	0	0	53	0
		大行寺水防倉庫	0	0	0	26	0
		第13分団2部器具置場	0	40	0	0	0
		水防倉庫第83号	13	0	0	0	0
		第13分団3部器具置場	0	40	0	0	0
		消防本部島田倉庫	20	0	0	0	0
		消防本部立木倉庫	20	0	0	0	0
	桑絹	第17分団3部器具置場	0	0	46	0	0
		水防倉庫第81号	0	0	20	0	0
		第17分団1部器具置場	0	40	0	0	0
		桑分署	0	502	0	0	0
		第17分団2部器具置場	0	0	0	53	0
		水防倉庫第23号	0	0	26	0	0
		第18分団1部器具置場	0	0	46	0	0
		第18分団3部器具置場	0	0	53	0	0
第18分団2部器具置場	0	0	40	0	0		
絹分遣所	0	0	0	0	643		
その他 行政系 施設	小山	八幡倉庫	202	0	0	0	0
		小野塚イツ子遺贈財産(天神町2丁目)	0	0	299	0	0
		小山市文書館	154	0	0	0	0
		小山市文書館分室	0	0	0	0	0
	美田	黒本倉庫	0	0	0	0	418
合計			8,599	4,720	2,145	493	8,033

⑤建物状況

新耐震基準に適合している建物棟数は、全棟数の 73.0%に該当します。延床面積 500 m²以上の建物のうち、「小山市役所」本庁舎と「小山東出張所」は耐震診断を実施した結果、新耐震基準に不適合であることがわかっています。「小山市役所」別館、「神鳥谷庁舎」、「間々田分署」は、耐震診断も耐震改修も未実施となっています。

バリアフリーは、車いす用エレベータが 2 施設、身障者用トイレが 10 施設、車いす用スロープが 8 施設、自動ドアが 11 施設、手すりが 10 施設、点字ブロックが 8 施設で対応済みです。

表 64 建物状況 (1/2)

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)						
				適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック	
庁舎等	小山	小山市役所	9	1	1	7	0	済	済	済	済	済	済	
		神鳥谷庁舎	3	0	0	3	0	未	済	済	済	済	済	
		小山市役所分室Ⅲ	1	0	0	1	0	未	未	未	未	未	未	
		こどもふれあい教室	1	1	0	0	1	不要	済	済	済	済	済	
		小山市健康医療介護総合支援センター	1	1	0	0	0	不要	済	不要	済	済	済	
		勤労者福祉会館	1	0	0	1	0	未	済	済	未	済	未	
	大谷	小山東出張所	1	0	1	0	0	不要	済	済	済	済	済	
美田	塩沢書類倉庫	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未		
消防施設	小山	第1分団1部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		観光橋水防倉庫兼第2分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第2分団3部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第3分団1部器具置場	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第4分団器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第3分団4部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第1分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		消防本庁舎	5	5	0	0	0	済	済	済	済	済	済	
		第6分団器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第7分団器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
	大谷	第5分団器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
	大谷分署	2	2	0	0	0	未	未	未	済	未	未		
	間々田	第9分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第9分団1部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第8分団1部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第8分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第10分団1部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第10分団3部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第16分団1部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		水防倉庫第42号	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		水防倉庫第40号	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第16分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		水防倉庫第44号	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第15分団1部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		水防倉庫第38号	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第15分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		第10分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要	
		間々田分署	2	1	0	1	0	未	未	未	済	未	未	
		美田	第11分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
			第11分団3部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
			第12分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
			豊田分署	3	3	0	0	0	未	未	未	済	未	未
第12分団3部器具置場	1		1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要		
第12分団1部器具置場	1		1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要		
第11分団1部器具置場	1		1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要		
第14分団1部器具置場	1		1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要		
第14分団2部器具置場	1		1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要		
第14分団3部器具置場	1		1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要		

表 65 建物状況 (2/2)

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
				適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック
消防施設	美田	第13分団1部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		大行寺水防倉庫	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		第13分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		水防倉庫第83号	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		第13分団3部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		消防本部島田倉庫	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		消防本部立木倉庫	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	桑絹	第17分団3部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		水防倉庫第81号	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		第17分団1部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		桑分署	1	1	0	0	0	未	未	未	済	未	未
		第17分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		水防倉庫第23号	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		第18分団1部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		第18分団3部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		第18分団2部器具置場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
絹分遣所	1	1	0	0	0	不要	済	不要	済	済	済		
その他行政系施設	小山	八幡倉庫	1	0	0	1	0	未	未	未	未	未	未
		小野塚イツ子遺贈財産(天神町2丁目)	2	2	0	0	0	未	未	未	未	未	未
		小山市文書館	3	0	0	3	0	不要	済	済	不要	済	不要
		小山市文書館分室	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	済	済
	美田	黒本倉庫	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未

(2) 利用の実態

①利用状況

利用者数は「小山市役所」が最も多くなっています。「小山市健康医療介護総合支援センター」は平成 26 (2014) 年度に建築され、平成 28 (2016) 年度から完全オープンとなった施設です。

表 66 施設利用者数

分類	地域	施設名称	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	増減率 (H27年度/ H23年度)	H27開館日 平均(人)
庁舎等	小山	小山市役所	不明	不明	183,359	178,855	178,855	-	516.9
		神鳥谷庁舎	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		小山市役所分室Ⅲ	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		小山市健康医療介護総合支援センター	-	-	-	-	-	-	-
		勤労者福祉会館	3,759	3,812	3,931	3,910	3,199	-14.9	13.0
	大谷	小山東出張所	不明	不明	不明	32,269	52,730	-	214.3
その他 行政系 施設	小山	小山市文書館	597	594	498	569	347	-41.9	1.1

(※) 勤労福祉会館は、男女共同参画センターの利用者数を含む。

(※) 小山市健康医療介護総合支援センターは、平成 27 年度暫定利用のため未集計

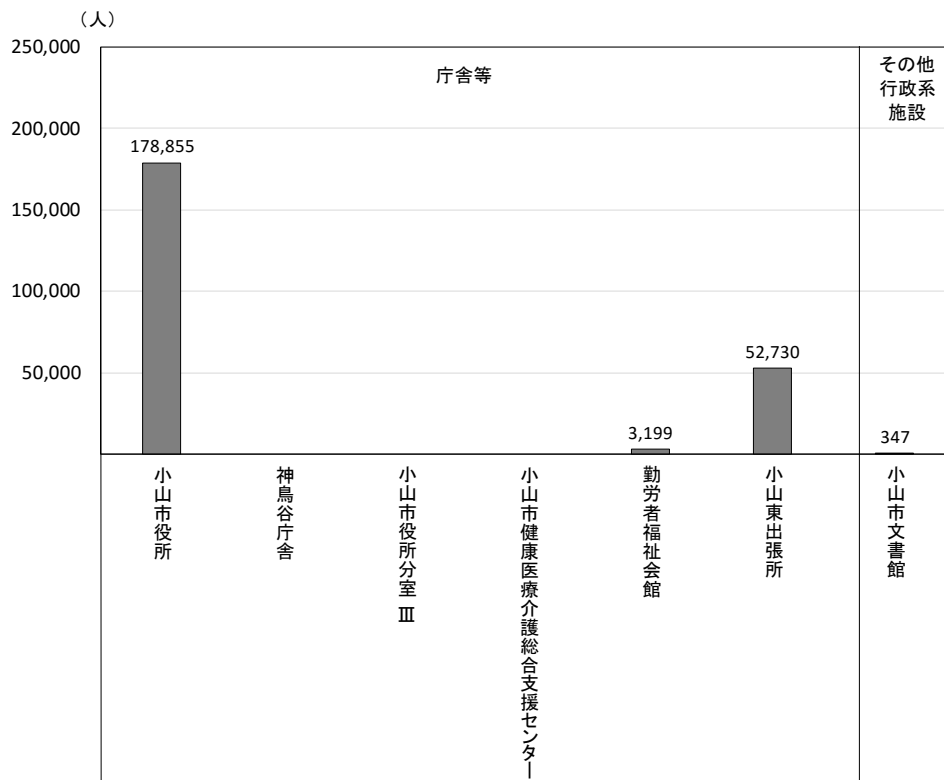


図 32 施設利用者数

②諸室の利用状況

小山東出張所の会議室の稼働率は定員が 100 人の「1 階会議室」が最も高くなっています。和室の稼働率はいずれも 40%を下回っています。

表 67 諸室の利用状況

地域	施設名	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員 (人)	年間利用 可能コマ数	年間利用 コマ数	稼働率	年間利用 人数	1回当たり平 均利用人数
大谷	小山東出張所	1階会議室	136	100	688	436	63.4	10,621	24
		2階会議室	154	120	686	354	51.6	3,292	9
		小会議室	60	30	488	259	53.1	689	3
		和室(1・2・3)	99	30	680	252	37.1	2,747	11
		和室4	20	10	680	76	11.2	284	4

(3) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は64,433千円で、維持管理費の割合が2.5%、事業運営費の割合が97.5%となっています。「小山市役所」の総コストが2,846,630千円と最も高くなっています。次いで総コストが高いのは「消防本部庁舎」の613,446千円です。

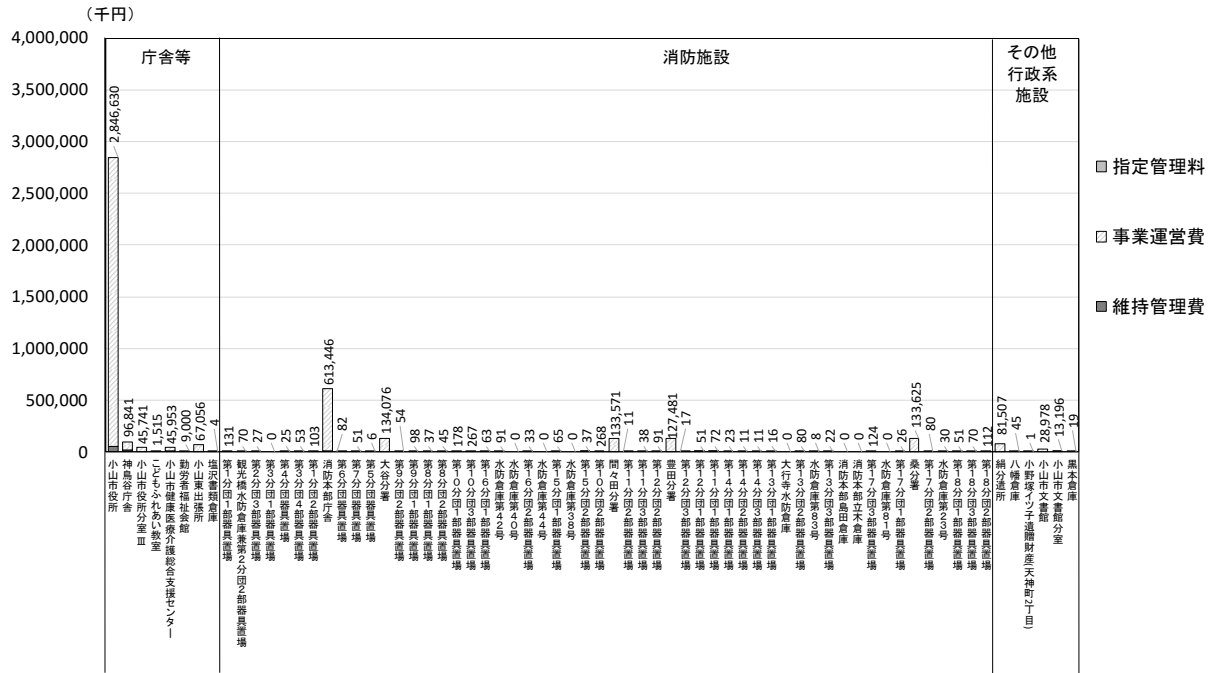


図 33 維持管理・運営コスト

9. 公営住宅

(1) 施設概要

①施設一覧

公営住宅は21施設あり、小山地域に6施設、大谷地域に4施設、間々田地域に6施設、美田地域に1施設、桑絹地域に4施設となっています。間々田地域と小山地域が最も多く、美田地域が最も少なくなっています。総延床面積は42,871㎡で、全施設面積の9.9%を占めています。

表 68 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
公営住宅	小山	竹の台市営住宅	大字神鳥谷677	平成6年12月	21年3か月	2,582	2,983	単独
		田端市営住宅	大字神鳥谷1696-2	平成1年7月	26年8か月	2,949	1,745	単独
		松ヶ丘市営住宅	西城南1-9-1	昭和61年9月	29年6か月	6,432	4,135	単独
		神鳥谷市営住宅	西城南4-9-13	昭和33年1月	58年3か月	2,033	561	単独
		希望ヶ丘市営住宅	西城南5-27-3	昭和58年2月	33年1か月	6,651	3,762	単独
		城北市営住宅	城北4-2-1	昭和53年3月	38年0か月	3,698	1,109	単独
	大谷	塚崎市営住宅	大字塚崎1495	昭和37年1月	54年3か月	12,455	2,236	単独
		横倉新田市営住宅	大字横倉新田362	昭和35年1月	56年3か月	5,197	608	単独
		横倉市営住宅	大字横倉429	昭和44年1月	47年3か月	5,501	768	単独
		泉崎市営住宅	城東3-18-19	昭和56年2月	35年1か月	3,943	2,825	単独
	間々田	牧の内市営住宅	大字間々田2465-2	昭和55年3月	36年0か月	2,103	353	単独
		間々田市営住宅	大字間々田2461-2	昭和52年3月	39年0か月	254	119	単独
		千駄塚市営住宅	大字千駄塚316	昭和52年1月	39年3か月	6,582	3,047	単独
		網戸市営住宅	大字網戸747-1	昭和52年3月	39年0か月	1,433	358	単独
		新網戸市営住宅	大字網戸863	平成1年3月	27年0か月	2,213	498	単独
		押切市営住宅	大字押切408-5	昭和60年2月	31年1か月	1,890	374	単独
	美田	小葉市営住宅	大字小葉79-2	昭和56年8月	34年7か月	1,385	374	単独
	桑絹	出井市営住宅	大字出井874-2	昭和56年6月	34年9か月	1,861	412	単独
		東出井市営住宅	大字出井1035-48	昭和57年3月	34年0か月	3,955	748	単独
		鉢形市営住宅	大字鉢形1069-9	平成1年3月	27年0か月	2,838	623	単独
		扶桑市営住宅	扶桑2・3	昭和42年1月	49年3か月	32,711	15,232	単独
合計			-	-	-	108,665	42,871	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 69 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
公営住宅	小山	竹の台市営住宅	住宅に困窮する低所得者の居住の安定を図るため
		田端市営住宅	
		松ヶ丘市営住宅	
		神鳥谷市営住宅	
		希望ヶ丘市営住宅	
		城北市営住宅	
	大谷	塚崎市営住宅	
		横倉新田市営住宅	
		横倉市営住宅	
		泉崎市営住宅	
	間々田	牧の内市営住宅	
		間々田市営住宅	
		千駄塚市営住宅	
		網戸市営住宅	
		新網戸市営住宅	
		押切市営住宅	
	美田	小栗市営住宅	
	桑絹	出井市営住宅	
		東出井市営住宅	
		鉢形市営住宅	
扶桑市営住宅			

③施設運営の状況

すべての施設が市の直営となっています。

表 70 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
公営住宅	小山	竹の台市営住宅	-	-	直営	-
		田端市営住宅				
		松ヶ丘市営住宅				
		神鳥谷市営住宅				
		希望ヶ丘市営住宅				
		城北市営住宅				
	大谷	塚崎市営住宅				
		横倉新田市営住宅				
		横倉市営住宅				
		泉崎市営住宅				
	間々田	牧の内市営住宅				
		間々田市営住宅				
		千駄塚市営住宅				
		網戸市営住宅				
		新網戸市営住宅				
		押切市営住宅				
	美田	小栗市営住宅				
	桑絹	出井市営住宅				
		東出井市営住宅				
		鉢形市営住宅				
扶桑市営住宅						

④築年別整備状況

公営住宅は、すべて築後 20 年以上経過しています。最も管理戸数が多い「扶桑市営住宅」は、80%以上の建物が築後 40 年以上経過しており老朽化が進んでいます。平成 23（2011）年度に策定した「小山市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、年 1 棟ずつ、計画的に改善工事を実施しています。

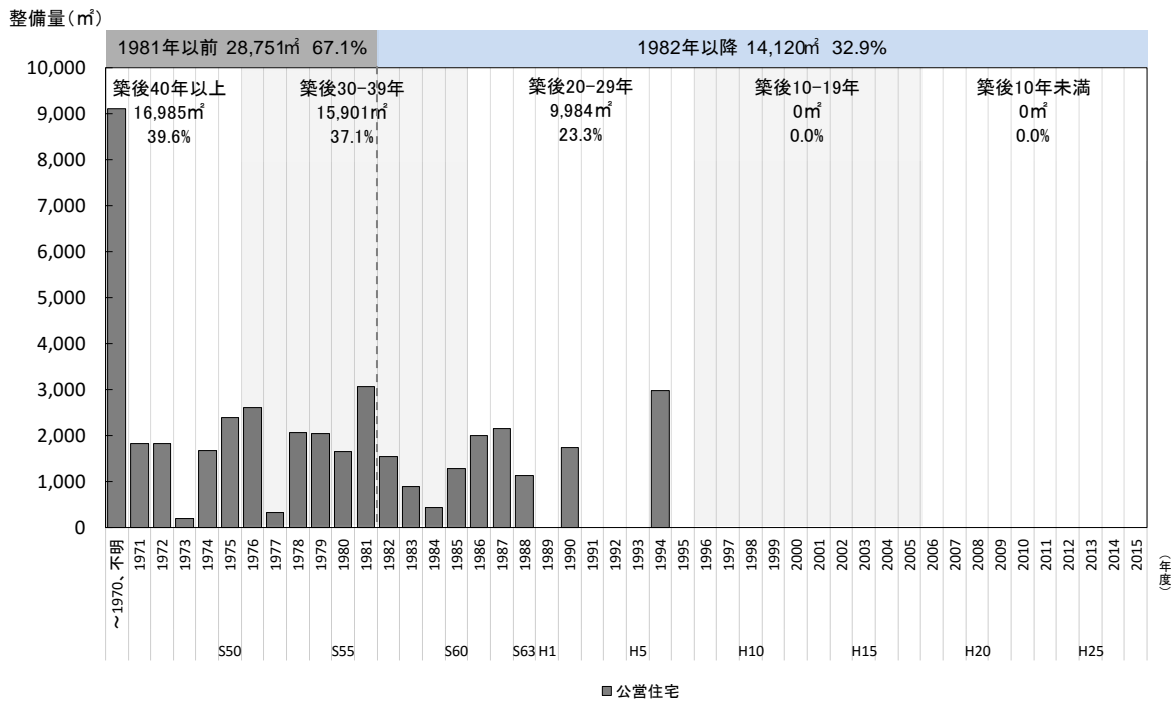


図 34 築年別整備状況

表 71 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (㎡)				
			不明、 ~昭和50(1975)	昭和51(1976) ~昭和60(1985)	昭和61(1986) ~平成7(1995)	平成8(1996) ~平成17(2005)	平成18(2006) ~平成27(2015)
公営住宅	小山	竹の台市営住宅	0	0	2,983	0	0
		田端市営住宅	0	0	1,745	0	0
		松ヶ丘市営住宅	0	0	4,135	0	0
		神鳥谷市営住宅	561	0	0	0	0
		希望ヶ丘市営住宅	0	3,762	0	0	0
		城北市営住宅	0	1,109	0	0	0
	大谷	塚崎市営住宅	2,236	0	0	0	0
		横倉新田市営住宅	608	0	0	0	0
		横倉市営住宅	768	0	0	0	0
	間々田	泉崎市営住宅	0	2,825	0	0	0
		牧の内市営住宅	0	353	0	0	0
		間々田市営住宅	0	119	0	0	0
		千駄塚市営住宅	0	3,047	0	0	0
		網戸市営住宅	0	358	0	0	0
		新網戸市営住宅	0	0	498	0	0
		押切市営住宅	0	374	0	0	0
	美田	小薬市営住宅	0	374	0	0	0
		桑絹	出井市営住宅	0	412	0	0
	東出井市営住宅		0	748	0	0	0
	鉢形市営住宅		0	0	623	0	0
扶桑市営住宅	12,813		2,420	0	0	0	
合計			16,985	15,901	9,984	0	0

⑤建物状況

住宅棟はすべて新耐震基準に適合しています。ただし、小規模な物置や集会室7棟については、耐震診断、耐震改修が未実施の状況です。

バリアフリーは、車いす用スロープが1施設、手すりが6施設で対応済みです。自動ドアの設置は不要です。

表 72 建物状況

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修 実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
				適合	不適合	不明		車いす用 エレベータ	身障者用 トイレ	車いす用 スロープ	自動ドア	手すり	点字 ブロック
公営住宅	小山	竹の台市営住宅	1	1	0	0	0	未	未	済	不要	済	未
		田端市営住宅	5	5	0	0	0	未	未	未	不要	済	未
		松ヶ丘市営住宅	13	13	0	0	0	未	未	未	不要	済	未
		神鳥谷市営住宅	2	2	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		希望ヶ丘市営住宅	10	10	0	0	0	未	未	未	不要	済	未
		城北市営住宅	4	4	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
	大谷	塚崎市営住宅	9	8	0	1	0	不要	未	未	不要	未	未
		横倉新田市営住宅	4	4	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		横倉市営住宅	2	2	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
	間々田	泉崎市営住宅	5	2	0	3	0	未	未	未	不要	済	未
		牧の内市営住宅	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		間々田市営住宅	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		千駄塚市営住宅	3	2	0	1	0	未	未	未	不要	済	未
		網戸市営住宅	3	3	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		新網戸市営住宅	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		押切市営住宅	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
	美田	小薬市営住宅	1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
		桑絹	出井市営住宅	2	2	0	0	0	不要	未	未	不要	未
	東出井市営住宅		6	6	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
	鉢形市営住宅		1	1	0	0	0	不要	未	未	不要	未	未
扶桑市営住宅	35		33	0	2	0	不要	未	未	不要	未	未	

(2) 利用の実態

①入居戸数

平成 27 (2015) 年度の入居戸数は、「扶桑市営住宅」が最も多く、292 戸となっています。大谷地域と間々田地域は、入居率が 70%以下の施設が半数以上あります。小山地域では築年数が古い「神鳥谷市営住宅」の入居率が最も低く、ほかの施設では 80%を上回っています。大谷地域は「塚崎市営住宅」、「横倉新田市営住宅」、「横倉市営住宅」の新規募集を停止していることから、入居率が約 30%となっています。同地域内では最も新しい「泉崎市営住宅」の入居率が 90%を超えています。

表 73 入居戸数

分類	地域	施設名称	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	増減率 (H27年度/ H23年度)	H27入居率	平成27年度 管理戸数
公営住宅	小山	竹の台市営住宅	33	33	32	32	31	-6.1	93.9	33
		田端市営住宅	24	23	22	22	23	-4.2	95.8	24
		松ヶ丘市営住宅	53	53	53	54	52	-1.9	96.3	54
		神鳥谷市営住宅	10	10	13	10	10	0.0	71.4	14
		希望ヶ丘市営住宅	48	49	47	49	49	2.1	96.1	51
		城北市営住宅	20	20	20	18	17	-15.0	85.0	20
	大谷	塚崎市営住宅	29	32	28	30	29	0.0	29.6	98
		横倉新田市営住宅	7	5	5	5	5	-28.6	29.4	17
		横倉市営住宅	9	9	7	7	6	-33.3	33.3	18
		泉崎市営住宅	40	40	39	37	39	-2.5	97.5	40
	間々田	牧の内市営住宅	6	5	5	5	5	-16.7	83.3	6
		間々田市営住宅	2	2	2	2	2	0.0	100.0	2
		千駄塚市営住宅	46	40	43	42	42	-8.7	87.5	48
		網戸市営住宅	5	4	4	4	3	-40.0	50.0	6
		新網戸市営住宅	5	6	6	6	5	0.0	62.5	8
		押切市営住宅	5	5	3	3	4	-20.0	66.7	6
	美田	小薬市営住宅	6	5	5	5	5	-16.7	83.3	6
	桑網	出井市営住宅	7	7	7	7	6	-14.3	85.7	7
		東出井市営住宅	12	12	12	12	12	0.0	100.0	12
		鉢形市営住宅	10	10	10	9	9	-10.0	90.0	10
扶桑市営住宅		318	314	305	295	292	-8.2	87.4	334	

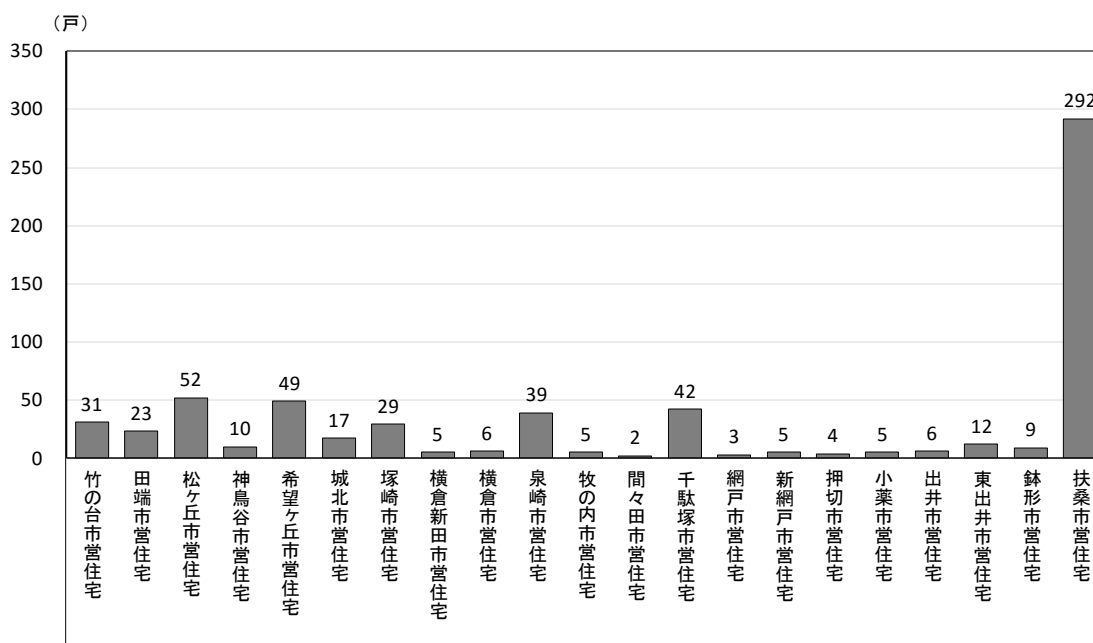


図 35 入居戸数

(3) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

公営住宅の維持管理費は平均で、918 千円となっています。

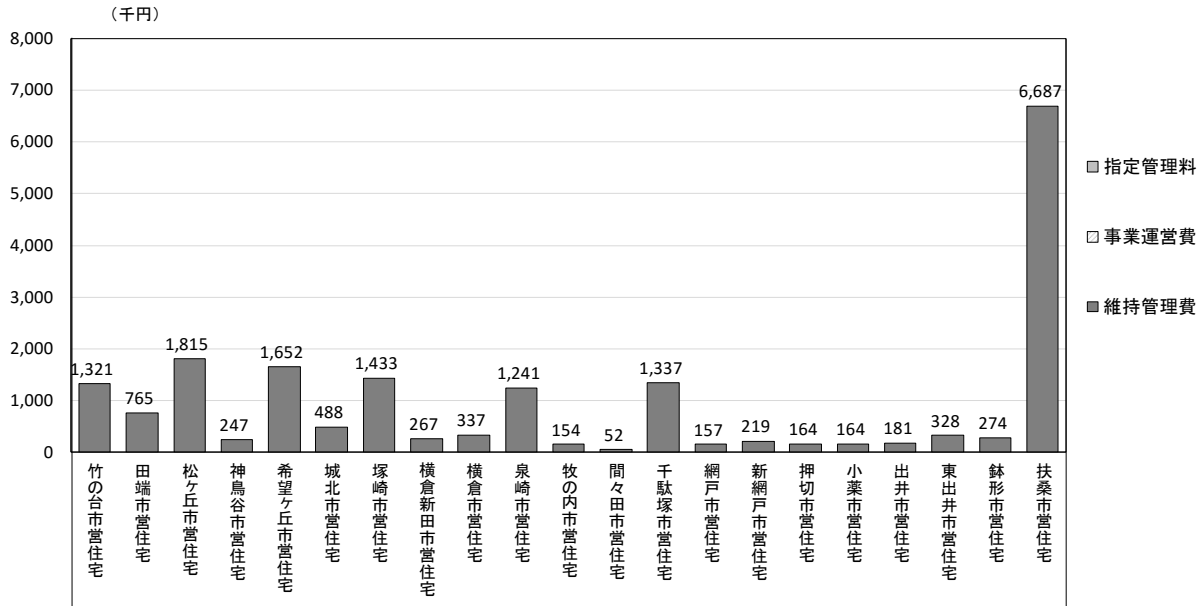


図 36 維持管理・運営コスト

10. 公園施設

(1) 施設概要

①施設一覧

公園施設は9施設あり、小山地域に6施設、大谷地域と間々田地域、桑絹地域に各1施設となっており、美田地域には該当施設がありません。総延床面積は4,766㎡、全施設面積の1.1%を占めています。なお、公園は、10㎡以上の建物を含む施設のみを対象としています。

表 74 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
公園施設	小山	城山公園	城山町1-1-1	平成8年9月	19年6か月	40,000	74	単独
		思川アプローチ広場	中央町1-2389地先	平成21年8月	6年7か月	3,467	28	単独
		原ノ内公園	大字神鳥谷1864-1	昭和59年3月	32年0か月	20,358	126	単独
		駅東公園	駅東通り2-25-3	昭和45年5月	45年10か月	10,333	231	単独
		あさひ公園	駅南町5-6-3	昭和52年2月	39年1か月	6,600	333	単独
		小山総合公園	外城371-1	平成13年3月	15年0か月	206,000	608	単独
	大谷	あけぼの公園	大字横倉新田465	昭和52年3月	39年1か月	50,472	131	単独
	間々田	間々田美しが丘公園	美しが丘3-1	平成10年3月	18年0か月	40,000	360	単独
	桑絹	小山運動公園	大字向野187	昭和54年7月	36年8か月	202,721	2,875	単独
合計			-	-	-	579,951	4,766	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 75 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
公園施設	小山	城山公園	公園利用者の利便性のため
		思川アプローチ広場	公園利用者の利便性のため
		原ノ内公園	公園施設の管理及び公園利用者の利便性のため
		駅東公園	公園利用者の利便性のため
		あさひ公園	公園利用者の利便性のため
		小山総合公園	市を象徴する総合公園として
	大谷	あけぼの公園	公園施設の管理及び公園利用者の利便性のため
	間々田	間々田美しが丘公園	地域住民の憩いの場所として
	桑絹	小山運動公園	運動公園の管理及び利用者の利便性のため

③施設運営の状況

すべての施設が市の直営・一部業務委託となっています。業務委託内容は、園内清掃・点検、運動施設受付・整備などの他、「駅東公園」では設置されているS Lの保管場所の開錠も含まれます。「城山公園」と「思川アプローチ広場」のトイレは24時間利用できますが、ほかの施設の事務所や運動施設は指定された運営時間内のみ利用できます。

表 76 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館 日数	
公園施設	小山	城山公園	00:00~24:00	-	直営・一部業務委託	366	
		思川アプローチ広場					
		原ノ内公園	08:00~22:00				362
		駅東公園	09:00~21:00				360
		あさひ公園	08:30~21:00				364
		小山総合公園	08:00~17:00				363
	大谷	あけぼの公園	08:00~22:00				358
	間々田	間々田美しが丘公園	00:00~24:00				366
	桑絹	小山運動公園	08:00~22:00				358

④築年別整備状況

公園の建物は、主に事務所や運動施設で構成されています。昭和 57（1982）年度には、この中で最も延床面積が大きい「小山運動公園」の本球場メインスタンドが建設されています。

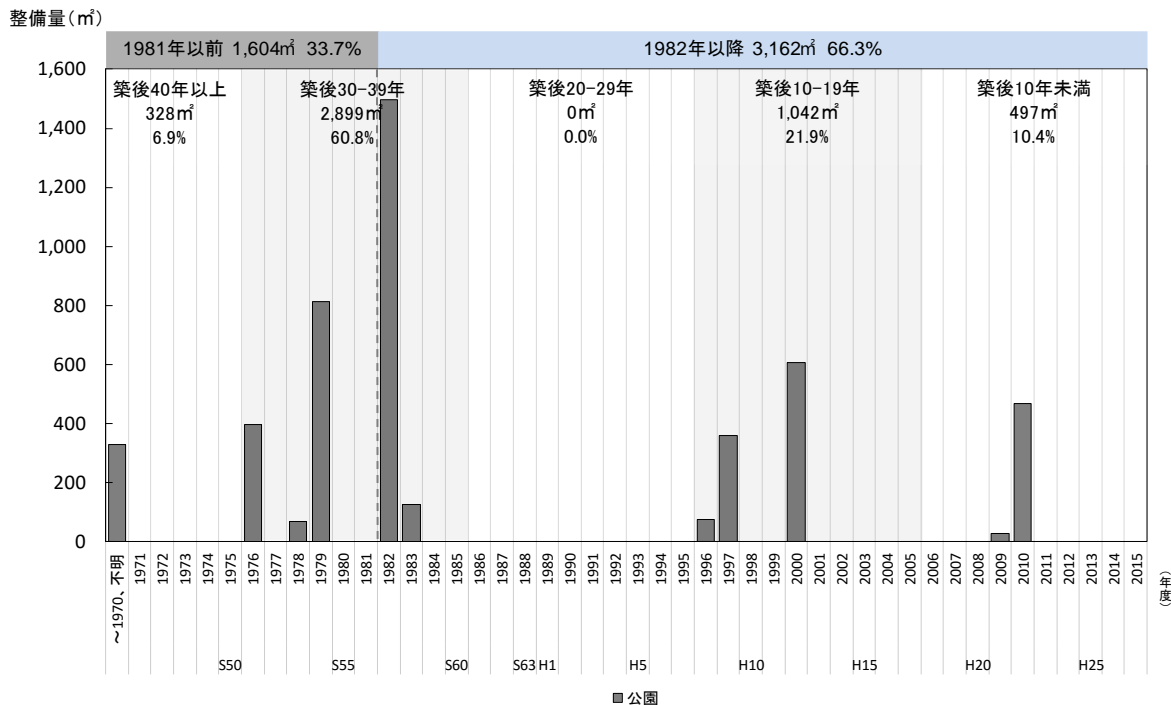


図 37 築年別整備状況

表 77 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (㎡)				
			不明、 ~昭和50(1975)	昭和51(1976) ~昭和60(1985)	昭和61(1986) ~平成7(1995)	平成8(1996) ~平成17(2005)	平成18(2006) ~平成27(2015)
公園施設	小山	城山公園	0	0	0	74	0
		思川アプローチ広場	0	0	0	0	28
		原ノ内公園	0	126	0	0	0
		駅東公園	231	0	0	0	0
		あさひ公園	0	333	0	0	0
		小山総合公園	0	0	0	608	0
	大谷	あけぼの公園	0	131	0	0	0
	間々田	間々田美しが丘公園	0	0	0	360	0
	桑網	小山運動公園	97	2,309	0	0	469
合計			328	2,899	0	1,042	497

⑤建物状況

新耐震基準に適合している建物棟数は、全棟数の 55.6%に該当します。新耐震基準適合状況が不明な建物は、管理事務所、公衆便所、「小山運動公園」テニスコート附属クラブハウスです。

バリアフリーは、身障者用トイレが 5 施設、車いす用スロープが 1 施設、手すりが 1 施設で対応済みです。車いす用エレベータの設置は不要です。

表 78 建物状況

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
				適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック
公園施設	小山	城山公園	2	2	0	0	0	不要	済	未	未	未	未
		思川アプローチ広場	1	1	0	0	0	不要	済	未	未	未	未
		原ノ内公園	1	1	0	0	0	不要	不要	未	未	未	未
		駅東公園	2	0	0	2	0	不要	不要	済	未	済	未
		あさひ公園	1	0	0	1	0	不要	不要	未	未	未	未
		小山総合公園	2	2	0	0	0	不要	済	未	未	未	未
	大谷	あけぼの公園	2	0	0	2	0	不要	不要	未	未	未	未
	間々田	間々田美しが丘公園	1	1	0	0	0	不要	済	不要	不要	不要	不要
	桑絹	小山運動公園	6	3	0	3	0	不要	済	未	未	未	未

(2) 利用の実態

①利用状況

利用者数は、「小山運動公園」が最も多くなっており、近年は年間約 60,000 人前後を推移しています。「あけぼの公園」には軟式野球場とテニスコートがあり、「原ノ内公園」にはテニスコートがあります。

表 79 施設利用者数

分類	地域	施設名称	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	増減率 (H27年度/ H23年度)	H27開館日 平均(人)
公園施設	小山	城山公園	-	-	-	-	-	-	-
		思川アプローチ広場	-	-	-	-	-	-	-
		原ノ内公園	不明	27,563	31,691	32,016	31,801	-	87.8
		駅東公園	-	-	-	-	-	-	-
		あさひ公園	-	-	-	-	-	-	-
		小山総合公園	-	-	-	-	-	-	-
	大谷	あけぼの公園	不明	34,843	32,502	30,755	34,261	-	95.7
	間々田	間々田美しが丘公園	-	-	-	-	-	-	-
	桑絹	小山運動公園	不明	62,333	57,553	56,264	59,921	-	167.4

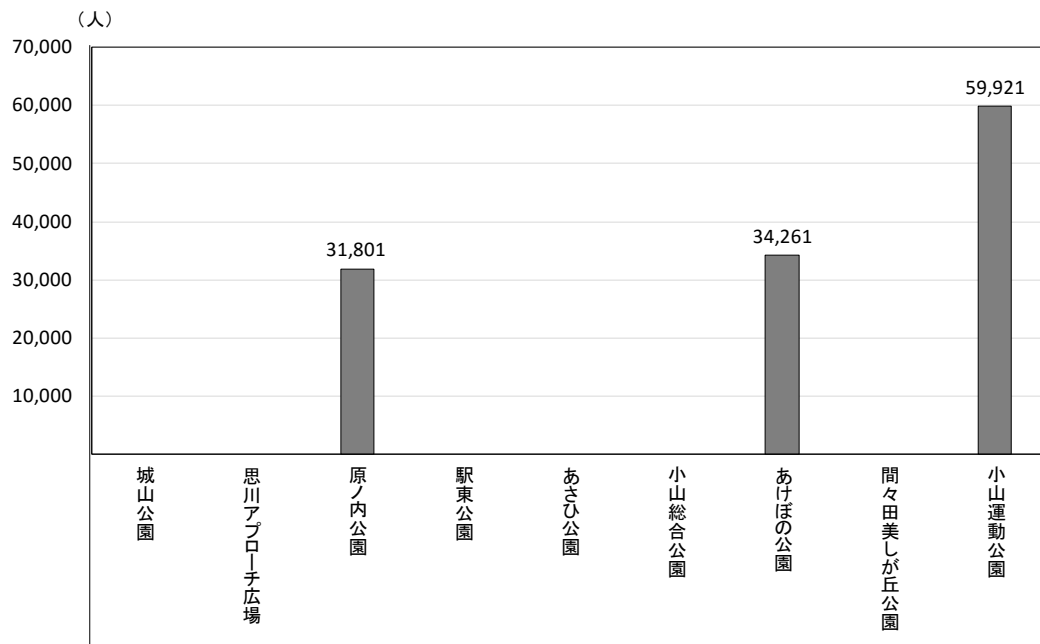


図 38 施設利用者数

(3) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は10,673千円で、維持管理費の割合が89.2%、事業運営費の割合が10.8%となっています。「小山総合公園」のコストが最も高くなっています。利用者1人あたりのコストは、「小山運動公園」が最も高くなっています。

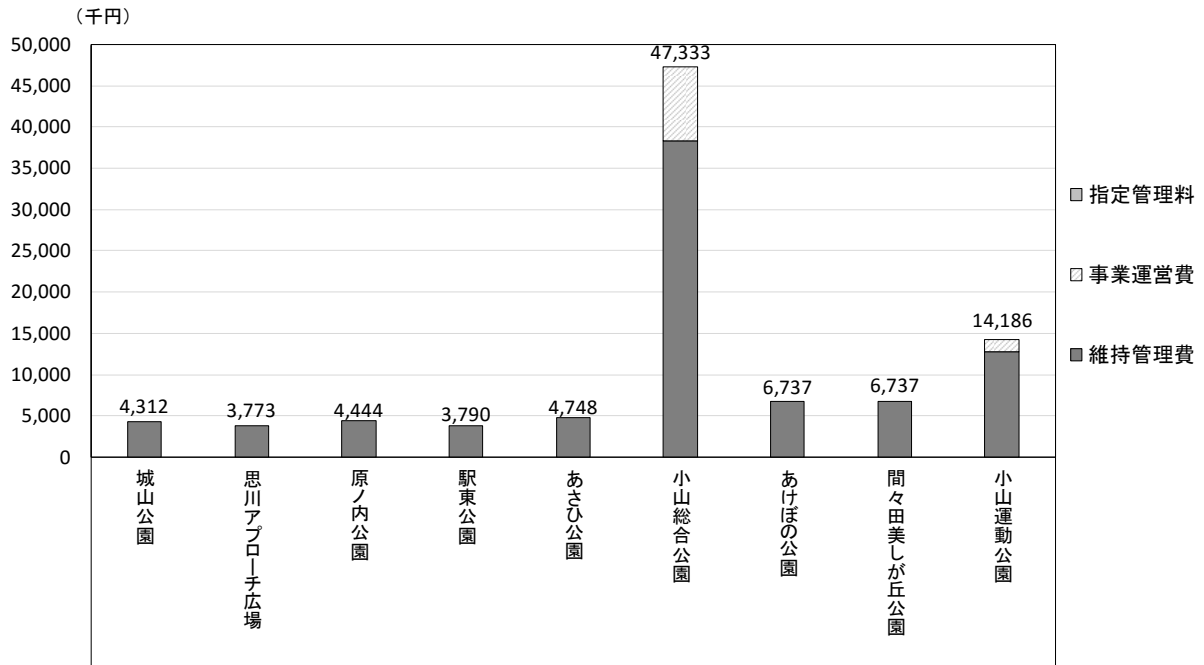


図 39 維持管理・運営コスト

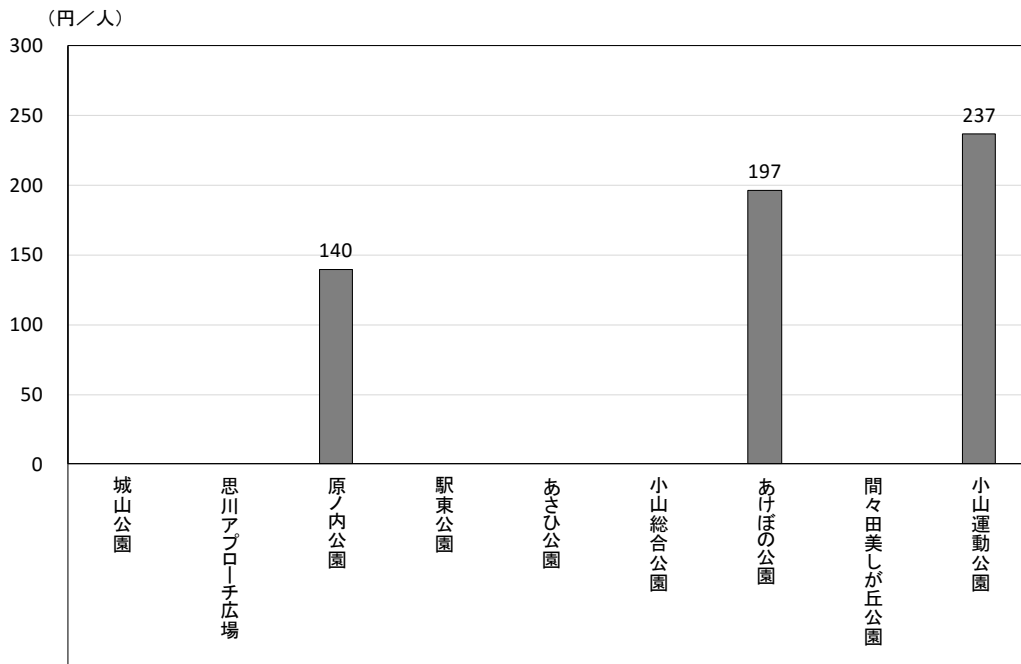


図 40 利用者1人あたりのコスト

11. 上水道施設

(1) 施設概要

①施設一覧

上水道施設は、全部で6施設あり、小山地域と美田地域、桑絹地域にそれぞれ2施設あります。間々田地域と大谷地域には該当施設がありません。総延床面積は14,246㎡で、全施設面積の3.3%を占めています。

表 80 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
上水道 施設	小山	水道庁舎	八幡町1-9-4	平成8年3月	20年0か月	3,321	904	単独
		若木浄水場	若木町1-8-10	昭和46年6月	44年9か月	9,373	4,781	単独
	美田	羽川西浄水場	大字黒本771	昭和59年2月	32年1か月	16,440	7,228	単独
		鶉島浄水場	大字渋井779-55	昭和46年6月	44年9か月	7,067	999	単独
	桑絹	喜沢取水塔	大字喜沢烏久保1492先	昭和46年6月	44年9か月	1,650	95	単独
		東島田取水場	大字東島田2396先	昭和59年2月	32年1か月	3,016	239	単独
合計			-	-	-	40,868	14,246	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 81 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
上水道 施設	小山	水道庁舎	生活用水その他の浄水を市民に供給するため
		若木浄水場	
	美田	羽川西浄水場	水道浄水・配水施設
		鶉島浄水場	
	桑絹	喜沢取水塔	水道取水施設
		東島田取水場	

③施設運営の状況

水道庁舎は小山市水道事業が管理しています。ほかの施設では、浄水場等の運転操作監視・水質検査・巡視点検・保守管理業務を委託しています。

表 82 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館 日数
上水道 施設	小山	水道庁舎	08:30~17:15	土日祝	直営	246
		若木浄水場				
	美田	羽川西浄水場	-	-	直営・一部業務委託	-
		鶉島浄水場				
	桑絹	喜沢取水塔	-	-	直営・一部業務委託	-
		東島田取水場				

④ 築年別整備状況

「若木浄水場」の建物は、排水処理棟を除き平成 36（2024）年度以降に更新を実施する予定です。

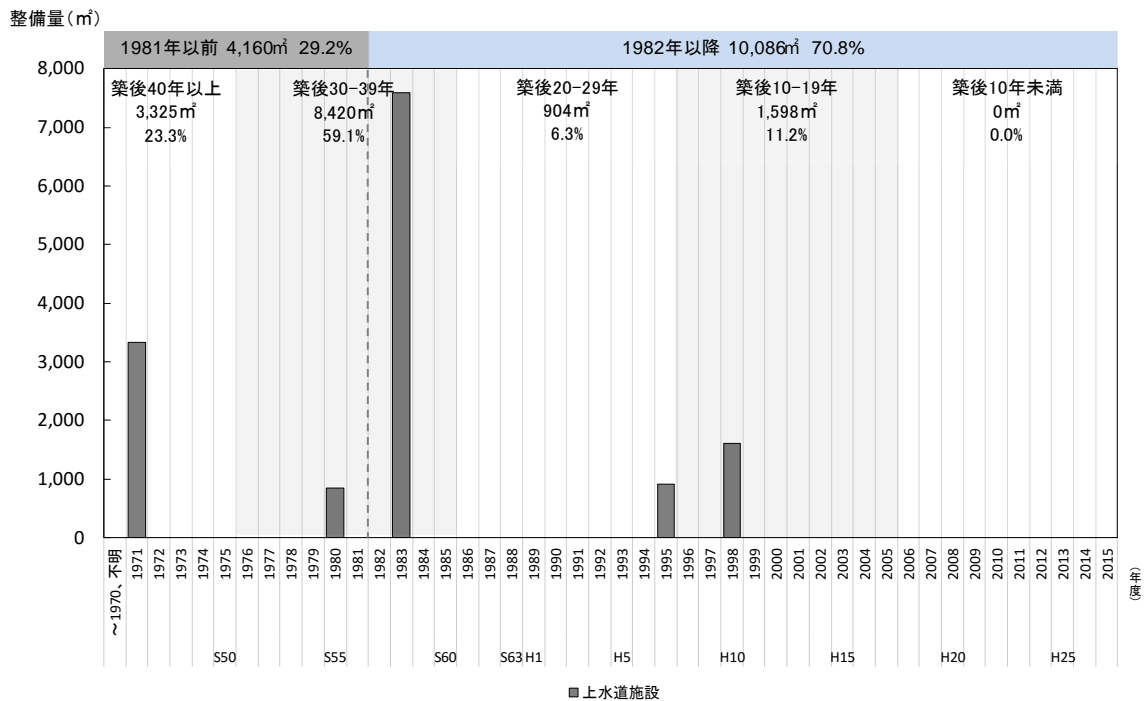


図 41 築年別整備状況

表 83 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (m²)				
			不明、 ~昭和50(1975)	昭和51(1976) ~昭和60(1985)	昭和61(1986) ~平成7(1995)	平成8(1996) ~平成17(2005)	平成18(2006) ~平成27(2015)
上水道 施設	小山	水道庁舎	0	0	904	0	0
		若木浄水場	3,093	119	0	1,569	0
	美田	羽川西浄水場	0	7,228	0	0	0
		鷓島浄水場	136	835	0	28	0
	桑絹	喜沢取水塔	95	0	0	0	0
		東島田取水場	0	239	0	0	0
合計		3,325	8,420	904	1,598	0	

⑤ 建物状況

新耐震基準に適合している建物棟数は、全棟数の 18.2%に該当します。「東島田取水場」と「羽川西浄水場」は耐震診断を実施した結果、新耐震基準に適合していないことがわかっています。

バリアフリーは「水道庁舎」で対応済みであり、ほかの施設については対応不要です。

表 84 建物状況

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修 実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
				適合	不適合	不明		車いす用 エレベータ	身障者用 トイレ	車いす用 スロープ	自動ドア	手すり	点字 ブロック
上水道 施設	小山	水道庁舎	1	1	0	0	0	不要	済	済	不要	不要	不要
		若木浄水場	7	3	0	4	1	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	美田	羽川西浄水場	5	0	5	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		鷓島浄水場	6	0	0	6	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	桑絹	喜沢取水塔	1	0	0	1	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		東島田取水場	2	0	2	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要

(2) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は143,451千円で、維持管理費の割合が60.8%、事業運営費の割合が39.2%となっています。総コストは「若木浄水場」が332,135千円と最も高くなっています。浄水場等は維持管理費が主な費目となっていますが、「水道庁舎」は事業運営費が主な費目となっています。

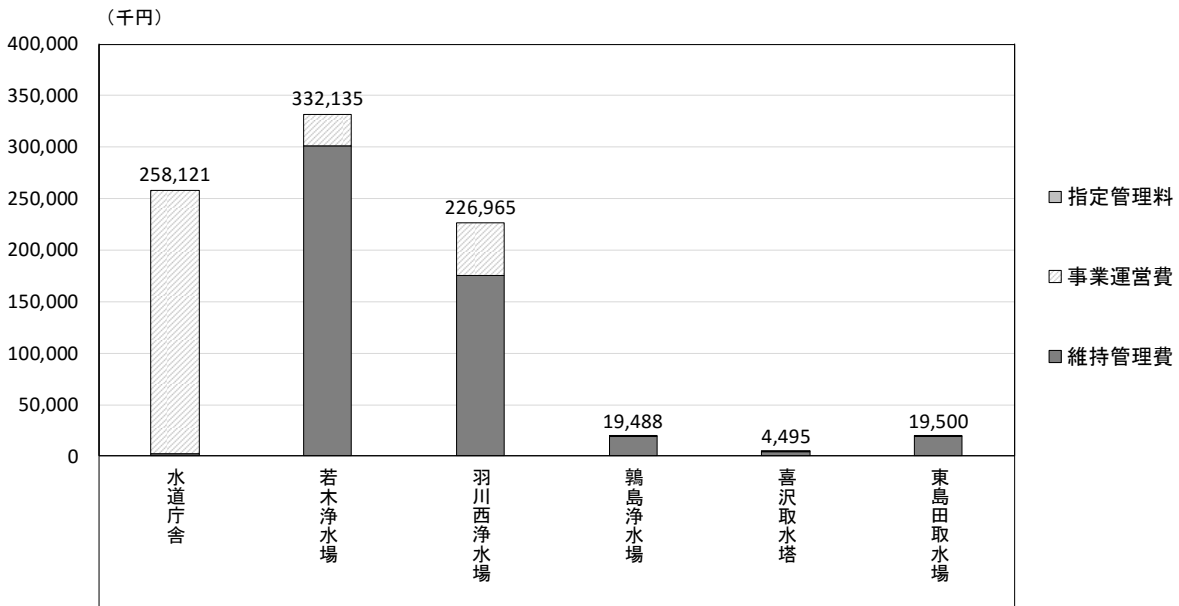


図 42 維持管理・運営コスト

12. 下水道施設

(1) 施設概要

①施設一覧

下水道施設は21施設あり、小山地域に2施設、大谷地域と間々田地域に各3施設、美田地域に4施設、桑絹地域に9施設となっています。桑絹地域が最も多くなっています。総延床面積は25,356㎡で、全施設面積の5.9%を占めています。

表 85 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
下水道 施設	小山	神鳥谷汚水ポンプ場	大字外城318-1地先	昭和61年3月	30年0か月	148	17	単独
		駅南汚水中継ポンプ場	大字小山107-1	平成7年11月	20年4か月	1,000	754	単独
	大谷	東ニュータウン下水道処理施設	中久喜1-1323-255	平成6年4月	22年0か月	1,364	132	単独
		犬塚汚水中継ポンプ場	犬塚5-19-11	平成15年3月	13年0か月	588	428	単独
		武井高松地区農業集落排水処理施設	大字武井156-3	平成11年4月	16年11か月	1,071	245	単独
	間々田	間々田東汚水中継ポンプ場	美しが丘2-21-2	平成11年3月	17年0か月	354	312	単独
		鏡地区農業集落排水処理施設	大字鏡105-2	平成4年11月	23年4か月	500	49	単独
		生井地区農業集落排水処理施設	大字下生井1297-2	平成8年6月	19年9か月	1,700	349	単独
	美田	小山水処理センター	大字塩沢609	昭和50年8月	40年8か月	81,000	17,766	単独
		大行寺地区農業集落排水処理施設	大字大行寺176-4	平成11年4月	16年11か月	1,438	290	単独
		小葉大本地区農業集落排水処理施設	大字大本365-2	平成15年7月	12年8か月	2,400	427	単独
		豊田北東部地区農業集落排水処理施設	大字島田565-1	平成24年7月	3年8か月	3,011	110	単独
	桑絹	扶桑水処理センター	大字三洋川岸209-6	昭和59年3月	32年0か月	8,800	3,072	単独
		中河原地区農業集落排水処理施設	大字中河原9-2	平成5年9月	22年7か月	750	147	単独
		向野本田地区農業集落排水処理施設	大字向野62-1	平成8年6月	19年9か月	1,042	115	単独
		上梁地区農業集落排水処理施設	大字梁704-2	平成8年6月	19年9か月	800	106	単独
		中島地区農業集落排水処理施設	大字中島196	平成8年6月	19年9か月	704	163	単独
		萱橋地区農業集落排水処理施設	大字萱橋1336	平成14年6月	13年9か月	1,966	357	単独
		延島地区農業集落排水処理施設	大字延島1110-2	平成17年7月	10年8か月	2,320	308	単独
		福良地区農業集落排水処理施設	大字福良182	平成19年7月	8年8か月	3,668	96	単独
		小山市東部地区農業集落排水処理施設	大字鉢形270	平成21年7月	6年8か月	4,360	115	単独
	合計		-	-	-	118,983	25,356	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 86 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
下水道 施設	小山	神鳥谷汚水ポンプ場	下水圧送
		駅南汚水中継ポンプ場	
	大谷	東ニュータウン下水道処理施設	下水処理
		犬塚汚水中継ポンプ場	下水圧送
		武井高松地区農業集落排水処理施設	農業用排水の水質保全
	間々田	間々田東汚水中継ポンプ場	下水圧送
		鏡地区農業集落排水処理施設	農業用排水の水質保全
		生井地区農業集落排水処理施設	
	美田	小山水処理センター	下水処理
		大行寺地区農業集落排水処理施設	農業用排水の水質保全
		小葉大本地区農業集落排水処理施設	
		豊田北東部地区農業集落排水処理施設	
	桑絹	扶桑水処理センター	下水処理
		中河原地区農業集落排水処理施設	農業用排水の水質保全
		向野本田地区農業集落排水処理施設	
		上梁地区農業集落排水処理施設	
		中島地区農業集落排水処理施設	
		萱橋地区農業集落排水処理施設	
		延島地区農業集落排水処理施設	
		福良地区農業集落排水処理施設	
		小山市東部地区農業集落排水処理施設	

③施設運営の状況

排水処理施設では維持管理業務を、ほかの施設では運転管理業務を委託しています。

表 87 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
下水道施設	小山	神鳥谷污水ポンプ場	-	-	包括業務委託	-
		駅南污水中継ポンプ場				
	大谷	東ニュータウン下水道処理施設				
		犬塚污水中継ポンプ場				
		武井高松地区農業集落排水処理施設				
	間々田	間々田東污水中継ポンプ場				
		鏡地区農業集落排水処理施設				
	美田	生井地区農業集落排水処理施設				
		小山水処理センター				
		大行寺地区農業集落排水処理施設				
		小栗大本地区農業集落排水処理施設				
	桑綱	豊田北東部地区農業集落排水処理施設				
		扶桑水処理センター				
		中河原地区農業集落排水処理施設				
		向野本田地区農業集落排水処理施設				
		上梁地区農業集落排水処理施設				
		中島地区農業集落排水処理施設				
		萱橋地区農業集落排水処理施設				
		延島地区農業集落排水処理施設				
		福良地区農業集落排水処理施設				
小山市東部地区農業集落排水処理施設						

④築年別整備状況

「小山水処理センター」の多くの建物が昭和 50（1975）年度に建築されましたが、管理棟や汚水処理施設以外の建物は平成 10（1998）年度から平成 21（2009）年度にかけて更新されました。また、平成 22（2010）年度に同施設の沈殿池などが増設されています。なお、「扶桑水処理センター」については、平成 22（2010）年度から平成 30（2018）年度にかけて、長寿命化を図る更新を実施しています。

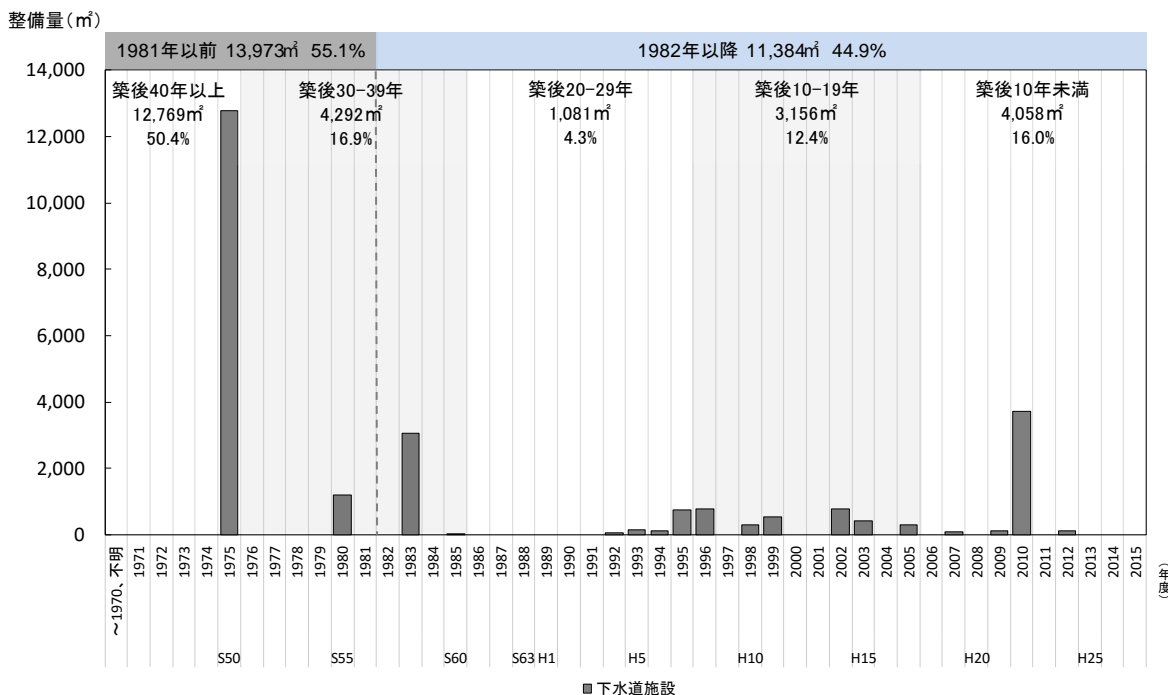


図 43 築年別整備状況

表 88 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (㎡)				
			不明、 ~昭和50(1975)	昭和51(1976) ~昭和60(1985)	昭和61(1986) ~平成7(1995)	平成8(1996) ~平成17(2005)	平成18(2006) ~平成27(2015)
下水道 施設	小山	神鳥谷污水ポンプ場	0	17	0	0	0
		駅南污水中継ポンプ場	0	0	754	0	0
	大谷	東ニュータウン下水道処理施設	0	0	132	0	0
		犬塚污水中継ポンプ場	0	0	0	428	0
		武井高松地区農業集落排水処理施設	0	0	0	245	0
	間々田	間々田東污水中継ポンプ場	0	0	0	312	0
		鏡地区農業集落排水処理施設	0	0	49	0	0
		生井地区農業集落排水処理施設	0	0	0	349	0
	美田	小山水処理センター	12,769	1,204	0	57	3,737
		大行寺地区農業集落排水処理施設	0	0	0	290	0
		小葉大本地区農業集落排水処理施設	0	0	0	427	0
		豊田北東部地区農業集落排水処理施設	0	0	0	0	110
	桑絹	扶桑水処理センター	0	3,072	0	0	0
		中河原地区農業集落排水処理施設	0	0	147	0	0
		向野本田地区農業集落排水処理施設	0	0	0	115	0
		上梁地区農業集落排水処理施設	0	0	0	106	0
		中島地区農業集落排水処理施設	0	0	0	163	0
		萱橋地区農業集落排水処理施設	0	0	0	357	0
		延島地区農業集落排水処理施設	0	0	0	308	0
		福良地区農業集落排水処理施設	0	0	0	0	96
		小山市東部地区農業集落排水処理施設	0	0	0	0	115
	合計	12,769	4,292	1,081	3,156	4,058	

⑤建物状況

新耐震基準に適合している建物棟数は、全棟数の77.1%に該当します。小山水処理センター管理棟などの耐震診断は平成28(2016)年度に実施しています。

バリアフリーについては、すべての施設で対応不要です。

表 89 建物状況

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
				適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック
下水道 施設	小山	神鳥谷污水ポンプ場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		駅南污水中継ポンプ場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	大谷	東ニュータウン下水道処理施設	2	2	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		犬塚污水中継ポンプ場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		武井高松地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	間々田	間々田東污水中継ポンプ場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		鏡地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		生井地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	美田	小山水処理センター	14	6	0	8	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		大行寺地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		小葉大本地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		豊田北東部地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	桑絹	扶桑水処理センター	1	1	0	0	1	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		中河原地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		向野本田地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		上梁地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		中島地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		萱橋地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		延島地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		福良地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
		小山市東部地区農業集落排水処理施設	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要

(2) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は 20,504 千円で、維持管理費の割合が 100%となっています。総コストは「小山水処理センター」が 218,584 千円と最も高くなっています。

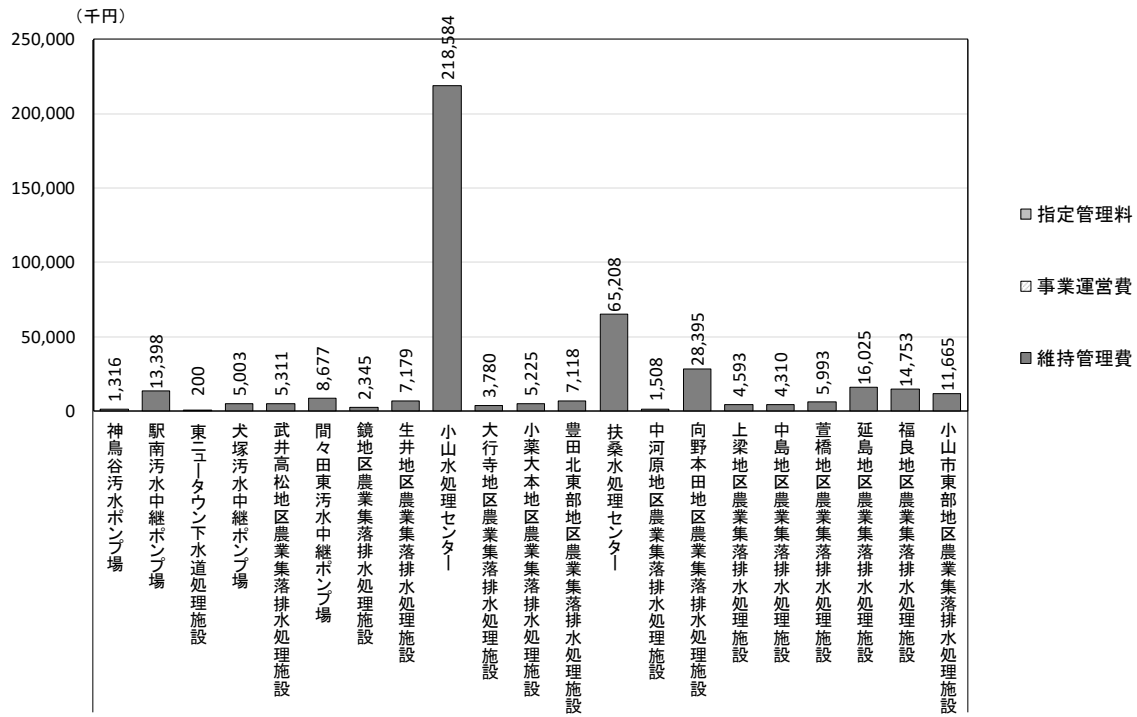


図 44 維持管理・運営コスト

13. 県営施設

(1) 施設概要

①施設一覧

県営施設は5施設あり、間々田地域に3施設、美田地域に1施設、市外に1施設となっています。総延床面積は1,872㎡で、全施設面積に占める割合は0.4%です。

表 90 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
県営施設	間々田	荒川排水機場	大字網戸2658-1	昭和39年1月	52年3か月	不明	159	単独
		新荒川排水機場	大字網戸2750-3	平成7年1月	21年3か月	不明	658	単独
		与良川第二排水機場	大字白鳥31	昭和59年1月	32年3か月	274	403	単独
	美田	塩沢排水機場	大字塩沢1136	平成15年1月	13年3か月	2,605	232	単独
		与良川第一排水機場	栃木市藤岡町大字部屋2630	昭和47年1月	44年3か月	不明	420	単独
	合計		-	-	-	2,879	1,872	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 91 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
県営施設	間々田	荒川排水機場	湛水防除
		新荒川排水機場	
		与良川第二排水機場	
	美田	塩沢排水機場	
		与良川第一排水機場	

③施設運営の状況

5施設のうち3施設が直営となっています。

表 92 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館 日数
県営施設	間々田	荒川排水機場	-	-	直営	-
		新荒川排水機場				
		与良川第二排水機場			包括業務委託	
	美田	塩沢排水機場			直営	
		与良川第一排水機場			包括業務委託	

(2) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は6,839千円で、維持管理費の割合が100%となっています。総コストは、「与良川第二排水機場」が16,042千円と最も高くなっています。「荒川排水機場」では、事業運営費が主な費目となっています。

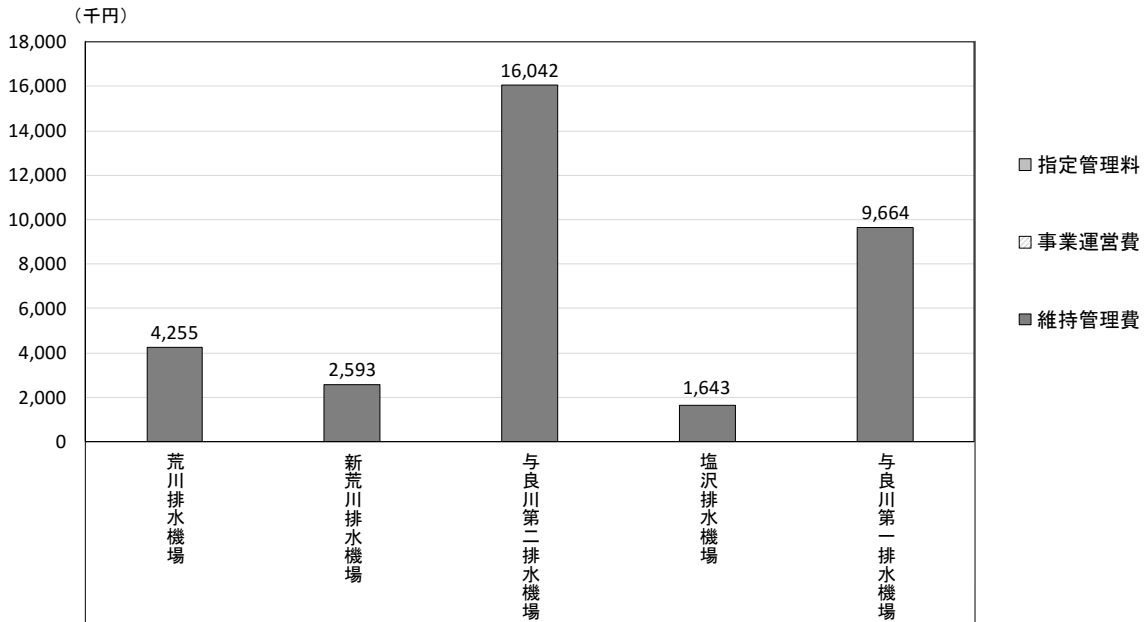


図 45 維持管理・運営コスト

14. その他施設

(1) 施設概要

①施設一覧

その他施設は12施設あります。総延床面積は20,714㎡で、全施設面積の4.8%を占めています。

表 93 施設一覧

分類	地域	施設名称	所在地	築年月	築年数 (平成28年4月現在)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	単独 複合
その他 施設	小山	小山市中央公衆便所	中央町3-3-10	平成6年5月	21年10か月	17	38	複合
		小山駅東口公衆トイレ	駅東通り2-1860-6	平成25年12月	2年3か月	23	23	単独
		小山中央公共駐輪場	中央町3-3-10	平成6年5月	21年10か月	4,483	2,573	複合
		ロプレビル(生涯学習センター以外)	中央町3-7-1	平成6年5月	21年10か月	5,591	15,166	複合
	間々田	間々田駅東口公衆トイレ	曉2丁目地先	平成20年3月	8年0か月	14	14	単独
		間々田駅西口公衆トイレ	乙女3丁目地先	平成18年3月	10年0か月	14	14	単独
	美田	間々田乙女排水機場	大字乙女2030-2	平成28年3月	0年0か月	5,461	255	単独
		旧思川駅舎	大字松沼964-4	平成12年3月	16年0か月	144	58	単独
	桑絹	鶉島土木課資材置場車庫	大字洪井779-83	昭和60年8月	30年7か月	3,014	118	単独
		道の駅思川	大字下国府塚25-1	平成17年4月	10年11か月	24,984	1,983	単独
		やすらぎの森	大字高橋1739	平成9年11月	18年4か月	27,000	361	単独
		絹ふれあいの郷	大字梁1409-4	平成18年3月	10年1か月	4,562	111	単独
	合計		-	-	-	75,307	20,714	-

②設置目的等

各施設の設置目的は、下表に示すとおりです。

表 94 設置目的等

分類	地域	施設名称	設置目的
その他 施設	小山	小山市中央公衆便所	公衆トイレを利用者の多い小山駅西口付近のロプレ632に設置することで市民の利便に資するため。
		小山駅東口公衆トイレ	公衆トイレを利用者の多い小山駅東口に設置することで市民の利便に資するため。
		小山中央公共駐輪場	自転車利用者の利便に供することにより自転車の放置を防止し、良好な交通環境と都市の美化を確保する。
		ロプレビル(生涯学習センター以外)	イズミヤ株式会社より無償譲渡
	間々田	間々田駅東口公衆トイレ	公衆トイレを間々田駅東口に設置することで市民の利便に資するため。
		間々田駅西口公衆トイレ	公衆トイレを間々田駅西口に設置することで市民の利便に資するため。
	美田	間々田乙女排水機場	湛水防除
		旧思川駅舎	小山市美田商工会に事務所として有償貸付。
	桑絹	鶉島土木課資材置場車庫	管理道路に欠損が生じた際に早急な補修が求められることから、建設資材及び建設機械を常備しておくため。
		道の駅思川	道路利用者休憩、小山ブランドの創生と発信、都市と農村の交流、地産地消・食育の推進拠点
		やすらぎの森	祭祀を主催する小山市民が所有する焼骨を埋葬するため
		絹ふれあいの郷	農作物の販売、農作物の栽培及び収穫の体験並びに農産物の加工体験に関するイベント等を通じ、農村地域の活性化を図るとともに都市と農村の交流を推進する事を目的に、地域交流施設を設置した。

③施設運営の状況

「小山中央公共駐輪場」、「道の駅思川」、「絹ふれあいの郷」は、指定管理者制度を導入しています。公衆トイレは清掃管理業務を、「やすらぎの森」は墓園管理業務を委託しています。

表 95 施設運営の状況

分類	地域	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館 日数
その他 施設	小山	小山市中央公衆便所	00:00~24:00	-	包括業務委託	366
		小山駅東口公衆トイレ				
		小山中央公共駐輪場	05:00~22:00	-	指定管理	364
		ロプレビル(生涯学習センター以外)	-	-	-	-
	間々田	間々田駅東口公衆トイレ	00:00~24:00	-	包括業務委託	366
		間々田駅西口公衆トイレ				
	美田	間々田乙女排水機場	-	-	直営・一部業務委託	-
		旧思川駅舎	-	-	包括業務委託	-
	桑絹	鶉島土木課資材置場車庫	-	-	直営	-
		道の駅思川	09:00~19:00	-	指定管理	366
		やすらぎの森	-	-	包括業務委託	366
		絹ふれあいの郷	08:30~18:00	月、お盆、年末年始	指定管理	303

④築年別整備状況

「鶉島土木課資材置場車庫」が、築後30年経過しています。「小山中央公共駐輪場」は、平成6（1994）年に建築された「ロブレ632」に含まれています。

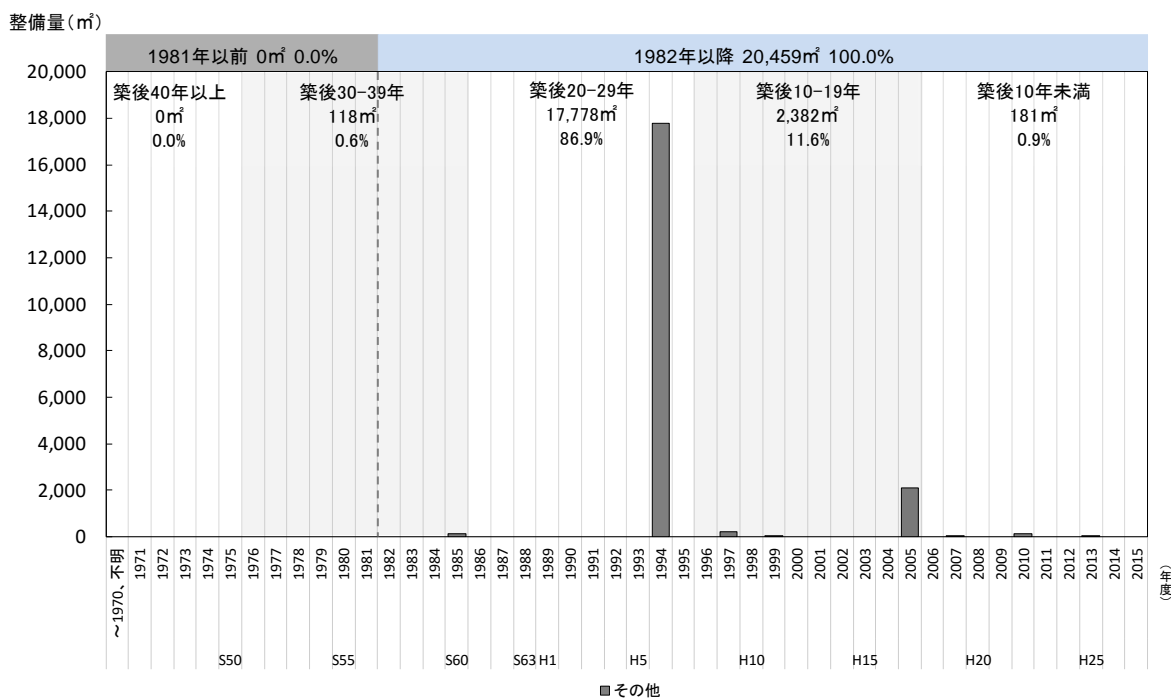


図 46 築年別整備状況

表 96 築年別整備延床面積

分類	地域	施設名称	築年別整備延床面積 (m²)				
			不明、 ～昭和50(1975)	昭和51(1976) ～昭和60(1985)	昭和61(1986) ～平成7(1995)	平成8(1996) ～平成17(2005)	平成18(2006) ～平成27(2015)
その他 施設	小山	小山市中央公衆便所	0	0	38	0	0
		小山駅東口公衆トイレ	0	0	0	0	23
		小山中央公共駐輪場	0	0	2,573	0	0
		ロブレビル(生涯学習センター以外)	0	0	15,166	0	0
	間々田	間々田駅東口公衆トイレ	0	0	0	0	14
		間々田駅西口公衆トイレ	0	0	0	14	0
		間々田乙女排水機場	0	0	0	0	0
	美田	旧思川駅舎	0	0	0	58	0
		鶉島土木課資材置場車庫	0	118	0	0	0
	桑網	道の駅思川	0	0	0	1,983	0
		やすらぎの森	0	0	0	217	144
		絹ふれあいの郷	0	0	0	111	0
	合計			0	118	17,778	2,382

⑤建物状況

すべての建物が新耐震基準に適合しています。

バリアフリーは、身障者用トイレが6施設、車いす用スロープが1施設、自動ドアが3施設、手すりが6施設、点字ブロックが6施設で対応済みです。「間々田乙女排水機場」と「鶉島土木課資材置場車庫」についてはバリアフリーの対応は不要です。

表 97 建物状況

分類	地域	施設名称	全棟数	耐震基準適合状況			耐震改修実施棟数	バリアフリーの確保状況 (未:未対応、中:対応中、済:対応済、不要:対応不要)					
				適合	不適合	不明		車いす用エレベータ	身障者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック
その他施設	小山	小山市中央公衆便所	1	1	0	0	0	不要	済	不要	不要	済	済
		小山駅東口公衆トイレ	1	1	0	0	0	不要	済	不要	不要	済	済
		小山中央公共駐輪場	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	未
		ロプレビル(生涯学習センター以外)	1	1	0	0	0	未	未	未	済	済	未
	間々田	間々田駅東口公衆トイレ	1	1	0	0	0	不要	済	不要	不要	済	済
		間々田駅西口公衆トイレ	1	1	0	0	0	不要	済	不要	不要	済	済
		間々田乙女排水機場	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	美田	旧思川駅舎	1	1	0	0	0	未	未	未	未	未	済
		鶉島土木課資材置場車庫	1	1	0	0	0	不要	不要	不要	不要	不要	不要
	桑網	道の駅思川	2	2	0	0	0	不要	済	不要	済	不要	済
やすらぎの森		3	3	0	0	0	不要	未	済	済	済	不要	
絹ふれあいの郷		1	1	0	0	0	不要	済	不要	不要	不要	不要	

(2) 利用の実態

①利用状況

平成 27 (2015) 年度の利用者数は、「道の駅思川」が最も多くなっています。年度によって利用者数にばらつきがありますが、単調増加や単調減少の傾向は見られません。

表 98 施設利用者数

分類	地域	施設名称	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	増減率 (H27年度/ H23年度)	H27開館日 平均(人)
その他施設	小山	小山市中央公衆便所	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		小山駅東口公衆トイレ	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		小山中央公共駐輪場	6,066	6,556	7,669	7,602	7,680	26.6	21.1
		ロプレビル(生涯学習センター以外)	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
	間々田	間々田駅東口公衆トイレ	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
		間々田駅西口公衆トイレ	不明	不明	不明	不明	不明	-	-
	美田	道の駅思川	1,578,774	1,724,364	1,929,797	1,906,898	1,855,892	17.6	5070.7
	桑網	絹ふれあいの郷	40,101	37,276	36,307	37,455	42,639	6.3	140.7

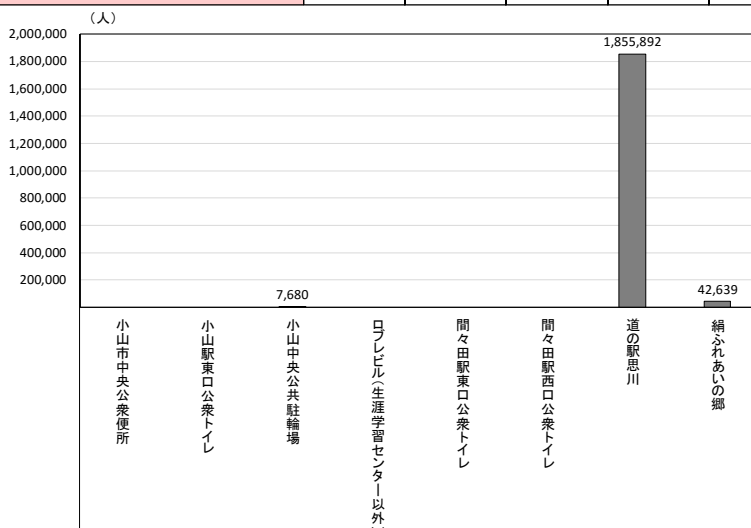


図 47 施設利用者数

②諸室の利用状況

いずれの諸室も、稼働率は50%を下回っています。

表 99 諸室の利用状況

地域	施設名	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員 (人)	年間利用 可能コマ数	年間利用 コマ数	稼働率	年間利用 人数	1回当たり平 均利用人数
美田	道の駅思川	小山評定館研修室1, 2, 3	198	150	1,095	449	41.0	45,819	102
		小山評定館研修室4・5	60	48	1,095	298	27.2	6,119	21
		料理実習室	50	24	1,095	348	31.8	6,496	19

(3) 施設コストの実態

①維持管理・運営コスト

維持管理・運営コストの施設平均は10,161千円で、維持管理費の割合が27.3%、事業運営費の割合が64.2%、指定管理料の割合が8.4%となっています。総コストは、「ロブレビル」が72,000千円と最も高くなっています。利用者1人あたりのコストは、「小山中央公共駐輪場」が最も高くなっています。

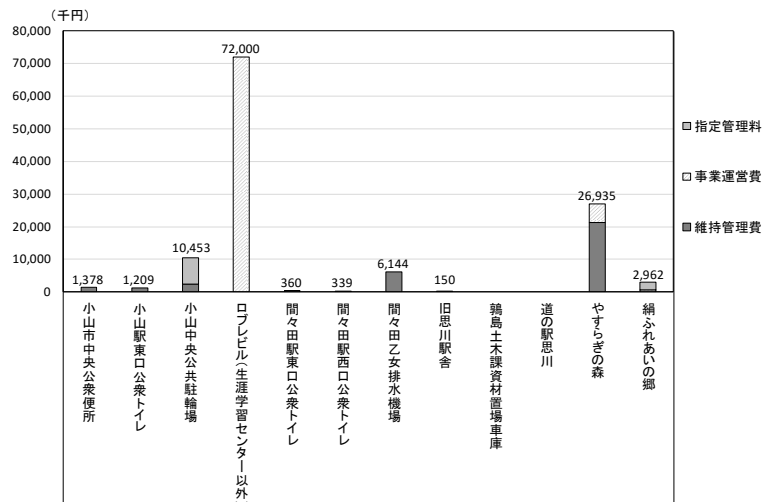


図 48 維持管理・運営コスト

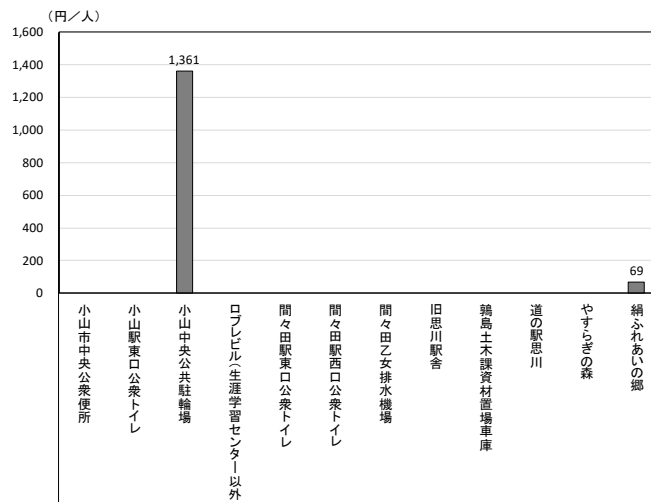


図 49 利用者1人あたりのコスト

Ⅲ 人口分布と公共建築物の配置の現状把握

1. 地域別の人口密度の分布推移

人口密度は、大谷地域では年 1.4%増加しており、小山地域及び間々田地域も増加しています。桑絹地域では微減しており、美田地域では年 0.9%減少しています。

表 100 地域別の人口密度と増減率

地域	H12人口	H17人口	H22総人口	H27総人口	面積(km ²)	H12人口密度 (人/km ²)	H17人口密度 (人/km ²)	H22人口密度 (人/km ²)	H27人口密度 (人/km ²)	H12→H27平均総 人口増減率(%)
小山	44,582	46,731	51,915	53,043	13.9	3,207.3	3,361.9	3,734.9	3,816.0	1.3
大谷	34,464	36,160	40,020	41,804	30.4	1,133.7	1,189.5	1,316.4	1,375.1	1.4
間々田	30,960	31,234	31,606	32,145	36.9	839.0	846.4	856.5	871.1	0.3
美田	15,790	15,202	14,591	13,768	42.6	370.7	356.9	342.5	323.2	-0.9
桑絹	26,881	26,644	26,534	25,821	47.9	561.2	556.2	553.9	539.1	-0.3
合計	152,677	155,971	164,666	166,581	171.7	889.2	908.4	959.0	970.2	0.6

※平成 12 年と平成 17 年の住民基本台帳には外国人を含まないため、「人口」と表記している。

資料：住民基本台帳

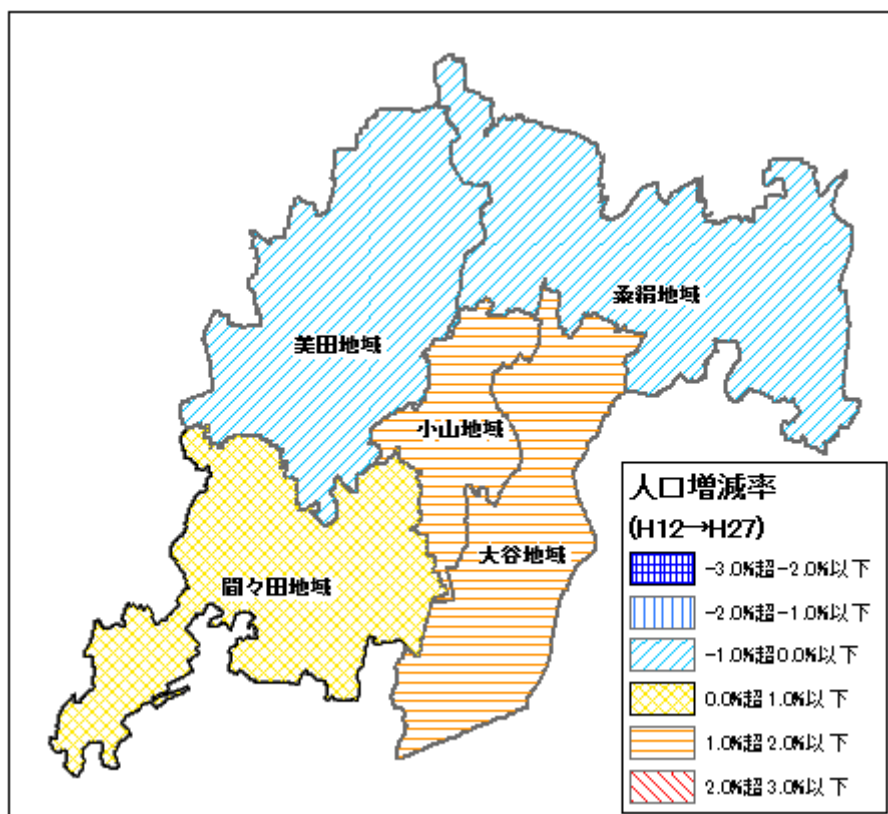


図 50 地域別の人口増減率

2. 年齢三区分別の人口増減率

(1) 三区分別の人口比率

平成 27 (2015) 年度の地域別の人口データでは、美田地域の年少人口の割合が 10.3%と最も低く、老年人口の割合が 31.1%と最も高くなっています。それに対し、大谷地域は年少人口の割合が 15.7%と最も高く、老年人口の割合が 18.3%と最も低くなっています。桑絹地域は美田地域に次いで高齢化が進んでいます。

表 101 三区分別人口比率

地域	H12 総人口	H12 年少人口 率(%)	H12 生産年齢 人口率 (%)	H12 老年人口 率(%)	H17 総人口 (人)	H17 年少人口 率(%)	H17 生産年齢 人口率 (%)	H17 老年人口 率(%)
小山	44,582	16.6	70.5	12.9	46,731	16.0	69.3	14.8
大谷	34,464	17.1	72.3	10.6	36,160	16.1	71.1	12.8
間々田	30,960	15.5	69.3	15.1	31,234	14.6	67.5	17.9
美田	15,790	13.1	65.8	21.1	15,202	11.3	64.9	23.8
桑絹	26,881	15.3	68.9	15.8	26,644	13.8	67.5	18.7
合計	152,677	15.9	69.9	14.2	155,971	14.9	68.6	16.5

地域	H22 総人口 (人)	H22 年少人口 率(%)	H22 生産年齢 人口率 (%)	H22 老年人口 率(%)	H27 総人口 (人)	H27 年少人口 率(%)	H27 生産年齢 人口率 (%)	H27 老年人口 率(%)
小山	51,915	15.5	68.7	15.8	53,043	14.2	66.9	18.9
大谷	40,020	15.8	69.4	14.8	41,804	15.7	66.0	18.3
間々田	31,606	13.5	65.2	21.2	32,145	13.1	61.9	25.0
美田	14,591	10.8	62.6	26.6	13,768	10.3	58.6	31.1
桑絹	26,534	12.9	64.5	22.6	25,821	12.1	60.6	27.3
合計	164,666	14.4	67.0	18.7	166,581	13.7	64.0	22.2

(2) 年少人口の増減率

年少人口(0歳~14歳)は、小山地域、大谷地域では増加しており、ほかの地域では減少しています。最も減少率が高いのは美田地域で、年2.1%減少しています。

表 102 年少人口増減率

地域	H12年少人口	H17年少人口	H22年少人口	H27年少人口	H12→H27平均年 年少人口増減率(%)
小山	7,410	7,467	8,064	7,525	0.1
大谷	5,902	5,838	6,322	6,560	0.7
間々田	4,803	4,561	4,278	4,204	-0.8
美田	2,069	1,711	1,576	1,423	-2.1
桑絹	4,111	3,672	3,430	3,132	-1.6
合計	24,295	23,249	23,670	22,844	-0.4

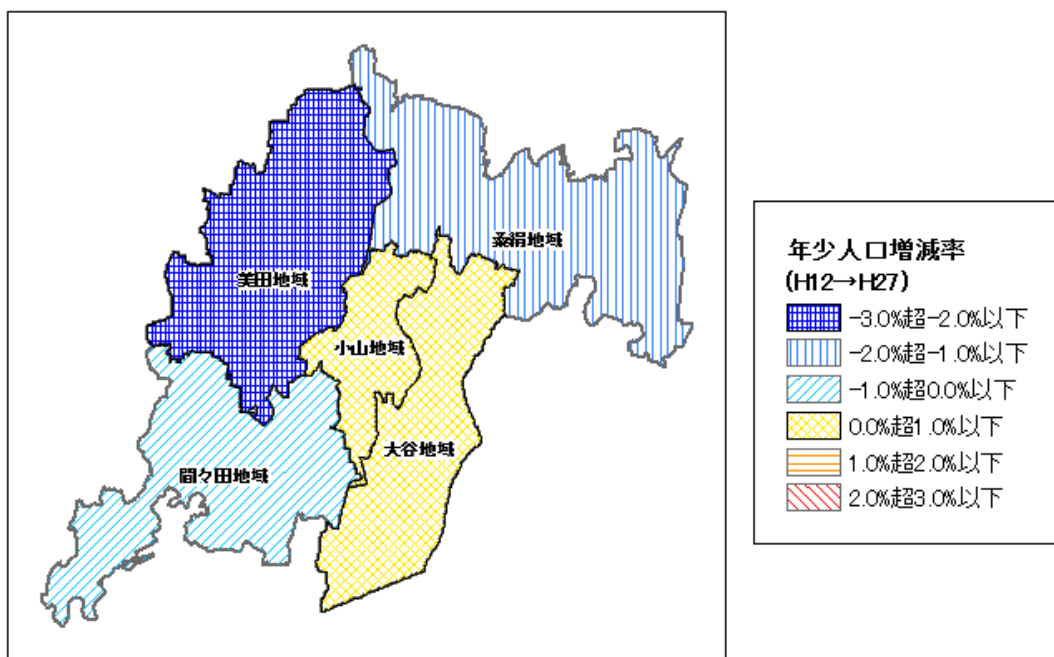


図 51 年少人口増減率

(3) 生産年齢人口の増減率

生産年齢人口（15歳～64歳）は、小山地域、大谷地域以外は減少しています。最も減少率が高いのは美田地域で、年1.5%減少しています。

表 103 生産年齢人口増減率

地域	H12 生産年齢人口	H17 生産年齢人口	H22 生産年齢人口	H27 生産年齢人口	H12→H27平均生産年 齢人口増減率(%)
小山	31,413	32,366	35,667	35,510	0.9
大谷	24,916	25,695	27,756	27,576	0.7
間々田	21,467	21,083	20,621	19,895	-0.5
美田	10,385	9,870	9,130	8,069	-1.5
桑絹	18,530	17,978	17,106	15,644	-1.0
合計	106,711	106,992	110,280	106,694	0.0

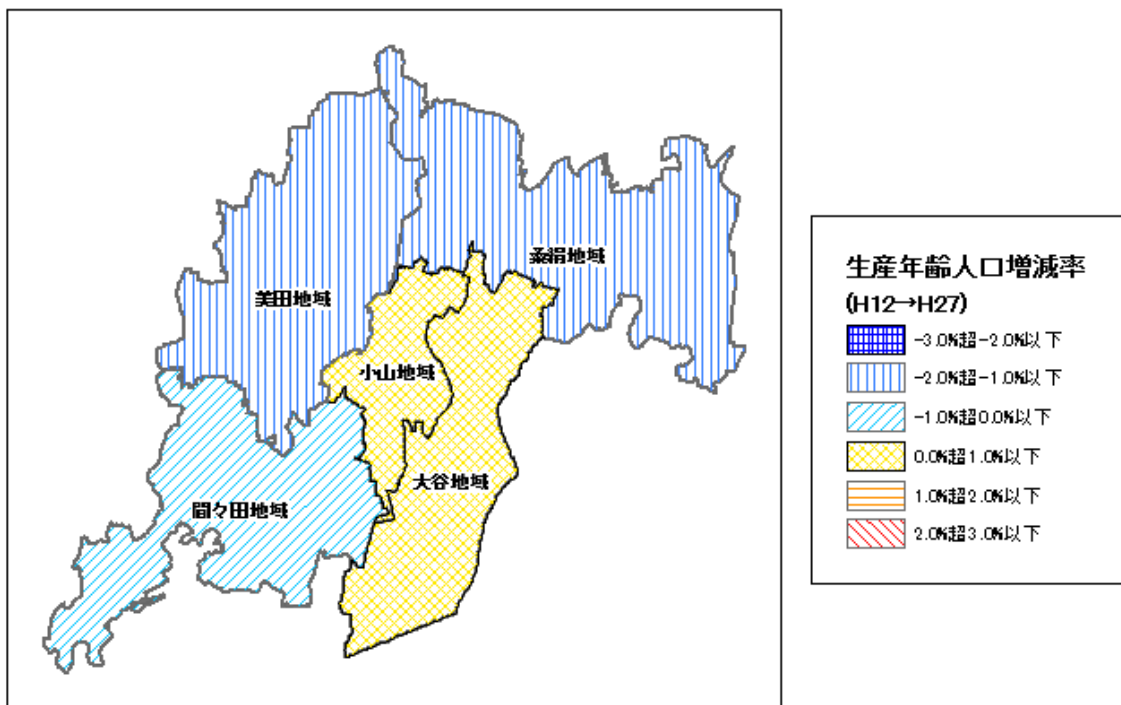


図 52 生産年齢人口増減率

(4) 老年人口の増減率

老年人口（65歳以上）は、すべての地域で増加しており、最も増加率が高いのは大谷地域の年7.4%増です。

表 104 老年人口増減率

地域	H12老年人口	H17老年人口	H22老年人口	H27老年人口	H12→H27平均老年人口増減率(%)
小山	5,759	6,898	8,184	10,006	4.9
大谷	3,646	4,627	5,942	7,667	7.4
間々田	4,690	5,590	6,707	8,046	4.8
美田	3,336	3,621	3,885	4,276	1.9
桑絹	4,240	4,994	5,998	7,045	4.4
合計	21,671	25,730	30,716	37,040	4.7

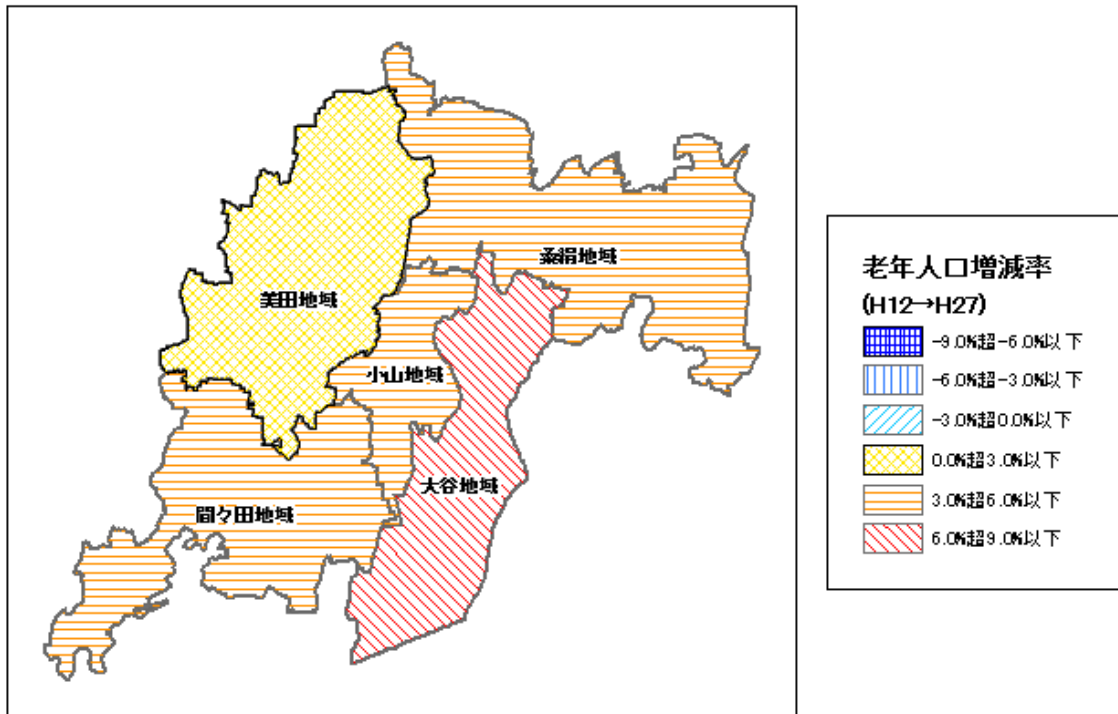


図 53 老年人口増減率

3. 人口分布と公共施設の配置状況

(1) 年少人口分布と関連施設の配置状況

学校教育系施設および子育て支援施設の施設数は、小山地域が最も多くなっています。

年少人口1人当たり施設延床面積は、学校教育系施設については美田地域が最も多く、大谷地域が最も少なくなっています。子育て支援施設については小山地域が最も多く、美田地域が最も少なくなっています。

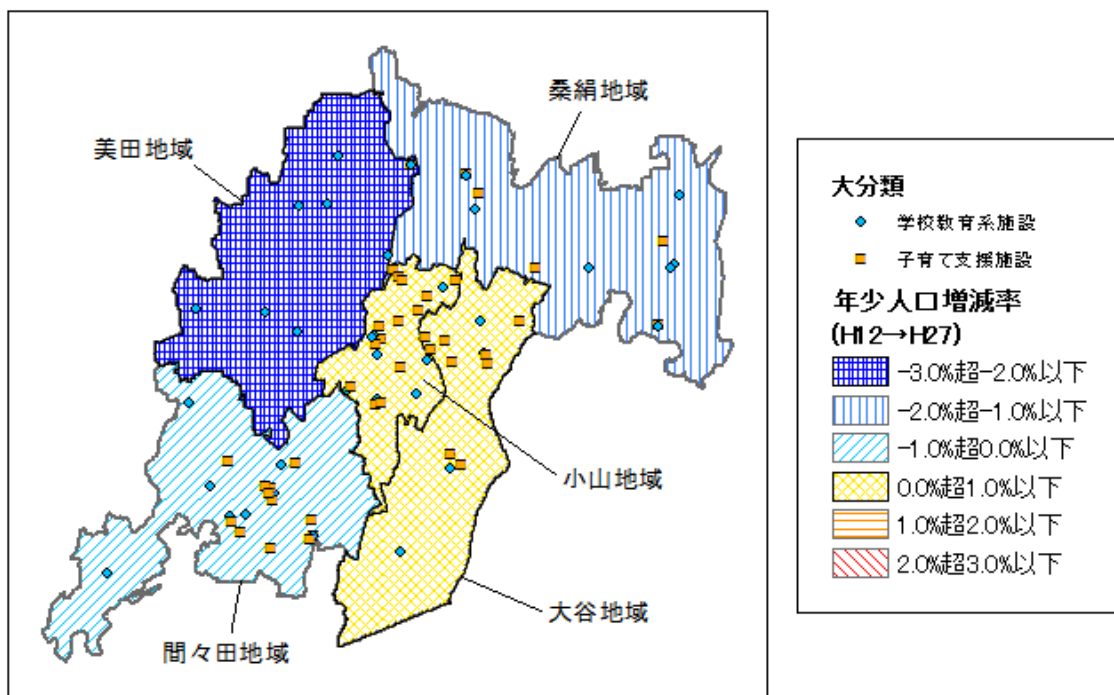


図 54 年少人口と関連性が高い施設の配置

表 105 年少人口1人当たり施設延床面積及び施設数

施設用途	1人あたり延床面積(m ² /人)					施設数				
	小山	大谷	間々田	美田	桑絹	小山	大谷	間々田	美田	桑絹
学校教育系施設	7.69	7.30	11.36	32.18	11.94	11	7	8	8	7
子育て支援施設	0.68	0.24	0.55	0.12	0.44	17	9	13	1	5

(2) 生産年齢人口分布と関連施設の配置状況

行政系施設の施設数は、小山地域が最も多く、大谷地域が最も少なくなっています。生産年齢人口減少率が最も高い美田地域には、社会教育系施設がありません。市民文化系施設は、間々田地域が最も多く、大谷地域が最も少なくなっています。スポーツ・レクリエーション施設は、小山地域と大谷地域に2施設ずつ配置されています。

生産年齢人口1人当たり施設延床面積は、行政系施設と市民文化系施設は小山地域が最も多く、社会教育系施設とスポーツ・レクリエーション施設は大谷地域が最も多くなっています。

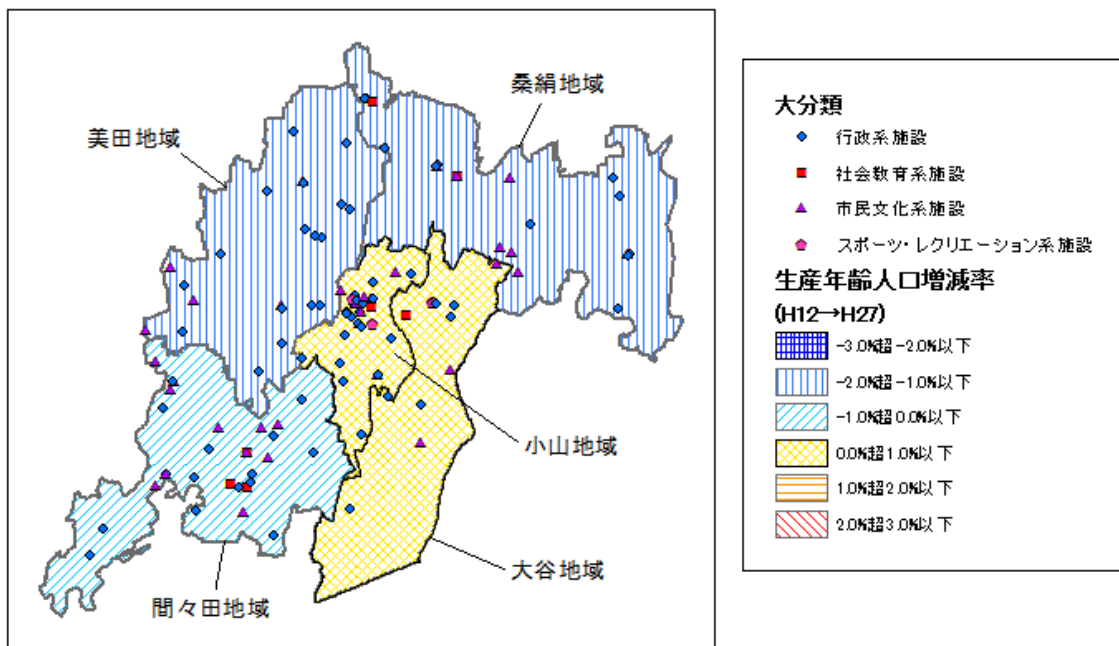


図 55 生産年齢人口と関連性が高い施設の配置

表 106 生産年齢人口1人当たり施設延床面積及び施設数

施設用途	1人あたり延床面積 (㎡/人)					施設数				
	小山	大谷	間々田	美田	桑絹	小山	大谷	間々田	美田	桑絹
行政系施設	0.46	0.08	0.07	0.33	0.09	18	5	16	19	10
市民文化系施設	0.35	0.04	0.21	0.25	0.29	9	3	11	6	8
社会教育系施設	0.05	0.19	0.10	0.00	0.05	2	1	3	0	3
スポーツ・レクリエーション系施設	0.02	0.08	0.00	0.00	0.00	2	2	0	0	0

(3) 老年人口分布と関連施設の配置状況

行政系施設の施設数は、美田地域が最も多く、大谷地域が最も少なくなっています。美田地域には、社会教育系施設がありません。市民文化系施設は、間々田地域が最も多く、大谷地域が最も少なくなっています。スポーツ・レクリエーション施設は、小山地域と大谷地域に2施設ずつ配置されています。保健・福祉施設は小山地域に最も多く、老年人口の増加率が最も低い美田地域には配置されていません。

老年人口1人当たり施設延床面積は、行政系施設と市民文化系施設、保健・福祉施設については小山地域が最も多くなっています。社会教育系施設とスポーツ・レクリエーション施設については大谷地域が最も多くなっています。

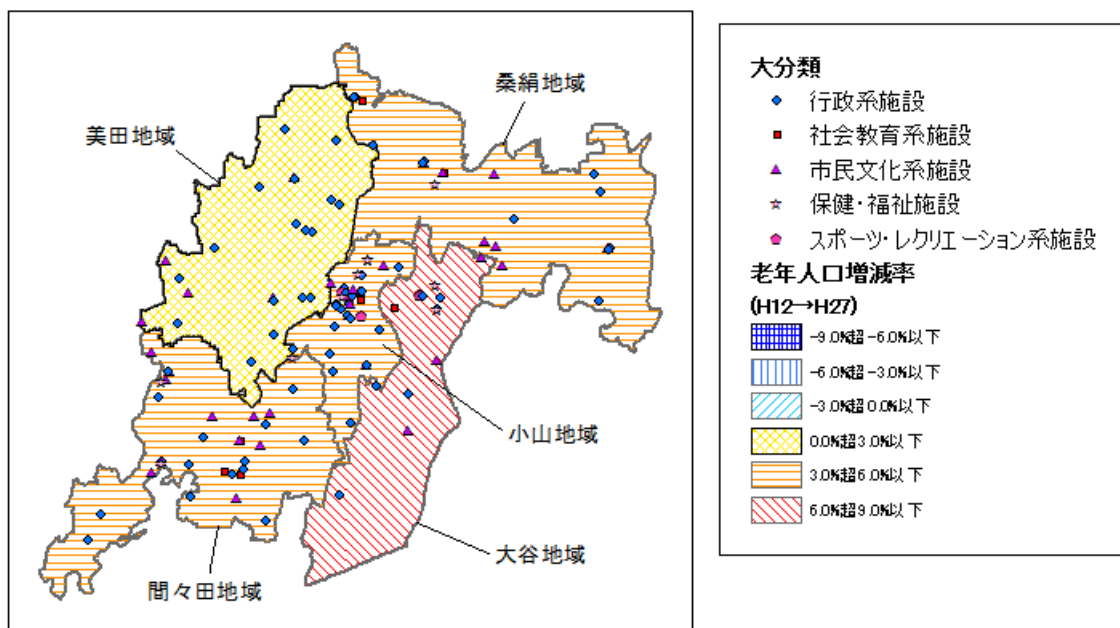


図 56 老年人口と関連性が高い施設の配置

表 107 老年人口1人当たり施設延床面積及び施設数

施設用途	1人あたり延床面積 (m ² /人)					施設数				
	小山	大谷	間々田	美田	桑絹	小山	大谷	間々田	美田	桑絹
行政系施設	1.63	0.28	0.17	0.63	0.21	18	5	16	19	10
市民文化系施設	1.24	0.16	0.52	0.47	0.65	9	3	11	6	8
社会教育系施設	0.18	0.68	0.26	0.00	0.11	2	1	3	0	3
保健・福祉施設	0.69	0.02	0.03	0.00	0.03	6	2	2	0	1
スポーツ・レクリエーション系施設	0.06	0.30	0.00	0.00	0.00	2	2	0	0	0

IV 地域別の現状と分析（公共建築物の最適化の検討）

地区別の現状と分析は、市が所有する施設を対象としています。

また、地区別の分析に活用した地域別の将来人口は、以下の方法により求めました。

<地域別の人口推計について>

平成 27（2015）年 10 月に策定した「小山市人口ビジョン」において、市独自の方法により年齢三区分別の将来人口が推計されています。ただし、これは市全体の将来人口となっており、地域別の分析および検討を行うためには地域別の将来人口を推計する必要があります。

このため下記の手法により、人口ビジョンの将来人口をベースとした地域別の将来人口を推計しました。

- (1) 平成 27（2015）年の住民基本台帳人口を用いて地域別の人口を集計し、さらにコーホート要因法にて地域別の将来人口を推計し、地域別の将来人口割合を求める。
- (2) ここで求めた地域別将来人口割合を用いて、人口ビジョンの市全体の人口推計結果を地域ごとに配分し、地域別の年齢三区分別の将来人口を得る。

1. 小山地域

(1) 地域の概要・特性

小山地域は、5 地域の中で最も人口が多くなっています。また、施設延床面積と施設数も、5 地域の中で最も多くなっています。特に、行政系施設、市民文化系施設、保健・福祉施設の延床面積は、それぞれの分野において、市全体の 50%を上回っています。

(2) 人口

①総人口の推移

小山地域の人口は、平成 27 (2015) 年 10 月 1 日時点で 53,041 人と、市全体の 31.8%を占めており、5 地域の中で最も多くなっています。また、人口総数は、平成 22 (2010) 年 10 月から平成 27 (2015) 年 10 月の 5 年間で、1,126 人増となっています。

平成 27 (2015) 年 10 月 1 日時点で 0 歳から 14 歳の年少人口割合は 14.2%、15 歳から 64 歳の生産年齢人口割合は 66.9%、65 歳以上の老年人口割合は 18.9%となっています。

将来推計で、人口は平成 47 (2035) 年に 54,003 人となり、平成 27 (2015) 年の 53,041 人と比べて 962 人増加することとなります。

年齢三区分別人口割合は、平成 47 (2035) 年には年少人口が 14.0%となり、平成 22 (2010) 年と比べて 0.2 ポイントの低下、生産年齢人口が 58.4%となり、8.5 ポイントの低下、老年人口は 27.6%となり、8.7 ポイントの上昇になると見込まれます。

表 108 将来人口推移

	実績		推計人口			
	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
0～14歳	8,064 15.5%	7,525 14.2%	7,340 13.7%	7,338 13.6%	7,358 13.6%	7,552 14.0%
15～64歳	35,667 68.7%	35,510 66.9%	34,659 64.7%	34,048 63.2%	33,036 61.2%	31,521 58.4%
65歳以上	8,184 15.8%	10,006 18.9%	11,533 21.5%	12,487 23.2%	13,626 25.2%	14,930 27.6%
総数	51,915	53,041	53,532	53,873	54,020	54,003

※平成 27 年については、年齢不詳が 2 人いるため、表 101 とは一致しない。

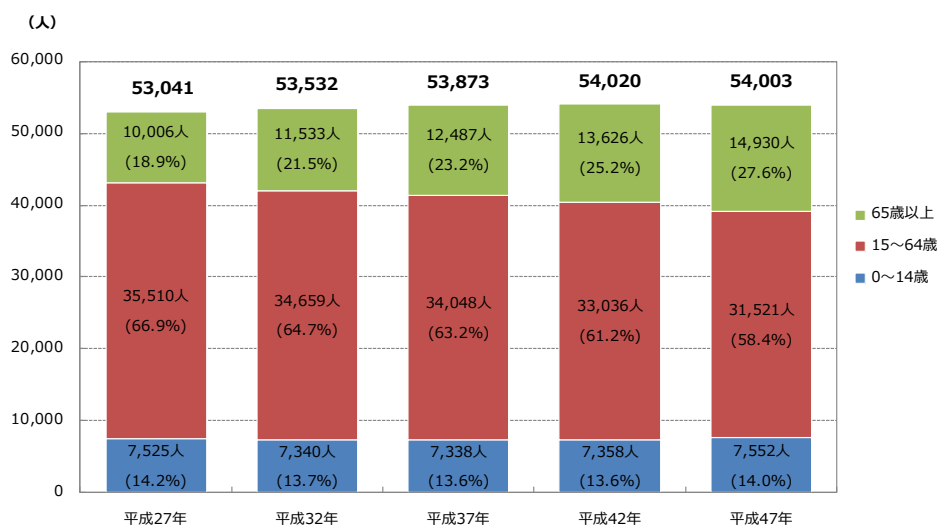


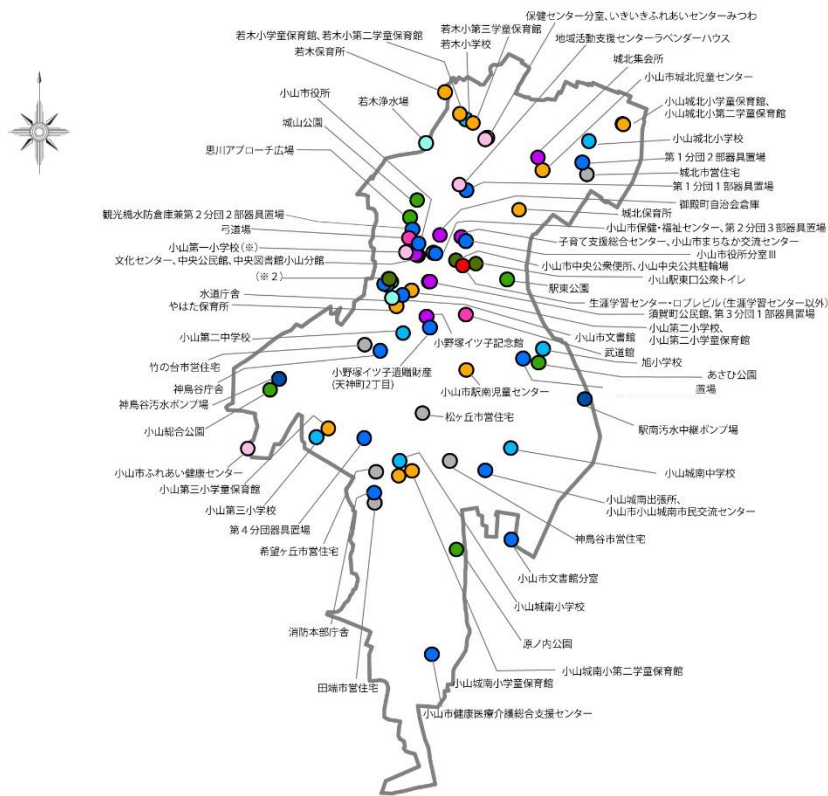
図 57 将来人口推移

(3) 施設の状況

①施設の配置

小山地域は、施設数が85施設となっており、5地域の中で最も多くなっています。
最も多いのは行政系施設で、18施設が配置されています。
産業系施設は配置されていません。

5地域の中では、子育て支援施設が17施設、学校教育系施設が11施設、保健・福祉施設が6施設、公園施設が6施設で、それぞれ最も多く配置されています。



※ いきいきふれあいセンターあゆみ、小山第一小学児童館、小山第一第二児童館
こどもふれあい教室、含む。

※ 2 小山市不登校対応指導教室、八幡倉庫、青少年相談室
勤労者福祉会館、男女共同参画センター



②築年別の状況

施設の総延床面積は、約 141,084 m²と市全体の 33.2%を占めています。

新耐震基準前に建築された施設の延床面積は 43.6%です。昭和 57（1982）年度以降の建築ラッシュ時期に建築された施設がほかの地域より少ないため、築後 30 年以上経過している施設延床面積の割合は 55.3%となっています。

地域住民 1 人当たりの施設面積は 2.66 m²/人と、桑絹地域と同程度となっています。

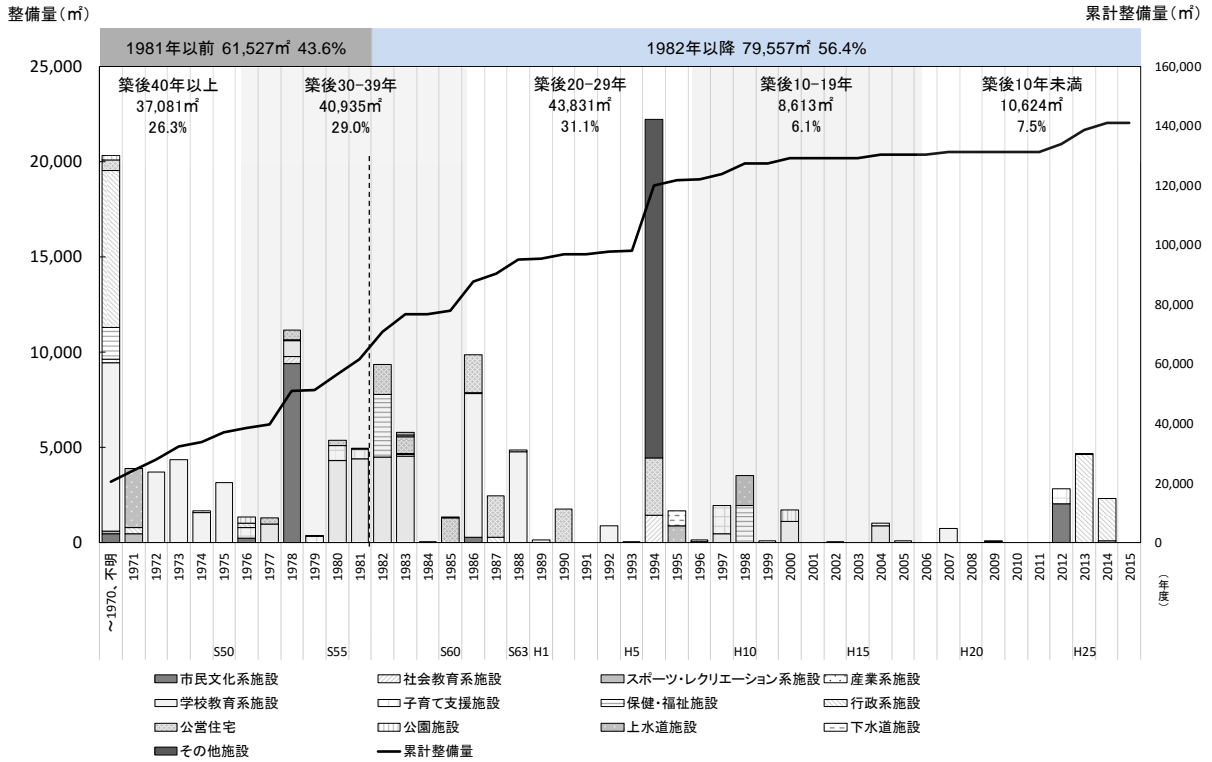


図 58 地域の施設の整備状況

③ 施設用途別割合

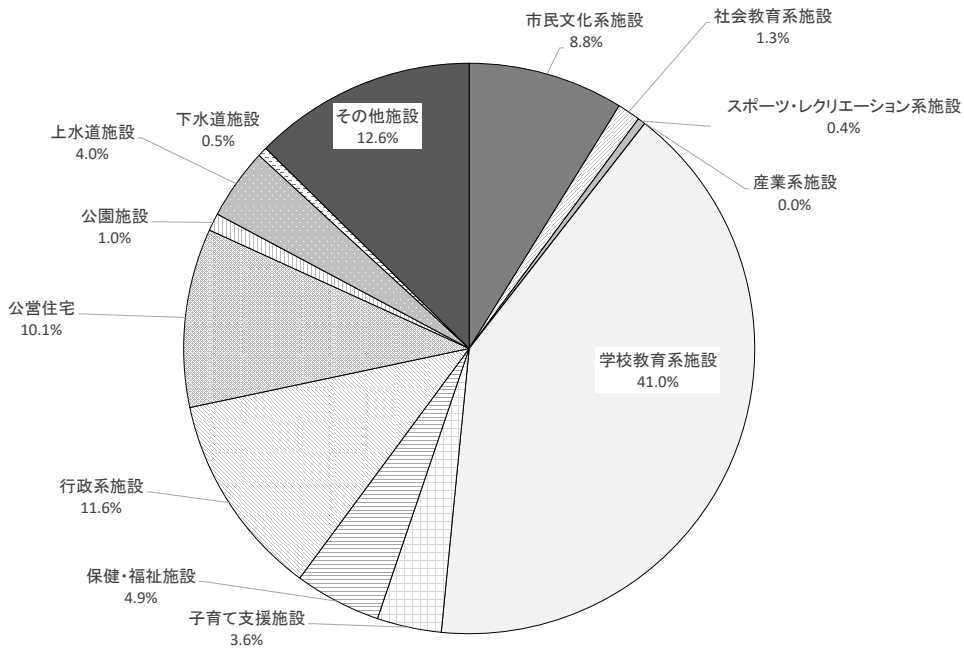


図 59 施設用途別割合

2. 大谷地域

(1) 地域の概要・特性

大谷地域は、小山地域に次いで人口が多くなっています。施設延床面積は、間々田地域に次いで少なくなっています。「中央図書館」や、主なスポーツ・レクリエーション施設である「小山市勤労青少年ホーム」や「勤労者体育センター」が配置されています。

(2) 人口

① 総人口の推移

大谷地域の人口は、平成 27 (2015) 年 10 月 1 日時点で 41,803 人と、市全体の 25.1% を占めており、小山地域に次いで多くなっています。また、人口総数は、平成 22 (2010) 年 10 月から平成 27 (2015) 年 10 月の 5 年間で、1,783 人増となっています。

平成 27 (2015) 年 10 月 1 日時点で 0 歳から 14 歳の年少人口割合は 15.7%、15 歳から 64 歳の生産年齢人口割合は 66.0%、65 歳以上の老年人口割合は 18.3% となっています。

将来推計で、人口は平成 47 (2035) 年に 43,268 人となり、平成 27 (2015) 年の 41,803 人と比べて 1,465 人増加することとなります。

年齢三区分別人口割合は、平成 47 (2035) 年には年少人口が 14.5% となり、平成 22 (2010) 年と比べて 1.2 ポイントの低下、生産年齢人口が 59.9% となり、6.1 ポイントの低下、老年人口は 25.7% となり、7.4 ポイントの上昇になると見込まれます。

表 109 将来人口推移

	実績		推計人口			
	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
0～14歳	6,322 15.8%	6,560 15.7%	6,395 15.1%	6,191 14.4%	6,071 14.1%	6,255 14.5%
15～64歳	27,756 69.4%	27,576 66.0%	26,729 63.1%	26,716 62.3%	26,663 61.8%	25,897 59.9%
65歳以上	5,942 14.8%	7,667 18.3%	9,258 21.8%	9,961 23.2%	10,423 24.2%	11,116 25.7%
総数	40,020	41,803	42,382	42,868	43,157	43,268

※平成 27 年については、年齢不詳が 1 人いるため、表 101 とは一致しない。

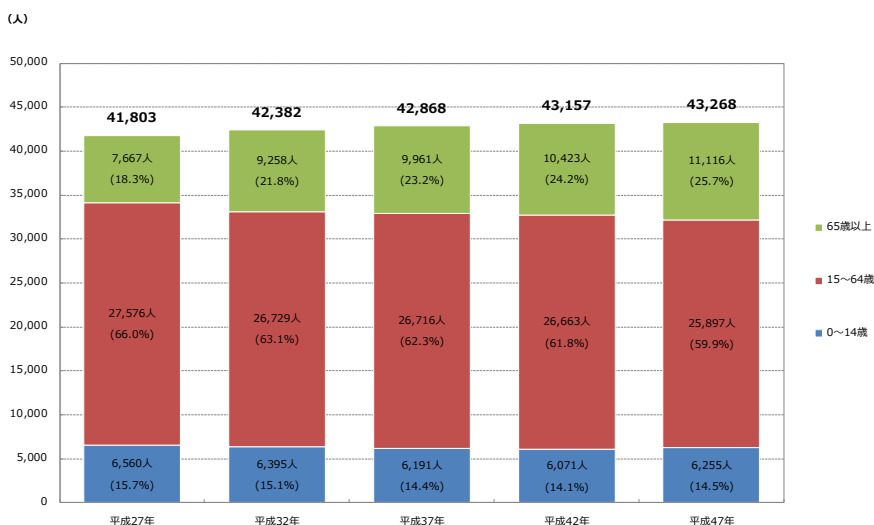


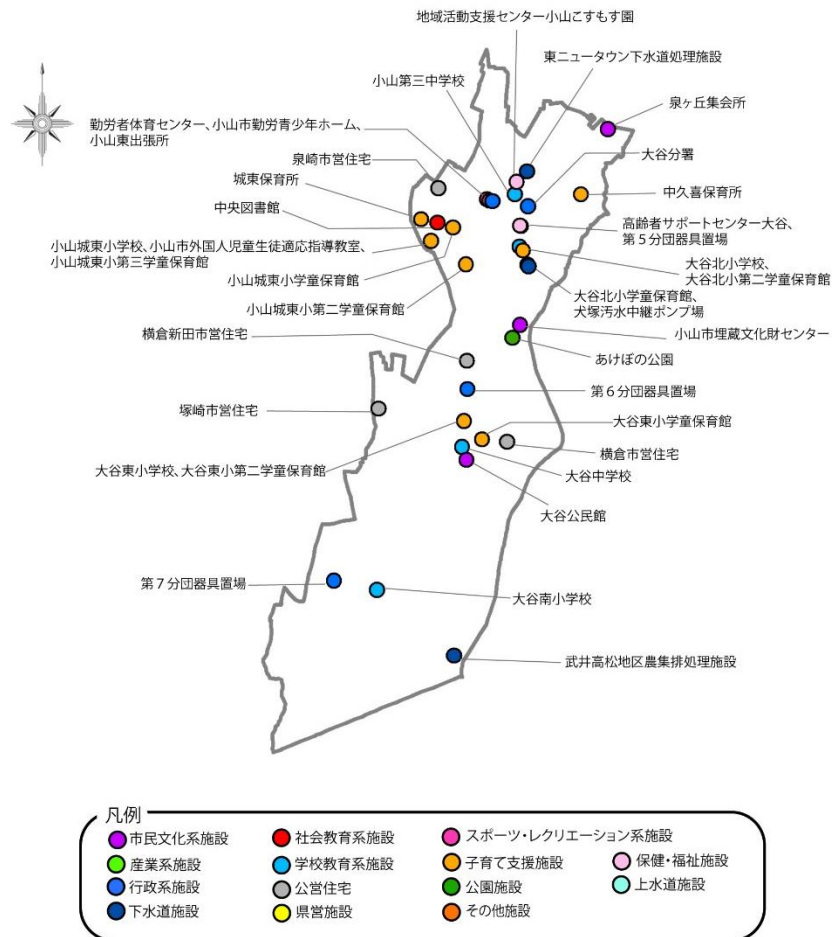
図 60 将来人口推移

(3) 施設の状況

① 施設の配置

大谷地域は、施設数が 37 施設となっており、5 地域の中で最も少なくなっています。
最も多いのは子育て支援施設で、9 施設が配置されています。
産業系施設と上水道施設は配置されていません。

5 地域の中では、スポーツ・レクリエーション系施設が小山地域と同数で最も多く、2 施設配置されています。



② 築年別の状況

施設の総延床面積は、約 68,853 m²と市全体の 16.2%を占めています。

新耐震基準前に建築された施設の延床面積の割合は 61.8%と、5 地域の中で最も高くなっています。

地域住民 1 人当たりの施設面積は 1.65 m²/人と、5 地域の中で最も少なくなっています。

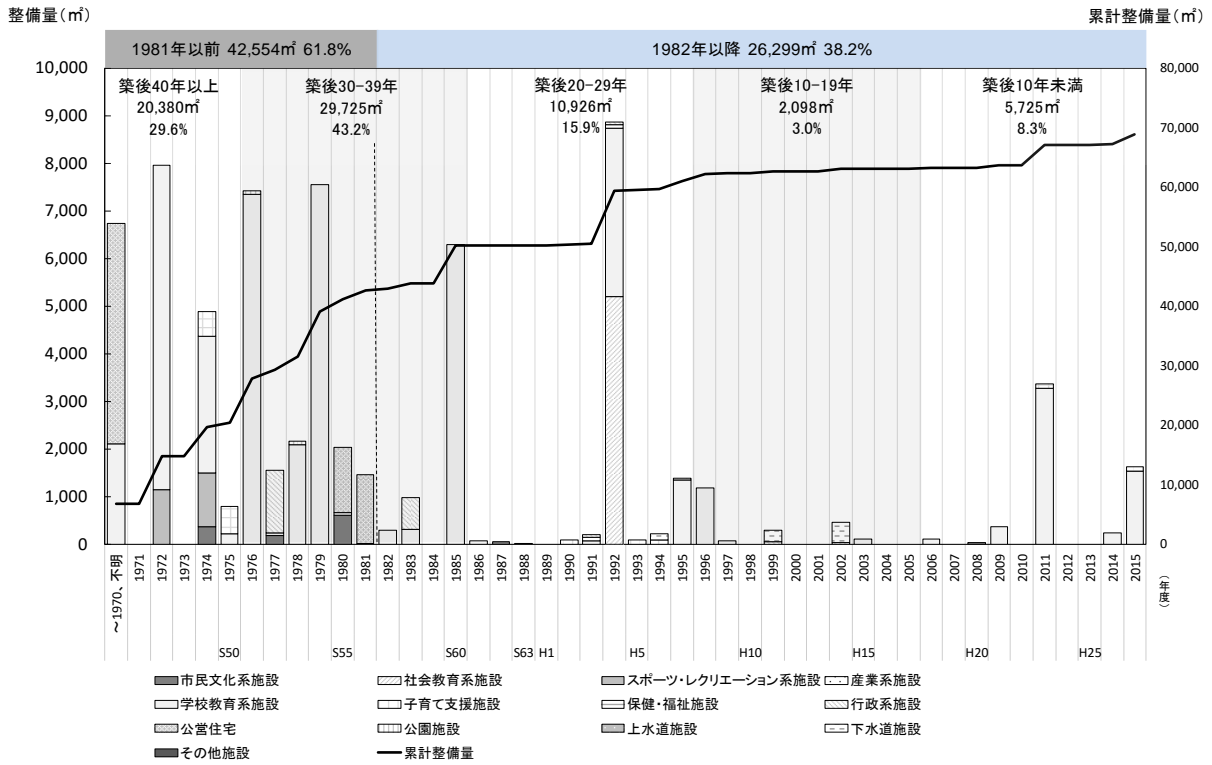


図 61 地域の施設の整備状況

③施設用途別割合

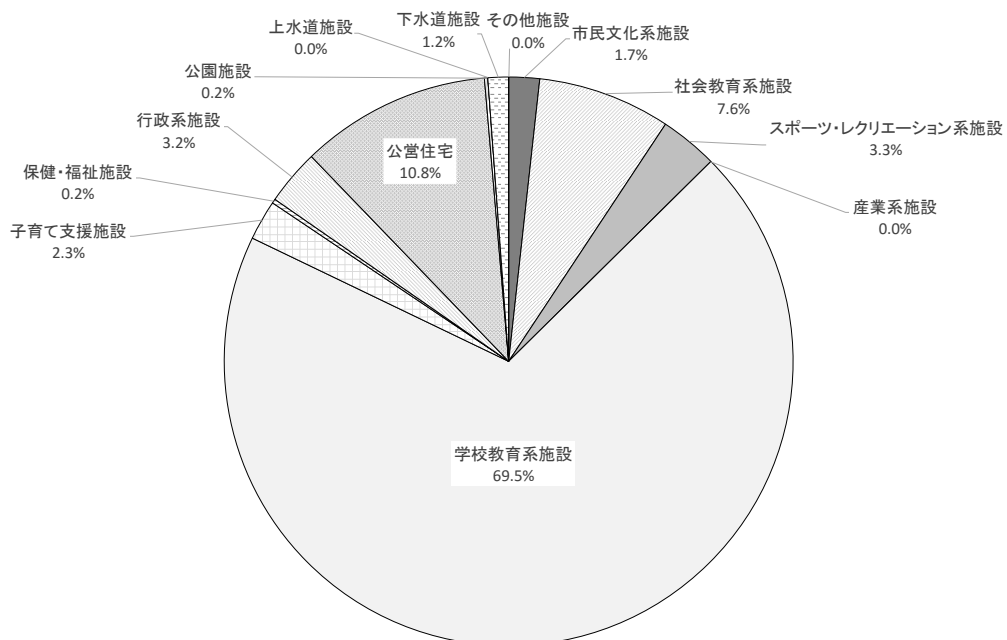


図 62 施設用途別割合

3. 間々田地域

(1) 地域の概要・特性

間々田地域は、市の中で3番目に人口が多くなっています。施設数は、小山地域に次いで多くなっています。市民文化系施設の施設数が5地域の中で最も多くなっています。

(2) 人口

間々田地域の人口は、平成27(2015)年10月1日時点で32,145人であり、市全体の19.3%を占めています。また、人口総数は、平成22(2010)年10月から平成27(2015)年10月の5年間で、539人増となっています。

平成27(2015)年10月1日時点で0歳から14歳の年少人口割合は13.1%、15歳から64歳の生産年齢人口割合は61.9%、65歳以上の老年人口割合は25.0%となっています。

将来推計で、人口は平成47(2035)年に30,748人となり、平成27(2015)年の32,145人と比べて1,397人減少することとなります。

年齢三区分別人口割合は、平成47(2035)年には年少人口が13.6%となり、平成22(2010)年と比べて0.5ポイントの上昇、生産年齢人口が55.0%となり、6.9ポイントの低下、老年人口は31.4%となり、6.4ポイントの上昇になると見込まれます。

表 110 将来人口推移

	実績		推計人口			
	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
0～14歳	4,278 13.5%	4,204 13.1%	3,979 12.4%	3,990 12.6%	4,056 13.0%	4,174 13.6%
15～64歳	20,621 65.2%	19,895 61.9%	18,972 59.3%	18,254 57.6%	17,699 56.6%	16,913 55.0%
65歳以上	6,707 21.2%	8,046 25.0%	9,056 28.3%	9,453 29.8%	9,526 30.5%	9,661 31.4%
総数	31,606	32,145	32,007	31,697	31,281	30,748

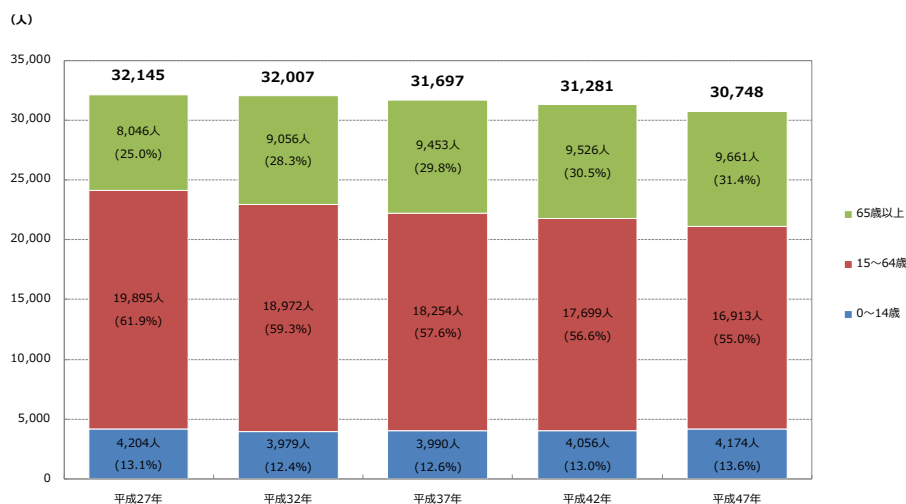


図 63 将来人口推移

(3) 施設の状況

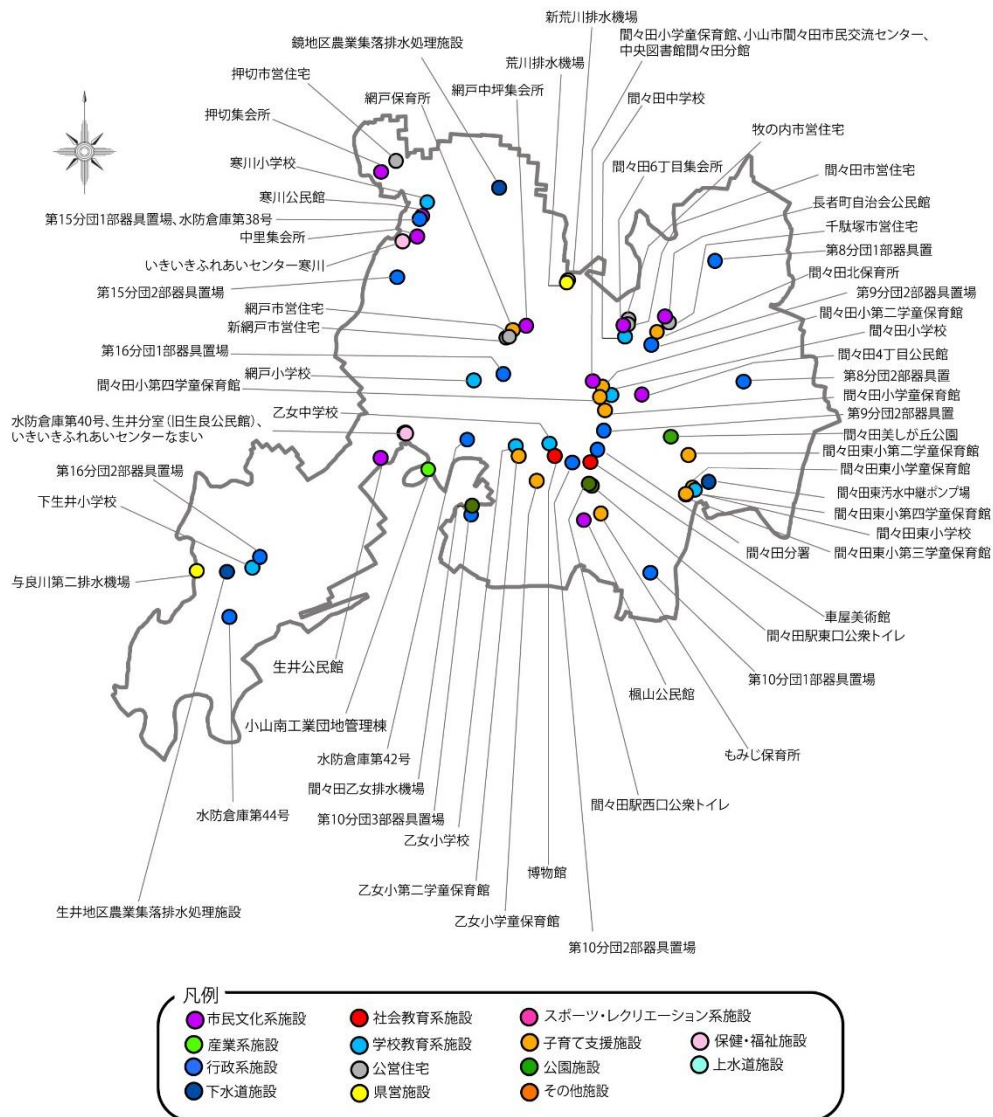
① 施設の配置

間々田地域は、施設数が70施設となっており、小山地域に次いで多くなっています。

最も多いのは行政系施設で、16施設が配置されています。

上水道施設とスポーツ・レクリエーション系施設は配置されていません。

5地域の中では、市民文化系施設が最も多く、11施設配置されています。



② 築年別の状況

施設の総延床面積は、約 63,874 m²と市全体の 15.0%を占めています。施設数は小山地域に次いで多いですが、延床面積は最も少なくなっています。

新耐震基準前に建築された施設の延床面積は 47.1%で、築後 30 年以上経過している施設の延床面積は 67.0%です。

地域住民 1 人当たりの施設面積は 1.99 m²/人と、大谷地域に次いで少なくなっています。

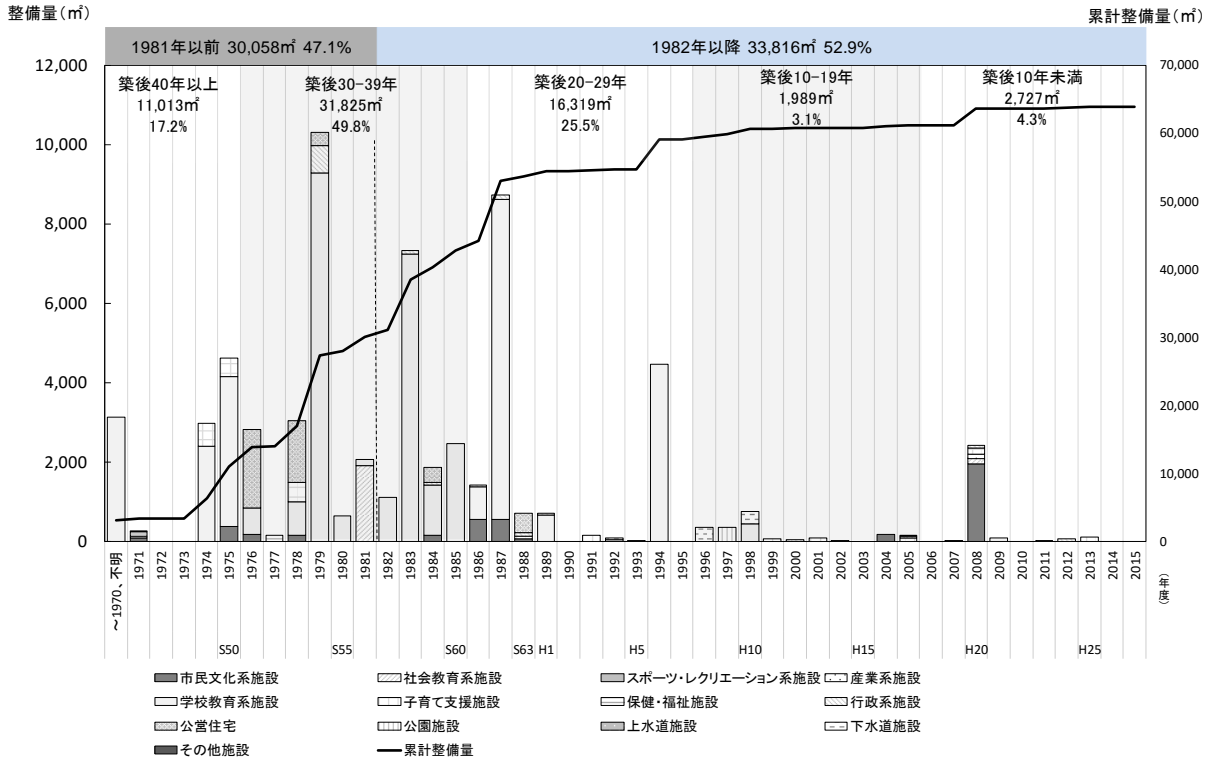


図 64 地域の施設の整備状況

③施設用途別割合

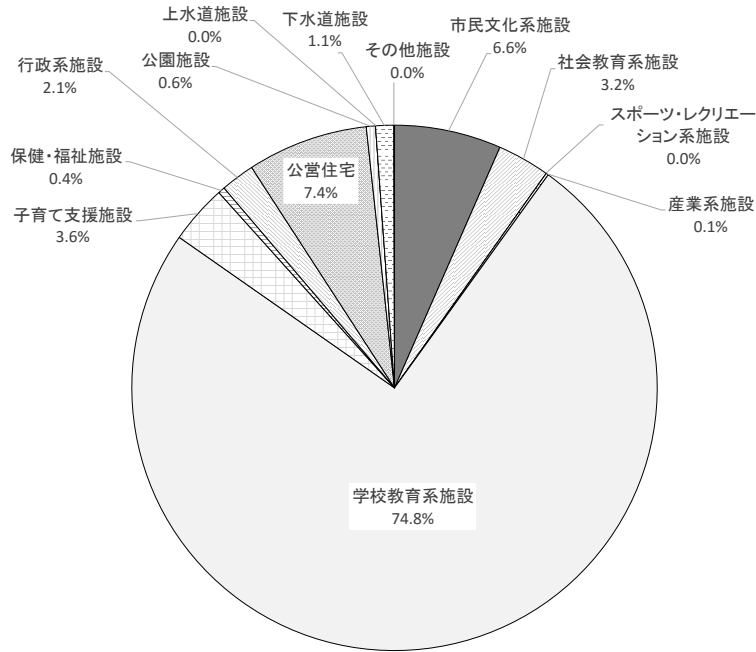


図 65 施設用途別割合

4. 美田地域

(1) 地域の概要・特性

美田地域は、5地域の中で最も人口が少なくなっています。施設延床面積は、小山地域に次いで2番目に多くなっています。社会教育系施設や産業系施設、保健・福祉施設、公園施設などは配置されていません。

(2) 人口

① 総人口の推移

美田地域の人口は、平成27(2015)年10月1日時点で13,768人と、市全体の8.3%を占めており、5地域の中で最も少なくなっています。また、人口総数は、平成22(2010)年10月から平成27(2015)年10月の5年間で、823人減となっています。

平成27(2015)年10月1日時点で0歳から14歳の年少人口割合は10.3%、15歳から64歳の生産年齢人口割合は58.6%、65歳以上の老年人口割合は31.1%となっています。

将来推計で、人口は平成47(2035)年に12,073人となり、平成27(2015)年の13,768人と比べて1,695人減少することとなります。

年齢三区分別人口割合は、平成47(2035)年には年少人口が12.6%となり、平成22(2010)年と比べて2.3ポイントの上昇、生産年齢人口が51.5%となり、7.1ポイントの低下、老年人口は36.0%となり、4.9ポイントの上昇になると見込まれます。

表 111 将来人口推移

	実績		推計人口			
	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
0～14歳	1,576 10.8%	1,423 10.3%	1,364 10.2%	1,336 10.3%	1,473 11.8%	1,518 12.6%
15～64歳	9,130 62.6%	8,069 58.6%	7,295 54.6%	6,928 53.6%	6,538 52.3%	6,212 51.5%
65歳以上	3,885 26.6%	4,276 31.1%	4,698 35.2%	4,661 36.1%	4,500 36.0%	4,343 36.0%
総数	14,591	13,768	13,357	12,925	12,511	12,073

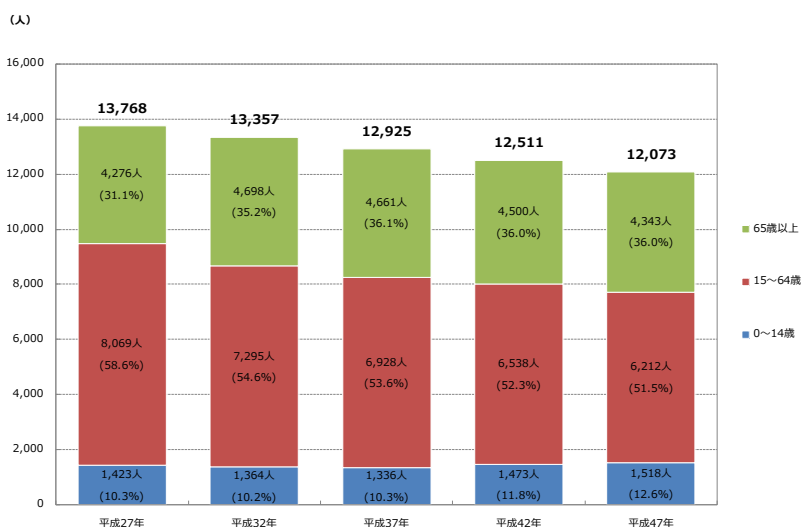


図 66 将来人口推移

(3) 施設の状況

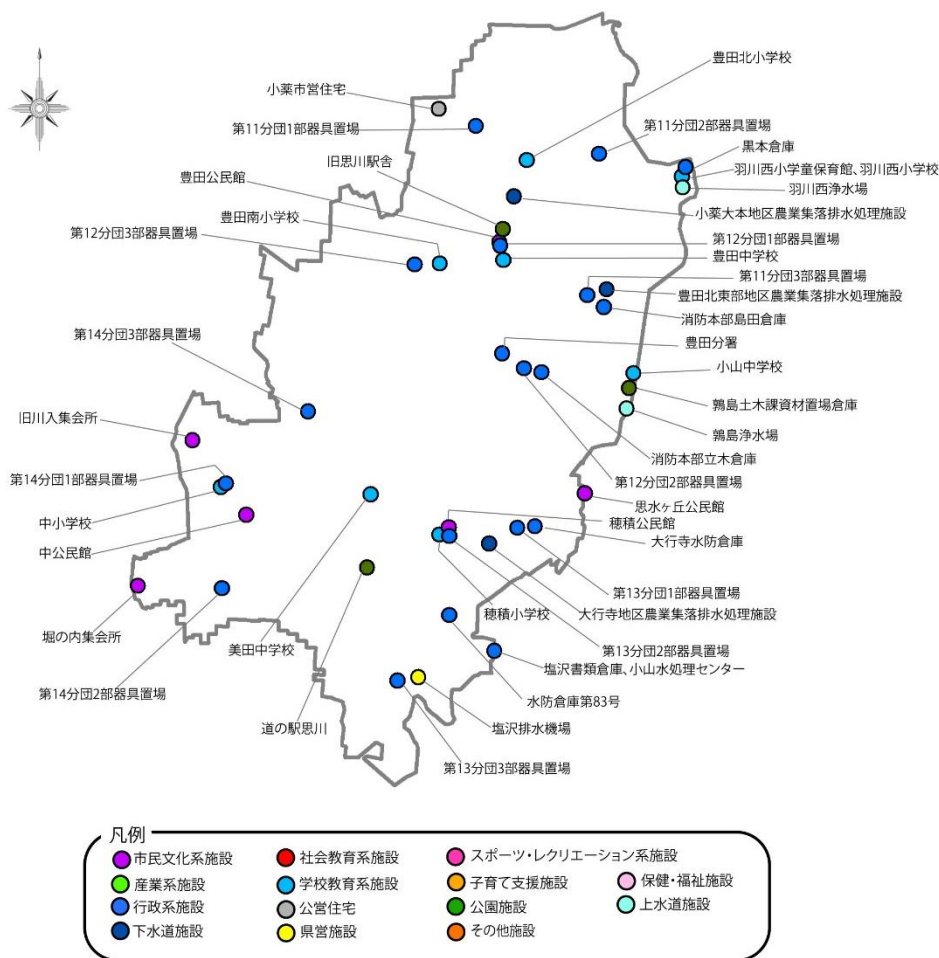
① 施設の配置

美田地域は、施設数が45施設となっており、大谷地域に次いで少なくなっています。

最も多いのは行政系施設で、19施設が配置されています。

産業系施設、社会教育系施設、保健・福祉施設、スポーツ・レクリエーション施設は配置されていません。延床面積10㎡以上の建物を有する公園施設もありません。

下水道施設は、ほかの4地域より多く配置されています。



② 築年別の状況

施設の総延床面積は、約80,004㎡と市全体の18.8%を占めています。

新耐震基準前に建築された施設の延床面積は59.7%です。築後30～39年の建築された施設の割合が50.3%と高くなっています。

地域住民1人当たりの施設面積は5.81㎡/人と、5地域の中で最も多くなっています。

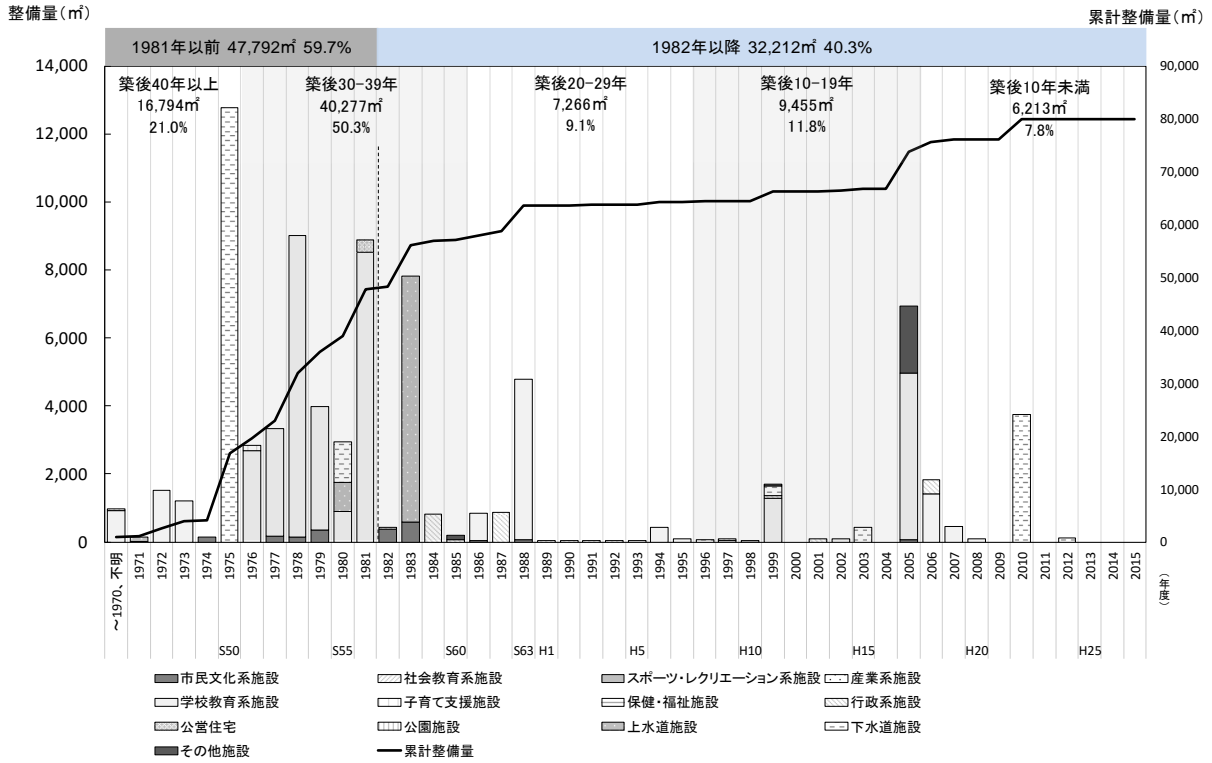


図 67 地域の施設の整備状況

③施設用途別割合

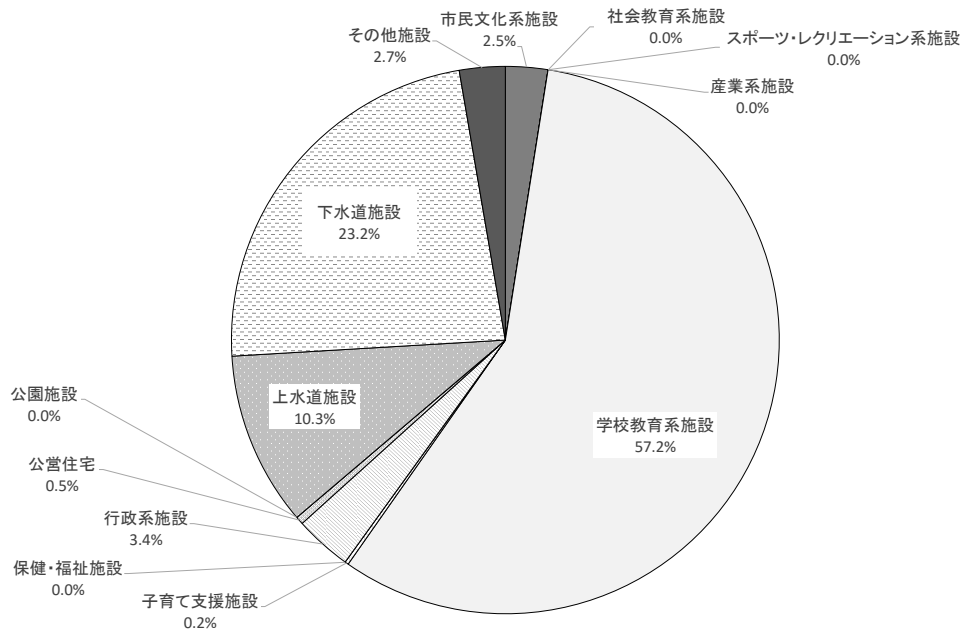


図 68 施設用途別割合

5. 桑絹地域

(1) 地域の概要・特性

桑絹地域は、美田地域に次いで人口が少なくなっています。5地域の中では公営住宅と公園の延床面積が最も多くなっています。学校教育系施設の延床面積は、配置されている施設分類の中では他の地域に比べて最も少なくなっています。

(2) 人口

① 総人口の推移

桑絹地域の人口は、平成27(2015)年10月1日時点で25,821人と、市全体の15.5%を占めており、美田地域に次いで少なくなっています。また、人口総数は、平成22(2010)年10月から平成27(2015)年10月の5年間で、713人減となっています。

平成27(2015)年10月1日時点で0歳から14歳の年少人口割合は12.1%、15歳から64歳の生産年齢人口割合は60.6%、65歳以上の老年人口割合は27.3%となっています。

将来推計で、人口は平成47(2035)年に23,911人となり、平成27(2015)年の25,821人と比べて1,910人減少することとなります。

年齢三区分別人口割合は、平成47(2035)年には年少人口が13.1%となり、平成22(2010)年と比べて1.0ポイントの上昇、生産年齢人口が53.4%となり、7.2ポイントの低下、老年人口は33.5%となり、6.2ポイントの上昇になると見込まれます。

表 112 将来人口推移

	実績		推計人口			
	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
0～14歳	3,430 12.9%	3,132 12.1%	2,938 11.5%	2,945 11.8%	3,054 12.4%	3,133 13.1%
15～64歳	17,106 64.5%	15,644 60.6%	14,583 57.2%	13,904 55.5%	13,380 54.5%	12,775 53.4%
65歳以上	5,998 22.6%	7,045 27.3%	7,984 31.3%	8,204 32.7%	8,099 33.0%	8,003 33.5%
総数	26,534	25,821	25,505	25,053	24,533	23,911

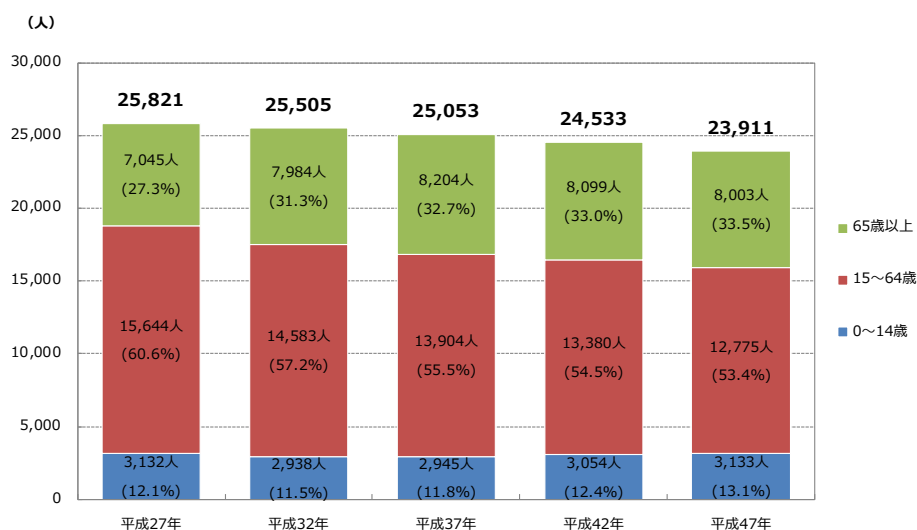


図 69 将来人口推移

(3) 施設の状況

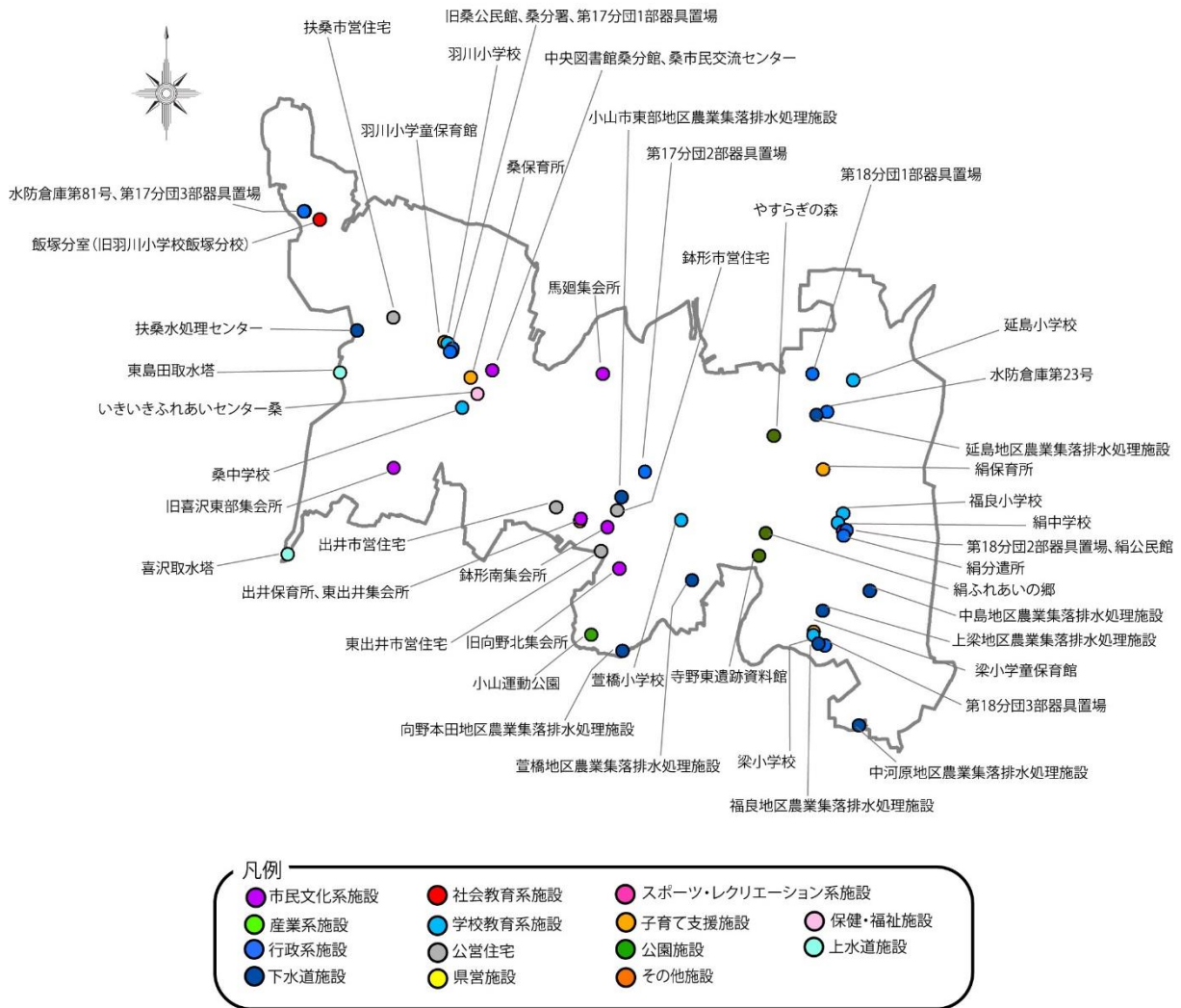
① 施設の配置

桑絹地域は、施設数が 52 施設となっています。

最も多いのは行政系施設で、10 施設が配置されています。

産業系施設とスポーツ・レクリエーション系施設は配置されていません。

5 地域の中では、下水道施設が最も多く、9 施設配置されています。



② 築年別の状況

施設の総延床面積は、約 71,013 m²と市全体の 16.7%を占めています。

新耐震基準前に建築された施設の延床面積は 32.2%で、5 地域の中で最も少なくなっています。ただし、昭和 57 (1982) 年度から昭和 58 (1983) 年度にかけて「羽川小学校」、「桑中学校」、「萱橋小学校」、「絹中学校」の校舎などが建築されたため、築後 30 年以上経過している施設の延床面積の割合は 71.8%と、5 地域の中で最も高くなっています。

地域住民 1 人当たりの施設面積は 2.75 m²/人と、美田地域に次いで多くなっています。

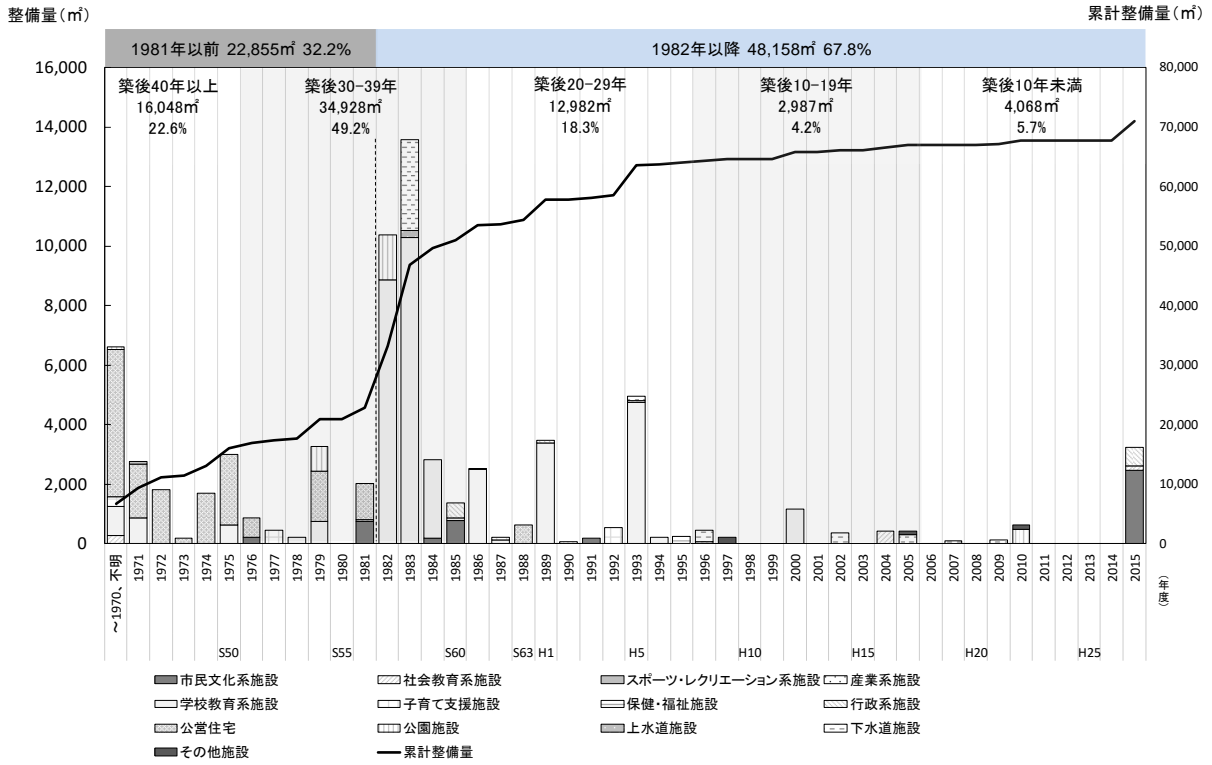


図 70 地域の施設の整備状況

③施設用途別割合

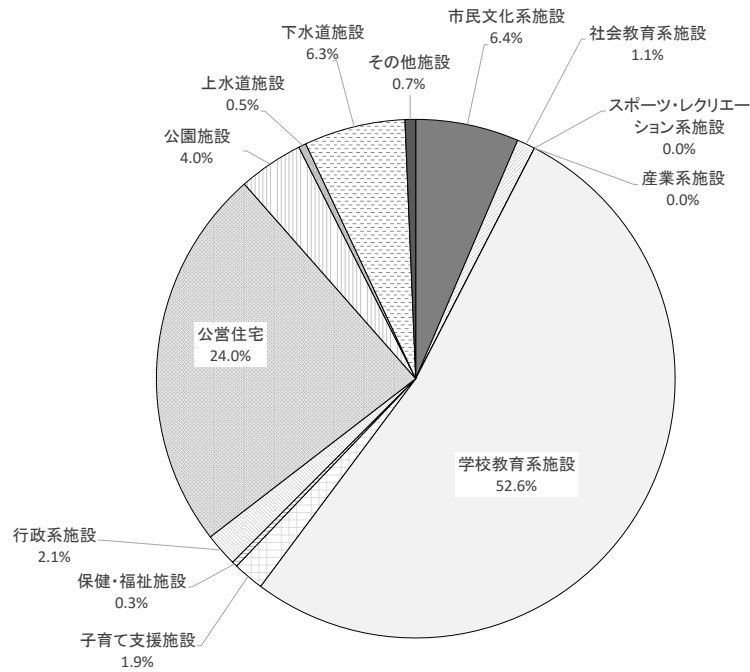


図 71 施設用途別割合

V 公共施設整備の課題

(1) 一般的な課題

①更新費用

公共建築物の大規模改修・更新費用は、現有施設をそのまま維持する前提で今後 40 年間の試算を行ったところ、総額約 1,648 億円、年平均約 41.2 億円が見込まれます。

40 年間で 10 年ごとに区切ると、1～10 年目は約 242 億円 (14.7%)、11～20 年目約 364 億円 (22.1%)、21～30 年目約 685 億円 (41.6%)、31～40 年目約 357 億円 (21.6%) となることから、施設の廃止や民営化等を進めるだけでなく、大規模改修や更新の必要な施設については、その更新時期を分散 (平準化) することが重要です。

なお、公共建築物とは別に、インフラ施設の更新費用は 40 年間で総額約 2,161 億円、年平均約 54 億円が見込まれ、公共建築物とインフラ施設を合わせた更新費用は 40 年間で総額約 3,809 億円、年平均約 95.2 億円が見込まれます。

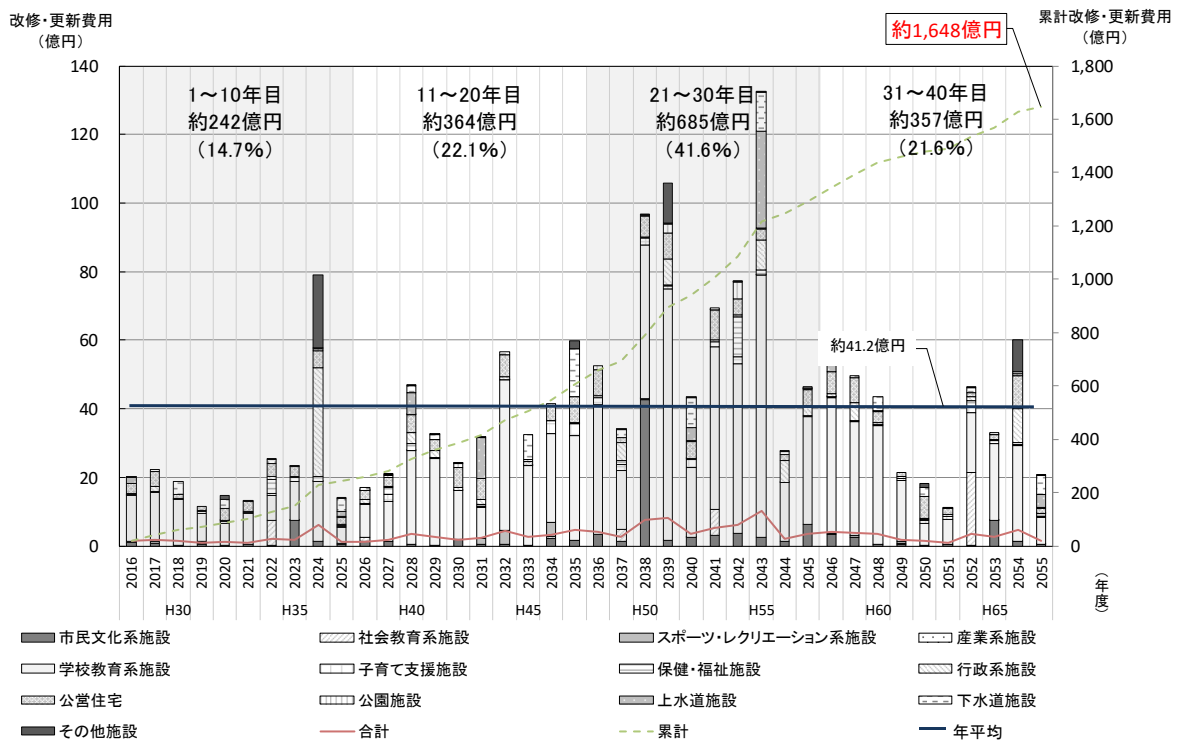


図 72 公共建築物更新費用 (試算)

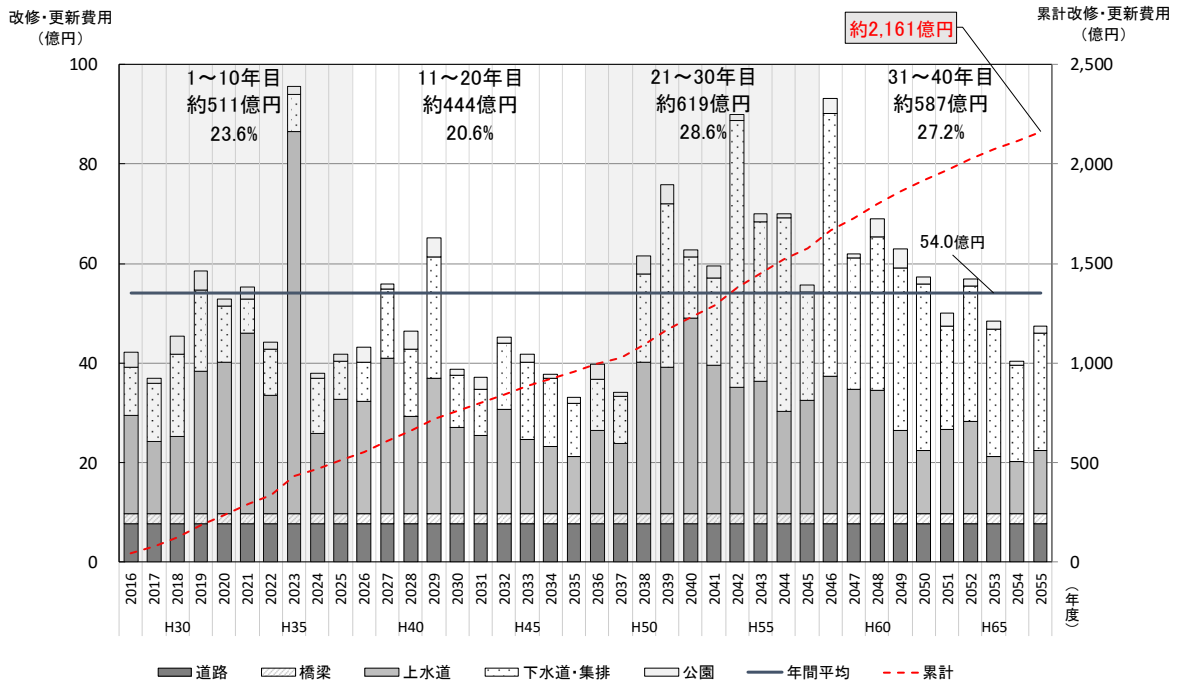


図 73 インフラ施設更新費用 (試算)

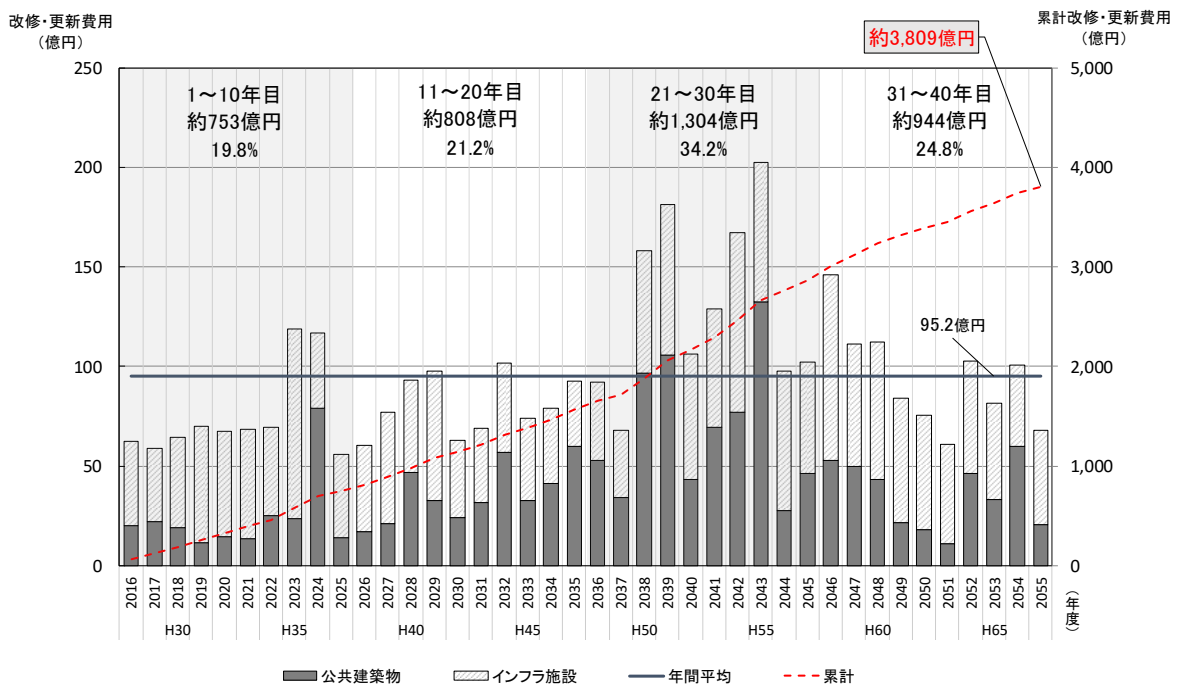


図 74 公共建築物+インフラ施設更新費用 (試算)

②再配置に向けた課題

1：公共建築物保有量の適正化

～将来の人口構成や財政事情等を踏まえ公共建築物の保有量を検討～

公共施設等のあり方や必要性について、今後の人口減少・少子高齢化等を踏まえた財政状況を考えると公共建築物の保有量を抑制する必要があります。そのため、公共建築物については、将来の推計人口や市民ニーズ等を踏まえ、必要なサービス水準を確保しつつ施設の複合化・多機能化を図るなど、公共建築物に係る整備や維持管理のコスト削減が課題となります。

具体的には、老朽化した施設の廃止や機能重複する施設の統廃合を推進し、原則、新規整備は行わないこと、また、行政サービスの必要性から、新規整備が必要な場合は、同面積の公共建築物の削減を前提とすることや、後年の維持管理費の財源確保が確実であることを前提にすることなどが求められます。

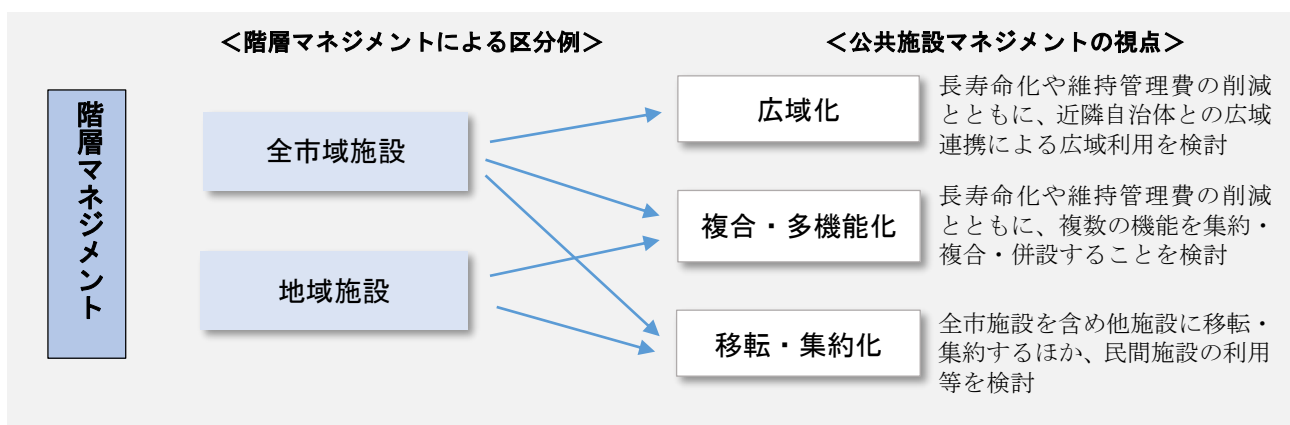


図 75 階層マネジメント

2：長寿命化の推進

～安全性を確保しつつ長寿命化し、既存施設の効率的な活用を検討～

使用を継続する必要がある公共建築物は、安全性を確保しつつ、長寿命化が求められます。

耐震化されていない安全確保が必要な公共建築物は、早急に耐震性を確保するとともに、耐震化にあたっては、対応の優先度をふまえ計画的な事業実施とする必要があります。

公共建築物を効率的に使い続けるため、長寿命化を図り、ライフサイクルコストの削減と構造的な耐用年数まで使用可能な状態の維持を図ることも重要です。

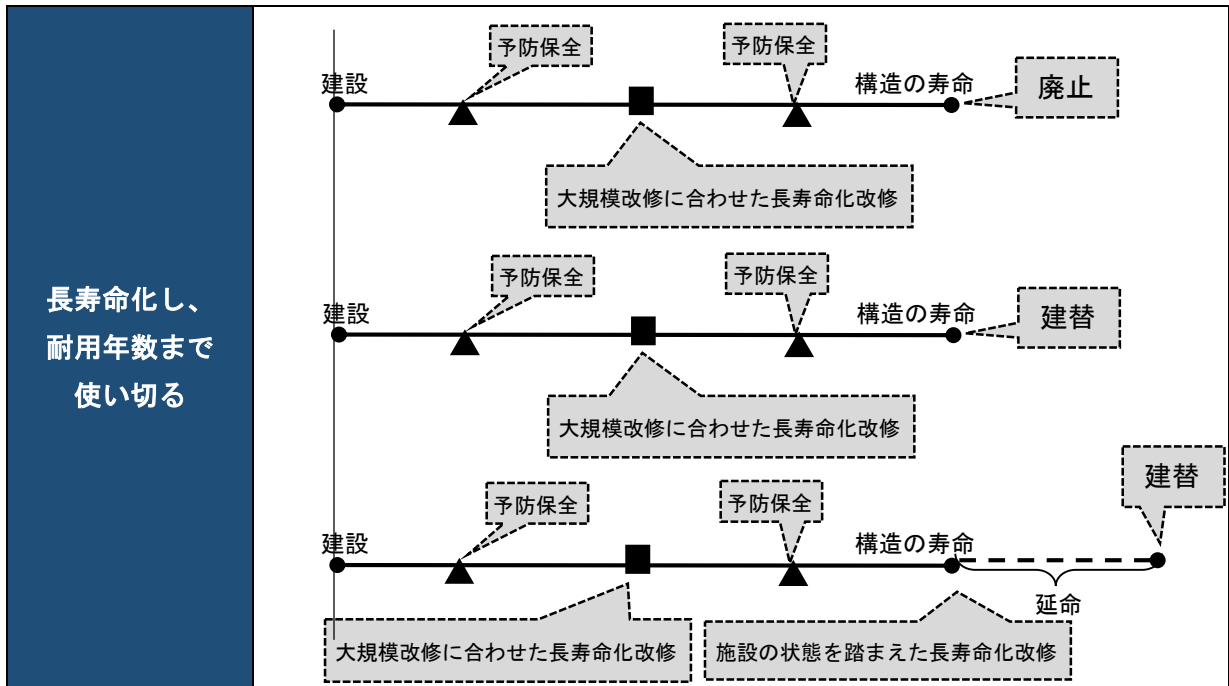


図 76 長寿命化対策イメージ

3：維持管理費用の縮減

～維持管理の適正化と予防保全により既存施設の効果的な活用を検討～

10年超の中長期的な視点での財政負担の軽減、平準化を図るため、適正かつ効率的な維持管理による維持管理費の縮減が課題です。

公共建築物については、これまでの事後保全の考え方から転換し、予防保全の考え方を取り入れた計画的な点検と安全確保のための対策を推進する必要があります。

また、公共建築物全体を総合的に捉えた「保全計画」を策定し、保全計画に合わせた包括的な工事発注等により、ライフサイクルコストの削減や財政負担の平準化を図る必要があります。

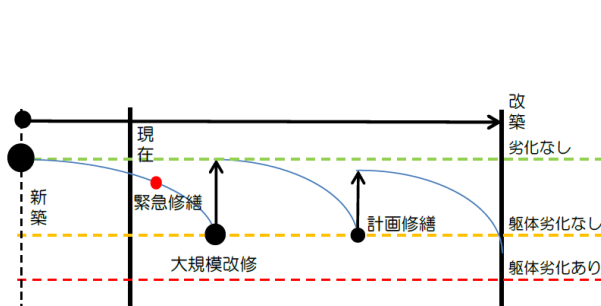


図 77 予防保全型の改修サイクルのイメージ

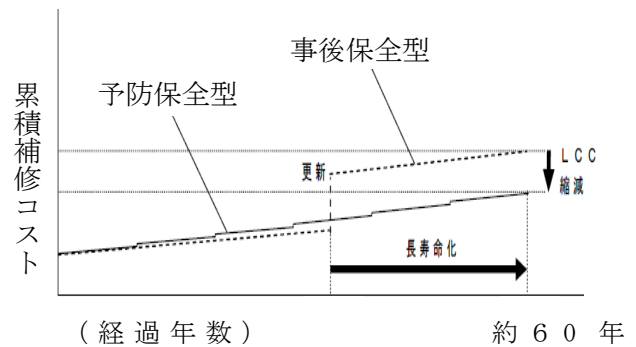


図 78 事後保全型と予防保全型のライフサイクルコストのイメージ

4：効率的な利活用の促進

～地域コミュニティの維持やまちづくりの観点から施設の有効かつ賢い利活用を検討～

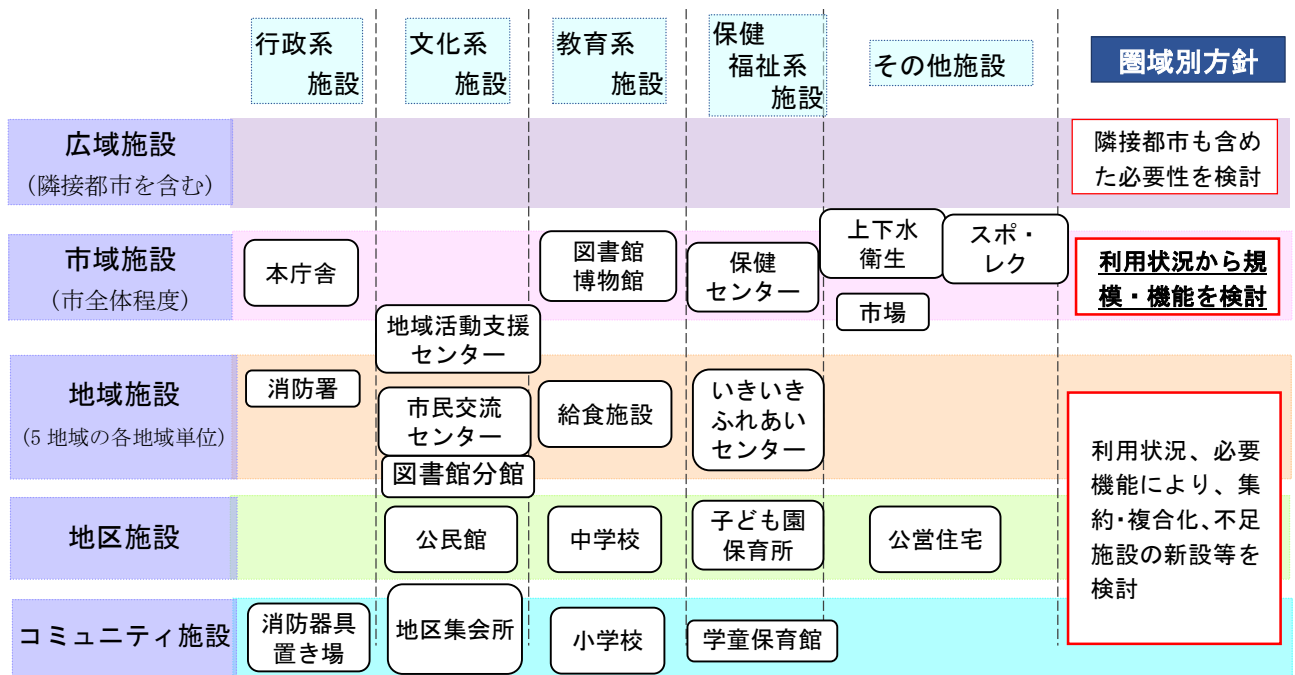
公共建築物は、既存建築物を有効活用することを原則とし、機能統合等により余剰となった公共建築物は、廃止を前提としつつ、地域団体を含む民間への貸与・譲渡を検討課題とします。必要に応じて施設用途の見直しを行い地域コミュニティの維持・形成に有効に活用するとともに、施設配置にあたっては地域バランスを考慮した配置としていくことが求められます。

現在ある公共建築物の運営や更新については、P F I 等による施設整備や複数施設の一元管理など、公民連携による民間活力の導入が必要です。

5：圏域を考慮した再配置

～施設の対象とする圏域を踏まえ、削減の可能性を検討～

施設の種別ごとに対象とする圏域も踏まえて、公共施設を分類するとおおむね以下のようになります。



V
公共施設整備の課題

図 79 施設の種類ごとの圏域イメージ

■圏域別方針（案）

①広域施設

小山市だけで施設を持つよりも隣接自治体との連携による設置、運営を行うことが望ましい施設は、広域化を進めます。

②市域施設

レクリエーション施設、産業系施設等のように、市に1カ所設置される施設については、必

要な箇所において整備し、利用状況や必要機能に応じて適切な規模を検討し、効率的な維持管理を進めます。

③地域施設

5 地域単位程度での整備が必要な施設については、利用状況により、重複施設の集約、削減を図ります。

④地区施設

地区単位程度での整備が必要な施設については、利用状況により、重複施設の集約、削減を図ります。

⑤コミュニティ施設

集会所、自治公民館などの重複する施設で利用者が少ない施設や室については、老朽化・耐震性不足などにより除却が考えられる施設の位置や誘致圏域、誘致距離での配置を勘案し、集約化、複合化により効率的な施設配置を行います。

(2) 施設分類別の課題

①市民文化系施設

文化センター大ホール、中央公民館は、稼働率が高く利用人数も多いですが、それら施設を含む中央市民会館が新耐震基準に適合していないので、中央市民会館の耐震化や機能移転などについて検討する必要があります。

地域活動の拠点施設である公民館（行政サービスの拠点機能を有する出張所との併設）は、ほとんどの施設が耐震基準に適合しています。一方、料理実習室など稼働率が低いものもあるので、周辺施設の利用も含め、機能の見直しを行うことなどが考えられます。

コミュニティ機能を併せ持つ、新たな地域活動の拠点施設として順次整備している市民交流センターに機能移転後の旧公民館施設については、コスト削減の観点から施設の取り壊しなどについて検討する必要があります。

自治会公民館は、元々寄附された建物を自治会に無償で貸し付けているものです。また、集会所は地域改善事業の拠点施設として設置したものです。今後は、地元の詳細を得ながら、無償譲渡を含めた手続きを進める必要があります。

②社会教育系施設

中央図書館小山分館は、新耐震基準に適合していない中央市民会館に含まれるので、統廃合などを含め、形態や機能の見直しを行う必要があります。

③スポーツ・レクリエーション系施設

弓道場、武道館を含む4施設すべてが築後40年を経過しているため、統廃合などについて検討の必要があります。一方、勤労者体育センターの体育館や勤労青少年ホームの小体育館のように稼働率の高いものがある一方、勤労青少年ホームの和室や料理室のように稼働率が低いものもあるので、周辺施設の利用も含め、機能の見直しを行うことなどが考えられます。

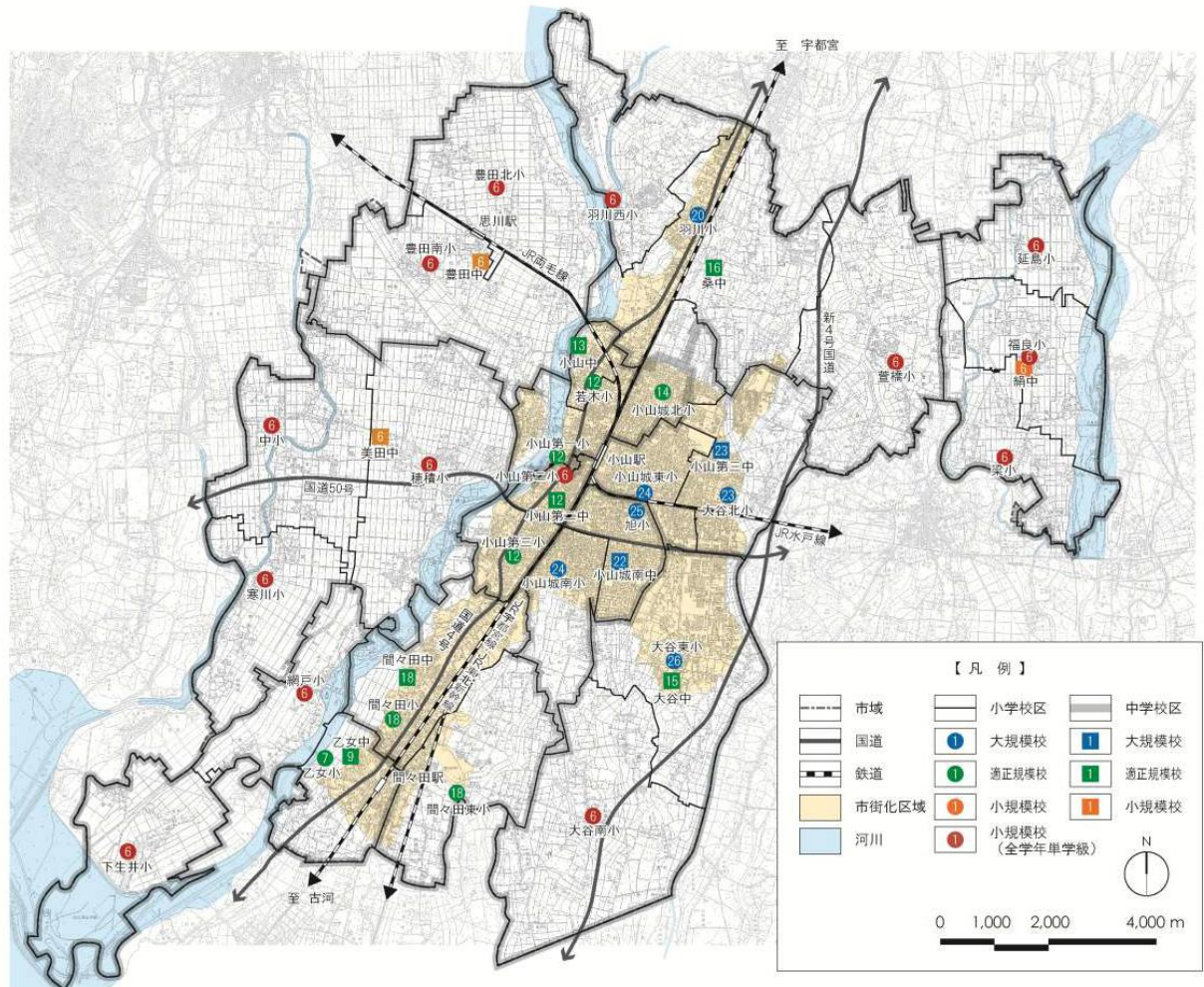
④産業系施設

小山南工業団地管理棟の維持管理コストは管理組合の負担となっていますが、将来の大規模改修や更新の費用を削減するため、管理組合への譲渡などについて検討する必要があります。

⑤学校教育系施設

学校施設は公共建築物の全施設面積の半数以上を占めていること、また、全校児童数が100人を下回り、単学級（1学年1学級）となっている小規模な学校があることを踏まえ、小山市学校適正配置等に関する提言書（平成26（2014）年1月）に基づき、統廃合による小中一貫校

の設置を進めるとともに、閉校となった施設については、コスト縮減の観点から施設の民間への譲渡や取り壊しについて検討する必要があります。



出典：小山市学校適正配置等検討懇話会提言書（平成 26（2014）年 1 月）

図 80 学校規模状況図（学校規模の 2 極化）（平成 25（2013）年 5 月現在）

⑥子育て支援施設

公設の保育所の在り方については、「小山市保育所整備計画」（平成 23（2011）年 8 月）に基づき、各地域の就学前児童数の動向や将来の人口減少、私立保育園や幼稚園との配置バランスなどを考慮しながら、施設の統合や民営化を更に進める必要があります。

⑦保健・福祉施設

築後 30 年以上が経過する施設も多いため、予防保全型の適切な維持管理の必要があります。

いきいきふれあいセンターは稼働率が低い室もありますが、将来の老年人口の増加を考慮しながら、更新などを契機とした集会や社会教育、コミュニティ活動を行う他の施設との複合化などについて検討の必要があります。

⑧行政系施設

小山地域に集中している庁舎などは、築後 30 年以上経過しているものが多いため、機能の集約による余剰部分の廃止等に関する検討の必要があります。なお、小山市役所の本庁舎は築後 50 年以上が経過し老朽化が進んでいることから、分散した庁舎機能を集約し、現在の位置に建替えることが決定しています。

消防施設は、消防本部、地域における分署および消防の分団ごとの器具置場等が設置されていますが、築後 30 年以上が経過している分署については、更新について検討の必要があります。

⑨公営住宅

公営住宅は、すべて築後 20 年が経過しており、更新、改修に関する検討が進められています。「小山市公営住宅等長寿命化計画」（平成 29（2017）年 3 月）に基づき、長寿命化を図る建築物と、老朽化により廃止を図る建築物の位置付けを行い、適正な維持管理を推進していく必要があります。

⑩公園施設

公園内にある公共建築物は老朽化が進んでおり、最も延床面積が大きい「小山運動公園」の本球場メインスタンドは築後 30 年を超えています。公園内に設置することが必要である公園管理事務所も含め、更新について検討の必要があります。

⑪上水道施設

若木浄水場は、築後 40 年以上が経過しており、排水処理棟を除き、平成 36（2024）年度以降に更新することとしています。また、東島田取水場と羽川西浄水場といった施設も将来的に更新について検討の必要があります。

⑫下水道施設

築後 40 年以上が経過する小山水処理センターの一部施設などは、施設を維持管理するため、今後策定予定の「小山市下水道ストックマネジメント計画（仮）」の中で、長寿命化や平準化を考慮した維持管理について計画する必要があります。

また、農業集落排水処理施設も、今後策定予定の「小山市農業集落排水処理施設最適整備構想（仮）」の中で、長寿命化や平準化を考慮した維持管理について計画する必要があります。

⑬インフラ施設

生活に欠かすことができない道路・橋梁、上水道、下水道・農業集落排水施設のインフラ施設は、公共建築物以上に更新費用を要するため、各種長寿命化計画等に基づき、適切な維持管理と財政状況を考慮した更新費用の平準化を図る必要があります。

小山市公共施設白書

平成 29（2017）年 7 月

発行 小山市

編集 小山市 総務部 管財課

〒323-8686 栃木県小山市中央町 1 丁目 1 番 1 号

電話：0285-23-1111（代表）

